

## 日本畜産学会の略史(文中敬称略)

日本畜産学会の年譜		日本および世界の主な動き
大正13年 1924	<p>6月 岩住良治東大教授(畜産学)が中心となり、会則を決め、農林省畜産試験場内(畜試と略)に事務所を置く 初代会長は岩住良治東大(畜産学)教授 9月10日 日本畜産学会報(会報と略)第1巻1、2号を発行 会員数は200名弱、会費：6円</p>	<p>1月 21日 レーニン死去 1月 26日 皇太子裕仁(昭和天皇)、久邇宮良子と結婚 2月 25日 政府、8000万円を各保険会社に貸し付け決定、関東大震災火災保険問題解決 4月 9日 日本農民組合(日農)、第1回農民デーを開催 4月 16日 メキシコ大統領、日本移民歓迎の声明 5月 2日 京城帝國大学設立 5月 16日 青森県八戸市で大火、1223戸焼失 6月 28日 大山郁夫ら、政治研究会を結成 7月 31日 羽越本線が全通し、日本海側の裏日本縦貫鉄道完成 10月 10日 大泉学園都市を開設するため、大泉駅(現大泉学園駅)を開業 11月 2日 東京市電從業員総ストライキ(4日解決) 11月 12日 学生連盟中心に全国学生軍事教練反対同盟結成 11月 29日 東京放送局設立(1925年3月22日放送開始) 12月 13日 婦人参政権獲得期成同盟会を市川房枝ら結成 12月 27日 小樽市手宮駅構内でダイナマイト爆発し、死者87人</p>
大正14年 1925	<p>4月 1日 青山会館にて第1回大会および総会 発表15題 4月 1日 会則変更し評議員を設けた 会報第1巻3、4、5号</p>	<p>1月 3日 イタリアのムッソリーニ、議会で独裁宣言 1月 24日 警視庁、軍事教育反対の学生デモを禁止 2月 11日 治安維持法・争議調停法・組合法の「3悪法」反対のデモ、各地に展開 2月 19日 政府、治安維持法案を衆議院に提出、3月7日衆議院修正可決、19日貴族院可決、4月22日公布、5月12日施行 4月 1日 全国官公私立中学校で軍事教育を実施 5月 23日 兵庫県豊岡・城崎地方に地震、死者・行方不明428人 5月 30日 上海日本人紡績工場で大ゼネストが暴動化し各地に反帝(反日)運動 6月 5日 上海の排外運動拡大、戒厳令布告 7月 1日 広東に国民政府成立(汪兆銘主席) 7月 11日 東京芝浦製作所職工2500人ストライキ 7月 12日 東京放送局(JOAK、NHK)ラジオ本放送開始、聴取者5455人 12月 1日 京都府警察部、社会科学連合会に加入する京大、同志社大などの学生33人検挙(学連事件)</p>

大正15年 1926	4月 2日 青山会館にて第2回大会および総会 発表18題 会報第1巻6号(第1巻6冊、原著19)、第2巻1、2号	1月 15日 京都学連事件、京都帝大など全国の社研学生の第2次検挙 3月 10日 川崎造船所で潜水艦伊1号を竣工 3月 11日 日本農民組合分裂、4月11日平野力三ら全日本農民組合同盟結成 4月 26日 浜松の日本楽器従業員、待遇改善を要求し、1200人スト(8月8日解決) 5月 5日 新潟県北蒲原郡木崎村の4年越しの小作争議が激化、耕地立ち入り禁止に反対の小作人が執達吏・警官と衝突 5月 15日 ノルウェー探検家アムンゼン大佐の飛行船ノルゲ号、北極横断に成功 5月 24日 十勝岳噴火で死者144人 5月 29日 岡田良平文相、学生・生徒の社会科学研究禁止を高校・専門学校に通達 7月 10日 海軍省、軍縮条約による造船業者の損失補償割当額決定発表 8月 13日 八木秀次と宇田新太郎、電波指向式の八木・宇田アンテナ発明、特許取得(論文提出は1月9日) 10月 23日 ソ連共産党中央委員会がトロツキーを政治局から追放 12月 25日 大正天皇逝去47歳。摂政宮・裕仁即位、昭和と改元
昭和 2年 1927	4月 2日 青山会館にて第3回大会および総会 発表21題 会報第2巻3、4、5、6号(第2巻6冊、原著19) 会員数338名	2月 7日 大正天皇大喪の儀 3月 1日 全日本農民組合発足 3月 7日 北丹後地震、死者2925人 3月 24日 南京事件起きる、中華民国国民革命軍が南京を占領、日本領事館襲撃され、第1艦隊出動、米英軍艦、南京市内に発砲 3月 27日 磐城炭鉱で火災、死者136人 4月 1日 小田原急行鉄道開通 4月 20日 保井コノ、最初の女性博士となる(理学博士) 5月 21日 米のリンドバーグ、大西洋無着陸横断飛行に成功(ニューヨーク-パリ間を33時間30分) 6月 1日 東洋モスリン亀戸工場争議妥結、女工の自由外出実行(女工解放の最初) 8月 13日 甲子園から第13回全国中等学校野球大会の試合をラジオ放送、最初のスポーツ実況中継 9月 13日 九州沿岸に大津波襲来 9月 16日 野田醤油争議起きる、16日スト開始、1928年4月20日の解決まで、戦前で最長のスト 12月 30日 日本初の地下鉄、上野-浅草間開通

昭和 3年 1928	4月 7日 三会堂にて農学会連合大会(8学会) 4月 8日 東大農にて大会および総会 発表41題 会報第3巻1、2、3号 会員数282名	1月 4日 ソ連、土地所有禁止案発表、コルホーズ化の第1歩 3月 15日 共産党員を全国的に検挙、野坂参三、徳田球一、志賀義雄、福本和夫ら483人起訴3.15事件 4月 10日 労働農民党、日本労働組合評議会、全日本無産青年同盟の3団体に解散命令 4月 17日 東京帝大新人会に解散命令 4月 18日 京都帝大社会科学研究会に解散命令 5月 21日 野口英世、アフリカで客死、51歳 5月 27日 全日本農民組合と日本農民組合が合同し、全国農民組合を結成 6月 30日 大阪で初の防空演習実施 7月 1日 内務省に保安課(思想取り締まりの為の特別高等警察)新設 7月 4日 憲兵隊に思想係設置 7月 28日 第9回アムステルダム五輪開幕(8月12日まで) 織田幹雄、三段跳びで日本初の金メダル 10月 8日 蒋介石、中華民国国民政府主席に就任 11月 10日 天皇裕仁、京都・紫宸殿で即位の大礼 12月 15日 宮崎市民1万人、女子師範学校の都城移転に反対し、議事堂と知事公舎を襲撃130人検束
昭和 4年 1929	会報第3巻4、5、6号(第3巻6冊、原著18)第4巻1号	1月 7日 漢口で日本陸戦隊が中国人を虐殺、排日スト、日貨封鎖へ 3月 14日 横浜船渠従業員4900人スト、東京モス紡績、横浜市電でも争議スト 3月 28日 家畜保険法、糸価安定融資補償法公布 3月 31日 大学卒業者就職難、東京帝大で就職率30% 4月 1日 東京文理大、広島文理大を新設、神戸商大、東京工大、大阪工大が昇格設置 4月 1日 初の国産サントリーウイスキー発売(寿屋) 6月 3日 政府、中華民国国民政府を承認 6月 15日 東京一立川間の省線電車開通 7月 15日 日本航空輸送会社、東京一大阪一福岡間に定期旅客輸送開始 8月 19日 15日にフリードリヒスハーフェンを出発した訪日ドイツ飛行船ツェッペリン伯号が霞ヶ浦に着く、26日太平洋横断に成功、ロサンゼルスに着く 9月 15日 東京一下関間特急に「富士」「さくら」国鉄列車愛称の始め 10月 24日 世界恐慌始まる、ニューヨーク株式大暴落 11月 1日 内務省、失業者数30万195人と発表 12月 29日 上越線清水トンネル貫通

昭和 5年 1930	4月11日 東大農にて第1回農学会大会(13学会) 受賞1 4月12日 東大農にて大会および総会 発表42題 5月10日 鳥取高農にて農学会臨時大会 会報第4巻2、3、4号  。	1月 5日 ノ連、党中央執行委員会で農業集団化と富裕階級の根絶を決議 1月21日 日英米仏伊の海軍軍縮会議、ロンドンで開催 2月18日 米アリゾナ州ローエル天文台のトンボー、写真撮影で未知の惑星を確認、3月13日、冥王星と命名 2月26日 共産党全国の大検挙、8月まで継続、検挙約1500人のうち起訴461人(2月事件) 3月15日 東京一横須賀間、省線電車開通 3月30日 内務省発表による1929年中の労働争議600件、参加人員7万8000人(最高記録) 5月20日 共産党シンパ事件で、山田盛太郎東京帝大助教授ら3人検挙 7月18日 九州で大暴風雨、熊本、鹿児島で死者16人、全壊家屋3160戸、流出船舶257 9月10日 米価大暴落、大豊作で1917年以来の安値 9月20日 東洋モスリン亀戸工場、5月の2000人に続き500人の整理を発表、26日スト突入 10月 1日 東京一神戸間の特急「つばめ」の運転開始、東京-大阪間8時間20分 11月26日 伊豆地方大震災、死者258人、全壊約2300戸 12月15日 東京府下15新聞社、政府の獄事件への言論圧迫に反対し共同宣言発表
昭和 6年 1931	4月11日 東大農にて第2回農学会大会 受賞2 4月12日 東大農にて大会および総会 発表33題 8月 1日 北大農にて農学会臨時大会 特別講演 増井 清 「哺乳動物及び鳥類に於けるギナンドロモルフィスマスとインターセクションアリテートに就いて」 会報第4巻5、6号(第4巻6冊、原著24)第5号1号	1月 1日 ロンドン海軍軍縮条約を公布 4月 1日 中央線新宿一甲府間の電化完了、開通 4月 6日 軍縮で海軍工廠および工作部職工8200人解雇 5月 1日 大阪帝国大学開校式 8月26日 リンドバーグ大佐夫妻、霞ヶ浦に飛来 9月 1日 上越線清水トンネル開通 9月18日 満州事変勃発、満鉄沿線奉天付近の柳条湖で線路爆破、これを口実に關東軍が軍事行動を起こし、日華両軍が交戦 9月19日 日本軍、奉天・北大営などを占領、21日朝鮮駐屯軍が独断で越境、満州に入る、24日政府は不拡大方針を決定したが、押さえきれず 11月11日 渋沢栄一死去、91歳 12月10日 国際連盟理事会、満州問題調査委員会(リットン委員会)設置を決定 12月11日 英議会がウェストミンスター憲章を可決し、自治領に自主権を認めて「大英帝国」から「イギリス連邦」の呼称に変わる 12月17日 内務省、失業者42万5526人と発表 12月24日 陸軍省、中島式戦闘機の採用を決定

昭和 7年 1932	<p>4月 9日 東大農にて第3回農学会大会 受賞2</p> <p>4月10日 東大農にて大会および総会 発表17題</p> <p>4月10日 会則変更、事務所を東大内に移す、会費5円</p> <p>会報第5巻2、3、4号(第5巻4冊、原著17、 総説4、資料4)</p> <p>会費徴収および会報発行は養賢堂に依託</p>	<p>1月 1日 蒋介石と王兆銘が合流して新国民政府樹立</p> <p>1月 8日 桜田門外で朝鮮人李奉昌、天皇の馬車に手榴弾を投げて暗殺未遂(桜田門事件)</p> <p>1月28日 第1次上海事変、中国全土で排日運動激化、上海で日本陸戦隊が作戦開始</p> <p>2月29日 国際連盟の満州紛争調査団長リットン卿ら来日</p> <p>3月 1日 満州建国宣言、首都は新京(長春)、元号は大同、執政は前清国宣統帝溥儀、中華民国政府は満州國否認を声明</p> <p>4月 24日 日本ダービー、目黒競馬場で創始 距離2400m</p> <p>5月15日 陸海軍将校18人が首相官邸など襲撃、犬飼 納首相を射殺、別働隊の農民決死隊が変電所などを襲撃(5.15事件)</p> <p>6月13日 農村危機深刻化、衆議院農村救済決議案可決</p> <p>6月17日 農村ならびに中小商工業者救済具体策審議のため5相会議(首、藏、鉄、農、商)</p> <p>10月 1日 リットン報告書、日本に通告</p> <p>11月21日 国際連盟理事会で松岡洋右主席全権、リットン報告書に反駁、日本の決意を表明</p> <p>12月28日 日本学術振興会創立</p>
昭和 8年 1933	<p>4月 8日 東大農にて第4回農学会大会 受賞2</p> <p>4月 9日 東大農にて大会および総会 発表24題</p> <p>4月 9日 会則変更、幹事を理事と改称</p> <p>会報第6巻1、2、3、4号(第6巻4冊、原著14、 総説4、記述4、資料2)</p>	<p>1月15日 米国が満州國不承認を列国に通告</p> <p>1月30日 ドイツでヒトラー内閣成立</p> <p>2月24日 国際連盟総会で満州國不承認、国際連盟が対日勧告案を42対1で採択、松岡洋右日本代表は「連盟協力限界に達せる」と述べ退場</p> <p>3月 3日 東北三陸地方で大地震と大津波、死者・行方不明者2998人</p> <p>3月23日 ドイツ議会、ワイメール憲法を廃棄、全権委任法でヒトラー独裁承認</p> <p>3月27日 日本、国際連盟脱退を通告</p> <p>3月28日 ドイツ、ユダヤ人に対する全面的ボイコットを宣言</p> <p>5月20日 大阪地下鉄、梅田一心斎橋間開通</p> <p>5月26日 滝川幸辰京都帝大教授の刑法学説を赤化思想として鳩山一郎文相、休職を発令、宮本法学部長ら38人が辞表提出(滝川事件)</p> <p>6月 7日 国際連盟22カ国委員会が満州國不承認の決議案採択、関係国に通告</p> <p>10月14日 ドイツ国際連盟を脱退</p> <p>11月17日 東京府中競馬場落成(18日開始)</p> <p>12月13日 東京市中央卸売市場落成</p> <p>12月23日 皇太子明仁親王誕生(現天皇)</p>

昭和 9年 1934	<p>4月 7日 東大農にて第5回農学会大会 受賞2 特別講演 木村和誠 「本邦養鶏の産卵能力増進について」</p> <p>4月 8日 東大農にて大会および総会 発表24題</p> <p>11月24日 鹿児島高農(25周年)にて農学会臨時大会 会報第7巻1、2、3号、年報第1号</p>	<p>2月 19日 日本共産党中央委員・野呂栄太郎、東京品川署の留置場で拷問を受け死亡</p> <p>3月 1日 満州国帝政実施、執政溥儀の皇帝即位式挙行 「康徳」と改元</p> <p>3月 21日 函館市大火、全焼2万3600戸、死者約2000人 推定損害1億3000万円</p> <p>4月 10日 中国共産党が「全国民衆に告げるの書」を発表、反日統一戦線・抗日救国についての「6大綱領」を表明</p> <p>4月 25日 思想検事を配置</p> <p>5月 30日 東郷平八郎元帥死去、86歳(6月5日国葬)</p> <p>6月 1日 文部省の学生部を拡充して思想局設置</p> <p>6月 21日 東京地下鉄の銀座ー新橋間が開通し、新橋ー浅草間8<sup>km</sup>全通</p> <p>8月 19日 ドイツでヒトラーが総統に就任</p> <p>9月 21日 関西一帯が大暴風、死者2500人、行方不明500余人、負傷者8000人、全壊家屋3万4500余戸、被害総額10億円(室戸台風)</p> <p>12月 1日 丹那トンネル開通(7841m)、東海道線の御殿場経由が熱海経由となり11.7<sup>km</sup>短縮</p> <p>12月 29日 ワシントン海軍軍縮条約廃棄を米国政府あて通告、日本、国際的に孤立</p>
昭和10年 1935	<p>4月 6日 東大農にて第6回農学会大会 受賞2</p> <p>4月 7日 東大農にて大会および総会 発表83題 会報第7巻4号(第7巻4冊、原著13、記述1、資料2) 第8巻1、2、3号、年報第2号</p>	<p>1月 13日 ザール地方帰属の人民投票でドイツ帰属に決定</p> <p>1月 15日 中国共産党、中央政治局会議で毛沢東主導を確立</p> <p>2月 11日 東京市中央卸売市場開場</p> <p>2月 25日 天皇機関説問題、美濃部達吉、天皇機関説について貴族院で攻撃され、弁明</p> <p>2月 28日 坪内逍遙死去、75歳</p> <p>3月 21日 ペルシャ、国名を正式にイランと改称</p> <p>5月 17日 スペインでフランコが陸軍参謀総長となる</p> <p>7月 14日 パリで「反ファシショ」デモ、人民戦線確立</p> <p>8月 1日 中国共産党が「抗日救国」を宣言</p> <p>8月 12日 陸軍内部の統制派・皇道派の暗闘激化、統制派の中心・永田鉄山軍務局長が皇道派の相沢三郎中佐に刺し殺される</p> <p>10月 3日 イタリア、エチオピアに侵略(エチオピア戦争)</p> <p>11月 15日 フィリピン連邦共和国成立、初代大統領ケソン</p> <p>12月 1日 初の年賀用郵便切手を発行、図案は富士山</p> <p>12月 9日 北京の学生3万、救国抗日運動を展開、天津、南京、杭州に波及(12.9運動)</p>

昭和11年 1936	<p>4月 4日 東大農にて第7回農学会大会 受賞2          4月 5日 東大農にて大会および総会 発表15題          5月 10日 九大農(15周年)にて農学会臨時大会          会報第8巻4号(第8巻4冊、原著15、資料2)、              第9巻1、2、3号、年報第3号          会員数400名越す          農学部が駒場から本郷向ヶ丘弥生町へ移転したので          学会事務所も移転</p>	<p>1月 15日 政府、ロンドン軍縮会議脱退を通告、無制限          建艦競争始まる          2月 9日 三菱重工業、木炭自動車の製造開始          2月 26日 未明の降雪をおかして陸軍青年将校ら1400余          人の將兵が重臣および新聞社を襲撃、永田町          一帯を占拠、政府は即時軍隊を出動し反乱軍          を包囲、新聞・ラジオなど通信機関を一切停          止、斎藤 実内大臣、渡邊錠太郎教育総監、          高橋是清蔵相らが殺害され、鈴木貫太郎侍従          長は重傷(2.26事件)          2月 27日 東京市内に戒厳令布告(7月18日解除)、香椎浩          平中将、戒厳司令官に新任、戒厳司令部を軍          人会館に設置          2月 29日 「兵に告ぐ」のラジオ放送、反乱軍帰順          3月 24日 内務省、メーデー禁止を通達          5月 13日 モンゴルの徳王、日本の支援で内蒙古自治政          府樹立          6月 15日 不穏文書臨時取締法公布施行          7月 20日 東京、横浜、川崎3市連合防空演習を実施          8月 1日 ベルリン五輪開幕(16日まで)、前畠秀子、田          島直人、孫基禎が金メダル          12月 11日 上野—松戸間省線電車開通</p>
昭和12年 1937	<p>4月 10日 三会堂にて第8回農学会大会 受賞2          4月 11日 東大農にて大会および総会 発表15題          会報第9巻4号(第9巻4冊、原著14、資料1)              第10巻1、2、3、4号(第10巻3冊、原著23)              3、4号は創立10周年記念号、年報第4号          岩住良治博士還暦記念号(原著19、175頁)</p>	<p>2月 11日 文化勲章制定(4月28日第1回受賞は長岡半太郎          本多光太郎、横山大観ら)          4月 1日 東京—札幌間に定期航空開始          4月 6日 内務省、警察部長会議に言論取締り強化方針          を指示          7月 7日 北京西南郊外盧溝橋で日華衝突              (盧溝橋事件、日中戦争の始り)          7月 29日 中国河北省通州で婦女子を含む日本人260人          虐殺される(通州事件)          8月 8日 日本軍、北京入城          8月 15日 海軍機、南京および南昌へ最初の渡洋爆撃          8月 27日 トヨタ自動車工業会社設立          10月 10日 京都—大阪—神戸間省線電車開通          11月 4日 戰艦「大和」を吳工廠で起工(1941年12月16              日竣工)          11月 6日 日独伊防共協定、ローマで調印          12月 4日 矢内原忠雄東京帝大教授が反戦的筆禍事件で              辞表提出 4日辞任          12月 13日 日本軍南京城入城、南京虐殺事件起きる          12月 15日 人民戦線第1次検挙、山川 均、猪俣津南雄ら              約400人</p>

昭和13年 1938	<p>4月 9日 東大安田講堂にて第9回農学会大会 受賞2 特別講演 岸 良一「時局と畜産」</p> <p>4月10日 東大農にて大会および総会 発表14題 会報第11巻1、2号</p>	<p>1月 11日 厚生省新設</p> <p>2月 1日 人民戦線第2次検挙、大内兵衛ら労農派グループ、教授グループ30余人</p> <p>3月 29日 メーデー全面的禁止を決定</p> <p>4月 4日 灯火管制規則公布</p> <p>5月 15日 東京帝大航空研究所の長距離機、周回飛行で1万1651キロを飛び対空62時間22分49秒の世界新記録</p> <p>7月 11日 張鼓峰で日ソ軍衝突、日本軍苦戦、8月10日現状維持のまま停戦協定</p> <p>8月 12日 新聞用紙制限令発令</p> <p>9月 1日 関東地方に台風、風速31㍍、死者99人、全壊家屋1500余戸、省線・私鉄18線不通</p> <p>10月 5日 河合栄治郎東京帝大教授の「社会政策原理」など4著書を発売禁止</p> <p>10月 6日 北海道夕張炭鉱でガス爆発、死者87人、行方不明67人</p> <p>10月 12日 日本軍、南中国バイアス湾敵前上陸</p> <p>10月 21日 日本軍、広東を占領</p> <p>10月 27日 日本軍、武漢三鎮を完全占領</p> <p>11月 1日 高文司法科試験に女性3人が初合格</p> <p>11月 2日 農業報国連盟発会式、会長・有馬頼寧</p>
昭和14年 1939	<p>4月 8日 三会堂にて第10回農学会大会 受賞3</p> <p>4月 9日 東大農にて大会および総会 発表26題 会報第11巻3、4号(第11巻4冊、原著14) 第12巻1、2号、年報第5号</p>	<p>1月 15日 新橋一渋谷間に地下鉄開通</p> <p>1月 28日 平賀 譲東京帝大総長が、河合栄治郎、土方成美両教授の処分を上申、30日には休職反対の13教授が辞表提出</p> <p>3月 27日 日本放送協会(NHK)技術研究所、国産テレビジョン実験有線放送に成功、5月13日に無線放送にも成功</p> <p>3月 30日 大学の軍事教練、必須科目に</p> <p>4月 1日 名古屋帝国大学開学</p> <p>5月 11日 ソ満国境ノモンハンで日ソ両軍が衝突、8月20日第23師団壊滅(ノモンハン事件)</p> <p>6月 7日 満蒙開拓青少年義勇軍2500人の壮行会</p> <p>6月 27日 ソ満国境ボイル湖上で日ソ空中戦 (ノモンハン事件)</p> <p>9月 3日 英仏がドイツに宣戦布告、豪州、エジプトも対独宣戦(第2次世界大戦始まる)</p> <p>9月 17日 ソ連、ポーランド侵攻</p> <p>9月 18日 独ソ間でポーランド分割協定成立</p> <p>10月 1日 石油、配給制となる</p> <p>12月 1日 白米禁止令実施(米穀精米制限)</p> <p>12月 25日 木炭、配給統制となる</p>

昭和15年 1940	<p>4月 6日 東大安田講堂にて第11回農学会大会 受賞4          4月 7日 東大農にて大会および総会 発表31題          会報第12巻3、4号(第12巻4冊、原著8)          第13巻1号          印刷用紙事情悪化し始め年報発行停止</p>	<p>1月 21日 英艦が千葉県野島崎沖で浅間丸を臨検、ドイツ人客21人を拉致          1月 29日 大阪・西成線安治川口駅付近でガソリンカーが転覆して失火、死者184人、重軽傷者64人          2月 10日 マッチの製造配給統制始まる          3月 8日 津田左右吉早稲田大学教授、出版法違反で起訴される。          4月 12日 石炭配給統制法実施          4月 26日 物価対策審議会、米・味噌・醤油・砂糖・マッチ・木炭など生活必需品に切符制の採用を答申          5月 3日 東京市、外米6割混入米を配給開始          6月 1日 横浜・名古屋・京都・神戸で砂糖・マッチの切符制実施、東京・大阪は5日から実施          6月 9日 ノモンハン日ソ国境確定交渉成立          7月 7日 奢侈品等製造販売制限規則実施          (贅沢品の全面禁止)          8月 1日 国民精神総動員本部「ぜいたくは敵だ」の立て看板1500枚を東京市内に設置          8月 1日 東京の食堂・料理屋での米飯を禁止          9月 27日 日・独・伊3国同盟、ベルリンで成立、調印          10月 5日 ドイツ軍、ルーマニア進駐開始          10月 31日 ダンスホール、この日で閉鎖          11月 10日 紀元2600年記念式典(提灯行列、餅米特配)          12月 29日 米ルーズベルト大統領、「わが国は民主主義國の兵器廠となろう」と演説</p>
昭和16年 1941 (1)	<p>4月 5日 三会堂にて第12回農学会大会 受賞5          日本農学賞 本学会推薦の増井 清 受賞          「鶏に於ける卵巣除去による人為的間性の研究」          4月 6日 東大農にて大会および総会 発表30題          会報第13巻2、3、4号(第13巻4冊、原著10)          第14巻1、2号</p>	<p>1月 1日 全国映画館でニュース映画の強制上映実施          1月 11日 新聞紙等掲載制限令公布実施          3月 1日 国民学校令公布、尋常小学校を国民学校に切替(教育の戦時体制化)          4月 1日 生活必需物資統制令公布、東京、大阪など6大都市で米の通帳配給制・外食券制を実施          (1日大人1人2合3勺)          5月 6日 スターリン、ソ連首相に就任          6月 22日 独ソ戦起きる、ドイツ軍突如ソ連に進撃、英はソ連支持を表明、24日米も声明          7月 10日 関門トンネル貫通          7月 15日 暴利行為取締規則改正強化、買い占め、売り惜しみ、抱き合せ販売禁止          9月 11日 東京でタクシー、ハイヤー、自家用車は代用燃料(木炭)の2500台以外は全廃、ガソリン車は医療、報道、急行ハイヤーのみ          10月 5日 ノモンハン国境協定調印</p>

昭和16年 1941 (2)		10月 18日 東條英機内閣成立 11月 1日 大学・専門学校修学年限を6ヵ月短縮 11月 26日 ハワイ作戦の日本軍、南千島をひそかに出港 12月 8日 日本軍、真珠湾攻撃、マレー半島上陸、米・英両国に対し宣戦布告、米・英が対日宣戦布告(太平洋戦争開戦) 開戦により新聞・ラジオの天気予報・気象報道を中止 12月 10日 マレー沖開戦、日本軍、ルソン島上陸 12月 25日 日本軍、香港占領
昭和17年 1942	4月 4日 三会堂にて第13回農学会大会 受賞4 4月 5日 東大農にて大会および総会 発表45題 会報第14巻3、4号(第14巻4冊、原著24)	1月 2日 日本軍、マニラ占領、軍政布告 1月 11日 日本軍、セレベス島上陸 1月 18日 日独伊軍事協定、ベルリンで調印 1月 31日 日本軍、マレー半島ジョホールバル占領 2月 15日 日本軍、シンガポール攻略、英軍降伏、「昭南島」と改称 3月 1日 バタビア沖海戦、日本軍ジャワ島に上陸 3月 5日 日本軍、バタビアを完全占領 3月 8日 日本軍、ラングーン占領 3月 9日 ジャワのオランダ軍、全面的無条件降伏 3月 12日 マッカーサーがフィリピンを脱出し、17日にオーストラリア到着 3月 27日 日本軍、スマトラ全島占領 3月 31日 日本軍、クリスマス島占領 4月 11日 日本軍バターン半島占領、捕虜に「死の行進」を強要 4月 18日 米国空母発進のB25爆撃機日本初空襲(東京、横浜、名古屋、四日市、神戸など) 5月 7日 日米初の空中戦、日本軍コレヒドール島占領、珊瑚海海戦 5月 9日 金属回収令で寺の鐘、銅像など強制供出開始 6月 5日 ミッドウェー海戦、4空母失い日本軍敗戦の転機 6月 7日 日本軍、アリューシャン列島のキスカ島占領 6月 8日 日本軍、アツツ島上陸 7月 1日 関門海底鉄道トンネル下り線開通 8月 7日 米軍、ガダルカナル島に上陸、米軍の反撃 8月 21日 閣議、旧制中・高等学校など学年短縮案要綱決定、中学4年、高校2年に 11月 7日 国鉄、乗車券の発売制限 11月 12日 ソロモン海戦で、日本軍ガダルカナル島に補給困難、米軍優勢となる 11月 30日 ガダルカナル島ルンガ沖海戦

昭和18年 1943	4月10日 三会堂にて第14回農学会大会 受賞5題 4月11日 東大農にて大会および総会 発表41題 創立以来の岩住良治会長が辞任し第2代会長に久保健麿就任 会則変更(4月11日) 副会長1名を置く、理事を幹事と改称 会報第15巻1、2、3、4号(第15巻4冊、原著20)	1月 21日 中等学校、師範学校など学制改革勅令公布(修学1年短縮・4月1日施行) 2月 1日 日本軍、ガダルカナル島撤退(8日撤退完了)、9日大本営は「転進」と発表 2月 2日 スターリングラードのドイツ軍降伏 2月 23日 決戦標語「撃ちてし止まん」ポスター5万枚、陸軍が配布 3月 24日 金属回収本部を設置、金属回収を強化し、家庭の鍋釜など強制供出 4月 18日 山本五十六連合艦隊司令長官ソロモン上空で戦死 5月 12日 北アフリカ戦線のドイツ軍降伏、13日イタリア軍も降伏 5月 12日 米軍、アッツ島に上陸 5月 29日 アッツ島の山崎保代部隊長ら2500人の守備隊全員玉碎 5月 30日 登呂遺跡発見 6月 4日 第1次食糧増産応急対策要綱(いも増産など)、戦時衣生活簡素化実施要項(国民服・元禄袖など)決定 6月 16日 工場就業時間制限令を廃止、最小限12時間で、15時間労働も多くなる 6月 25日 中学生以上の軍事教練と勤労奉仕を法制化、兵器廠、軍需工場、農村に勤員 7月 1日 東京市と東京府が合併するかたちで東京都制実施(東京都誕生)、初代知事大達茂雄 7月 10日 米英など連合軍、シチリア島に上陸 7月 25日 イタリアのムソリーニ首相失脚、26日バドリオ政権成立、28日ファシスト党解体 7月 29日 日本軍、キスカ島放棄 7月 30日 女子の学徒動員を決定 8月 23日 米軍、キスカ島上陸 8月 29日 米軍の空襲に備えて上野動物園の象が餓死させられた 9月 1日 上野動物園で空襲に備えて、トラ・ライオンなど薬殺 9月 3日 米英軍、イタリア半島に上陸 9月 8日 イタリアのバドリオ政権、無条件降伏 9月 22日 学生の徴兵猶予停止(但し理工学系学生は入當延期) 10月 21日 学徒出陣、明治神宮外苑で壮行会 11月 1日 兵役法改正し兵役義務を45歳まで延長 12月 24日 徴兵適齢を1年引き下げ19歳に

昭和19年 1944	第15回農学会大会中止、農学賞授賞のみ行われる、5題 戦局不利となり全国大会および総会は中止 会則変更(4月16日) 会費8円	1月 1日 ドイツ軍、ウクライナから撤収、東部戦線全 面撤退
	5月 16日 東大農にて東京部会兼総会を開催 発表22題 特別講演 田口教一「時局と畜産」	1月 19日 女子挺身隊員の動員配置決定、14~25歳の未 婚婦人を軍需工場に
	5月 28日 畜試にて小会 発表7題 会報第16巻1、2、3、4号(第16巻2冊、原著17、年報1)	1月 26日 内務省、初の疎開命令、東京・名古屋の23地 区を指定、建物除去
		2月 6日 クエゼリン島、ルオット島守備隊4500人、軍 属2000人全員玉碎
		2月 17日 米機動部隊、トラック島大空襲、日本の輸送 船など撃沈
		3月 1日 歌舞伎座・南座など19劇場休止
		3月 5日 料亭・バー・カフェーなど休業
		3月 6日 新聞の夕刊廃止
		3月 30日 米機動部隊、パラオ島を大空襲
		4月 1日 旅行制限を強化、1等車・寝台車・食堂車を全 廃、急行列車削減
		4月 22日 米軍、ニューギニア島西部のアイタベ、ホー ランディアに上陸開始
		5月 16日 文部省、学校工場化実施を通達
		6月 15日 米軍、サイパン島上陸開始
		6月 16日 北九州に米軍B29爆撃機空襲
		6月 19日 マリアナ沖海戦、日本海軍敗北、西太平洋の 制海権米軍に帰す、海戦以来最大の重大戦局
		6月 23日 北海道洞爺湖南岸で大噴火し、新山ができた (昭和新山の誕生)
		7月 7日 サイパン島守備隊玉碎
		7月 21日 米軍、グアム島に上陸
		8月 4日 閣議、1億国民総武装を決定、竹槍訓練など開 始する
		8月 8日 関門海底鉄道トンネル上り線開通
		9月 9日 政府、アルミ貨幣の全面回収を始める
		9月 20日 ビルマ・雲南国境方面で日本軍全滅
		9月 27日 グアム島・テニアン島日本軍全滅
		10月 10日 米機動部隊、沖縄空襲
		10月 18日 17歳以上の兵役編入を決定
		10月 20日 米軍の主力、フィリピンのレイテ島に上陸
		10月 24日 フィリピン沖(レイテ)海戦、25日神風特攻隊 第1陣出撃、連合艦隊は事実上消滅
		11月 7日 米軍B29爆撃機、東京を初偵察
		11月 24日 マリアナ基地の米軍B29約80機、東京を空襲
		12月 7日 東海地方(愛知、静岡、三重、岐阜、和歌山、 奈良など)大地震、津波6㍍、死者998人、全壊 家屋2万6130戸(東南海地震)

昭和20年  
1945  
(1)

第16回農学会大会中止 農学賞授賞のみ行われる、8題  
戦争禍により大会および総会、会報発行中止  
久保健麿第2代会長逝去

- 1月 9日 米軍、ルソン島上陸  
 1月 13日 愛知県で大地震(M7.1)、死者1961人、全半壊  
 1万7000戸(三河地震)  
 2月 4日 ルーズベルト、チャーチル、スターリンがヤ  
 ルタ会談(~11日)、ソ連の対日参戦密約  
 2月 19日 米軍、硫黄島に上陸、3月17日守備隊全滅(戦  
 死2万3000人)  
 3月 9日 B29が東京を夜間大空襲(~10日)、下町一帯全  
 滅、死傷者12万人、23万戸  
 3月 14日 B29が大阪大空襲、13万戸焼失  
 4月 1日 米軍、沖縄本島上陸  
 4月 7日 呉から沖縄に出撃の戦艦大和が九州南方で空  
 襲を受け撃沈  
 5月 7日 ドイツが連合国に無条件降伏  
 5月 24日 B29の夜間空襲により東京都区内大半焼失  
 6月 8日 天皇臨席の最高戦争指導会議で本土決戦方針  
 採択  
 6月 23日 沖縄本島南部で守備隊全滅、日本側の戦死9万  
 人、一般人死者10万人、米軍戦死1万人  
 6月 30日 秋田県花岡鉱山で強制労働中の連行中国人が  
 蜂起、憲兵・警防団らと衝突、400人以上が殺  
 される(花岡鉱山事件)  
 7月 16日 米国、最初の原爆実験に成功  
 7月 17日 トルーマン、チャーチル、スターリンがポツ  
 ダム会談(~8月2日)  
 7月 26日 ポツダム宣言発表、日本に無条件降伏を要求  
 7月 28日 鈴木貫太郎首相ポツダム宣言黙殺を表明  
 8月 6日 B29が広島に原子爆弾投下、死者約15万人  
 8月 9日 B29が長崎に原子爆弾投下、死者約7万人  
 8月 9日 ソ連が、日本のポツダム宣言拒否を理由に参  
 戦、満州など攻撃開始  
 8月 10日 政府が中立国スイス、スウェーデンを通じ米  
 ・英・中・ソにポツダム宣言受諾を申し入れ  
 8月 12日 連合国回答公電が到着  
 8月 13日 御前会議・閣議が連合国の回答をめぐり紛糾  
 8月 14日 天皇決済でポツダム宣言の無条件受諾を決定  
 8月 15日 正午、天皇の「終戦の詔勅」録音放送、日本  
 が無条件降伏  
 8月 17日 陸海全軍に臨時戦闘行為停止、降伏の命令  
 8月 17日 インドネシア共和国独立宣言  
 8月 18日 満州國皇帝が退位、満州國解消  
 8月 20日 灯火管制解除、信書の検閲廃止  
 8月 22日 ラジオの天気予報が復活

昭和20年 1945 (2)	
昭和21年 1946 (1)	<p>第17回農学会大会中止 農学賞授賞のみ行われる、4題 終戦後の社会混乱のため大会および総会中止</p> <p>7月21日 畜試で東京部会兼総会 発表12題 第3代会長に増井 清東大教授(家畜解剖学)が就任 会則変更(7月21日) 会費30円、名誉会員を置く 月次小会(9月21日2題、11月30日4題、12月21日2題) 会報第17巻1、2、3、4号(第17巻2冊、原著15)</p>

昭和21年 1946 (2)		<p>5月 3日 極東国際軍事裁判所開廷(東京・市ヶ谷)      5月 4日 鳩山一郎自由党総裁を公職追放の指定      5月 6日 NHKが「街頭録音」の放送開始      5月12日 食糧事情悪化し、皇居前で大規模デモ      5月19日 皇居前で「米よこせ」の食糧メーデー、参加者25万人      6月 5日 イタリアが王制廃止を公表、13日共和国宣言      6月18日 極東国際軍事裁判の米側首席検事キーナン、ワシントンで天皇を戦争犯罪人として裁判せずと言明      7月 1日 米国がビキニ環礁で大戦後初の原爆実験開始      8月 1日 日本労働組合総同盟(総同盟)結成      8月21日 復活した全国中等学校野球大会で浪商が優勝      10月 1日 全日本炭鉱労組連合会(全炭)スト突入      10月21日 農地調整法改正、自作農創設特別措置法公布(第2次農地改革)      11月 3日 日本国憲法公布      12月 5日 横太引き上げ第1船、函館入港      12月 8日 シベリア引き上げ第1船、舞鶴入港      12月21日 近畿、四国を中心た大地震と津波が発生、死者1300人を超える(南海地震)   </p>
昭和22年 1947 (1)	<p>第18回農学会大会中止 農学賞授賞のみ行われる、7題      5月17日 畜試中国支場にて西部大会 発表8題      5月25日 畜試にて東京部会兼総会 発表16題          本年も東京部会で総会を兼ねる          会則変更(5月25日) 会費100円          会報第18巻1、2号</p>	<p>1月 1日 吉田茂首相が年頭の放送で、労働運動指導者を「不逞の輩」と非難      1月18日 全官公庁労組共闘委員会が「2・1ゼネスト宣言」(400万人結集準備)      1月20日 アジア救済連盟の救援物資(通称ララ物資)を得て、東京都内で学校給食始まる、粉末ミルク還元で焦げ臭が鼻をつき牛乳嫌いが増えた      1月31日 マッカーサーが、「2・1ゼネスト」に中止命令、全官公庁労組共闘議長・岩井弥四郎、スト中止を放送、2月1日共闘解散      2月 5日 埼玉県高麗川駅南の八高線鉄橋で満員列車が転落事故、死者174人      2月28日 関議、供米促進対策要綱を決定      2月28日 台湾民衆の反国府暴動が勃発(2・28事件)、陳儀主席が戒厳令公布、約2万人が殺される      3月 5日 政府、主食供出に警察力による取締りを訓示      3月31日 教育基本法・学校教育法公布(6・3・3・4)      3月31日 第1回農地買収(11万8371町歩)      4月 1日 国民学校を廃止、新小・中学校による6・3制      4月20日 長野県飯田市で大火、4010戸焼失、1万7000人が被災      4月29日 茨城県那珂湊で大火、焼失1500戸   </p>

昭和22年 1947 (2)	
昭和23年 1948 (1)	<p>4月 17日 東大農にて第19回農学会大会 受賞5 会則変更(4月17日) 会費200円</p> <p>7月 18日 東大農にて大会および総会 発表2会場47題</p> <p>12月 20日 日本学術会議(第1期)会員選挙 増井清会長が全国区で当選 文部省の学術用語統一事業委嘱される 東京農教専10周年記念学会 発表 15題 会報第18巻3、4号(第18巻2冊、原著16) 会費納入状況悪化</p> <p>5月 3日 日本国憲法施行</p> <p>5月 19日 経営者団体連合会設立、48年4月日本経営者団体連盟(日経連)と改称</p> <p>5月 23日 衆参両院が圧倒的多数で首相に社会党委員長の片山 哲を選出</p> <p>6月 3日 文部省が学校での宮城遙拝、天皇陛下万歳、天皇の神格化表現の停止などについて通達</p> <p>6月 8日 日本教職員組合(日教組)結成</p> <p>7月 20日 主食遅配が全国平均で20日に(東京25.8日、北海道90日)</p> <p>8月 14日 浅間山噴火、登山者20人余焼死</p> <p>9月 14日 関東地方に大水害、死者2247人、 (キャスリーン台風)</p> <p>10月 11日 法の威信に徹しヤミ米を拒んだ山口良忠東京地裁判事が栄養失調で死亡</p> <p>10月 13日 初の皇室会議で、秩父、高松、三笠の宮家を除く11宮家51人の皇籍離脱を決定</p> <p>11月 19日 農業協同組合法・農業団体整理法公布</p> <p>12月 1日 100万円の宝くじが発売され、1日で売り切れ</p> <p>12月 31日 内務省廃止</p> <p>1月 1日 皇居の二重橋が解放され、復活の一般参賀に2日間で13万人が訪れる</p> <p>1月 26日 東京豊島区の帝国銀行椎名町支店で行員12人を赤痢予防検査と偽って青酸カリで毒殺、現金14万円を奪う(帝銀事件)</p> <p>2月 1日 沢田美喜、大磯に混血児救済施設「エリザベス・サンダース・ホーム」開設</p> <p>2月 15日 法務省設置(司法省廃止)</p> <p>2月 25日 大阪中央郵便局で24時間スト(全官公3月闘争開始)、3月29日GHQスト中止覚書</p> <p>3月 4日 GHQが12祝祭日の日の丸の掲揚を許可</p> <p>3月 12日 最高裁が死刑を合憲と判決</p> <p>4月 1日 新制高等学校発足(旧制高校廃止)</p> <p>4月 28日 夏時刻法公布「5月第1土曜日～9月第2土曜日、時刻を1時間進めるサマータイム実施」不評で1952年4月11日廃止</p> <p>5月 1日 海上保安庁設置</p> <p>5月 1日 軽犯罪法公布</p> <p>5月 14日 イスラエル共和国が成立を宣言、アラブ諸国はただちに攻撃を開始(第1次中東戦争)</p> <p>6月 12日 全官公、新給与5200円ベースを要求、7月3日対政府交渉決裂、7月30日全遙、国鉄労組が非常事態宣言</p>

昭和23年 1948 (2)	<p>6月 18日 福岡県勝田炭鉱でガス爆発、死者60人</p> <p>6月 28日 福井地方大地震(M7.3)、死者3769人、全壊3万6000戸、福井市公安条例公布(福井地震)</p> <p>7月 10日 建設省発足</p> <p>7月 15日 GHQが大新聞16、通信3社の事前検閲廃止、事後検閲に、1949年10月24日に事後検閲も廃止</p> <p>7月 17日 大韓民国憲法公布、20日初代大統領に李承晩選出</p> <p>8月 12日 埼玉県本庄町での暴力団・町議・官憲のなれあいを報じた朝日新聞記者が暴行・脅迫を受ける、8月26日暴力団追放の町民大会 (本庄事件)</p> <p>8月 25日 ポーランドのウロクラウで、平和擁護のための世界知識人会議開催(~28日)、AINシュタイン、ジョリオ・キュリー夫妻ら45カ国から450人が参加、平和と進歩に果たすべき知識人の役割を確認</p> <p>9月 15日 関東・東北地方に台風上陸、死者・行方不明2368人(アイオン台風)</p> <p>11月 30日 国家公務員法改正公布(人事院設置・争議行為禁止)</p> <p>12月 24日 GHQ、岸 信介、児玉誉士夫らA級戦犯容疑者19人を釈放</p>
昭和24年 1949 (1)	<p>4月 5日 東大農にて第20回農学会大会 受賞5 日本農学賞 本学会推薦の伊藤祐之 受賞 「豚の繁殖生理に関する研究」</p> <p>4月 6日 東大農にて春季大会および総会 発表 2会場73題</p> <p>11月 13日 東大農にて秋季大会および総会 発表 2会場42題 会報第19巻1~4合併号(第19巻1冊、原著31、総説4、その他3、160頁) 第20巻1、2、3、4号(第20巻4冊、原著25) 増井会長還暦記念号発行</p> <p>1月 1日 マッカーサー司令官が日本国民に向けたメッセージで、日の丸の掲揚を無制限に許可すると表明</p> <p>1月 15日 初の「成人の日」</p> <p>1月 20日 日本学術会議第1回総会</p> <p>1月 26日 法隆寺金堂、漏電から火災、国宝の壁画12面焼失</p> <p>1月 31日 全労連、世界労連に加入を認められる</p> <p>2月 12日 東京証券取引所設立、15日大阪証券取引所設立</p> <p>2月 20日 秋田県能代市で大火、2040戸焼失</p> <p>3月 7日 炭労が全労連を脱退、以後、私鉄総連、全鉱、全日通、国鉄労組、日教組と脱退続く</p> <p>3月 31日 新潟県名立町に漂着した機雷を警官が沖に押し流そうとしたところ爆発、見物の63人死亡</p> <p>4月 1日 野菜の統制撤廃、市場でのせり売り再開</p> <p>4月 4日 西側12カ国が北大西洋条約機構(NATO)を結成</p> <p>4月 23日 GHQが1ドル=360円の単一為替レート設定を発表</p> <p>5月 6日 ドイツ連邦共和国(西独)成立、10月7日ドイツ民主共和国(東独)成立</p>

昭和24年 1949 (2)		<p>5月 11日 シャムがタイ国と国号を改める</p> <p>5月 12日 ソ連がベルリンの地上封鎖を解除</p> <p>5月 25日 商工省と貿易庁が解体されて通商産業省(通産省)が発足</p> <p>5月 31日 新制国立大学69校設置</p> <p>6月 11日 東京都が失業対策事業の日当を245円に決定(ニコヨンの呼称始まる)</p> <p>6月 21日 台風が西日本を襲い、瀬戸内海定期船青葉丸沈没、死者137人(デラ台風)</p> <p>7月 4日 国鉄が定員法に基づく第1次人員整理3万0700人を発表</p> <p>7月 5日 下山定則国鉄総裁が行方不明、6日東京都足立区内の常磐線路上で轢死体で発見(下山事件)</p> <p>7月 12日 国鉄、第2次人員整理約6万3000人の通告</p> <p>7月 15日 東京の中央線三鷹駅で無人電車が暴走し、交番や民家を破壊、死傷20人(三鷹事件)</p> <p>8月 17日 東北本線金谷川一松川間で旅客列車の機関車が転覆、他の車両も大破、脱線、乗務員3人死亡(松川事件)</p> <p>8月 31日 神奈川県に上陸した台風は関東一円に豪雨、死者・行方不明140人(キティ台風)</p> <p>9月 15日 東京一大阪間に特急が復活、「平和号」</p> <p>9月 25日 ソ連のタス通信が、ソ連の原爆保有を報道</p> <p>10月 20日 日本戦没学生手記編集委員会、戦没学生の遺稿を集め「きけわだつみのこえ」として出版</p> <p>11月 3日 湯川秀樹、ノーベル物理学賞受賞、日本人として初の栄誉</p> <p>12月 1日 お年玉つき年賀郵便はがき初発売</p>
昭和25年 1950 (1)	<p>4月 9日 東大農にて第21回農学会大会 受賞8</p> <p>4月 10日 東大農にて春季大会および総会 発表 2会場80題</p> <p>会則変更(4月 10日) 会費500円、支部を置く</p> <p>10月 27日 畜試にて秋季大会 発表 2会場57題</p> <p>11月 11日 九州支部発足</p> <p>12月 10日 日本学術会議(第2期)会員選挙 学会推薦 佐々木清綱 当選(全国区) 会報第21巻1、2、3、4号(第21巻3冊、原著28) 永年養賢堂に依託していた会報発行を学会が直接行うことになる 名誉会員 3名 会員数 1037名</p>	<p>1月 1日 マッカーサー、年頭の辞で日本国憲法は自己防衛の権利を否定せずと声明</p> <p>1月 7日 1000円札(聖徳太子像)発行</p> <p>1月 14日 ホー・チ・ミンがベトナム民主共和国(北ベトナム)独立を宣言</p> <p>1月 31日 中国人民解放軍総司令部が、チベットを除く全中国本土の開放終了を宣言</p> <p>2月 9日 マッカーサー米上院議員が国務省に57人の共産党員がいると演説(マッカーサー旋風の始まり)</p> <p>2月 10日 GHQ、沖縄に恒久的な基地の建設開始を発表</p> <p>2月 27日 フランスが米にインドシナ戦争への軍事援助を正式に要請</p> <p>3月 1日 池田勇人蔵相が中小企業の一部倒産もやむを得ないと発言、国会で問題化</p>

昭和25年 1950 (2)		<p>4月 1日 魚・衣料の統制撤廃</p> <p>4月 13日 熱海市で大火、1015戸焼失</p> <p>5月 3日 吉田首相が南原 繁東大総長の全面講和論を「曲学阿世の徒」の空論と非難、南原総長は学問への権力的弾圧と反論</p> <p>5月 20日 臨時石炭鉱業管理法廃止法公布(炭鉱国家管理終る)</p> <p>6月 6日 マッカーサーが共産党中央委員全員24人の公職追放を指令</p> <p>6月 9日 信越線熊の平のトンネル入り口で大地崩れ、駅舎を破壊、生き埋めの50人死亡</p> <p>6月 25日 朝鮮戦争勃発、国連安保理は北朝鮮の攻撃を侵略と認め、敵対行為の即時中止を要求する米提出決議案採択(ソ連は欠席)</p> <p>6月 28日 北朝鮮軍が韓国の首都ソウルを占領</p> <p>7月 2日 国宝金閣寺が同寺徒弟の放火で全焼</p> <p>9月 3日 台風が関西直撃、家屋倒壊1万5000戸、死者336人(ジェーン台風)</p> <p>9月 15日 国連軍が仁川に上陸反撃開始、26日ソウル奪回、10月3日韓国軍が38度線を突破して北進し8日に国連軍も北進、19日には国連軍が北朝鮮の首都平壌を占領</p> <p>12月 7日 池田勇人蔵相が「所得の多い者は米本位、所得の少ない者は麦本位と言うように致したい」と答弁して再び問題になる</p>
昭和26年 1951 (1)	<p>5月 5日 京大講堂にて第22回農学会大会 受賞12 日本農学賞 本学会推薦の岩田久敬 受賞 「飼料纖維質の動物体における利用に関する研究」</p> <p>5月 6日～7日 京大農にて春季大会および総会 発表 1会場2日 103題</p> <p>会則変更(5月6日) 会員を正と賛助に分け、前者は個人 後者は団体とし、正会員500円、賛助会員2000円</p> <p>11月 4日～5日 九大農秋季大会(30周年記念) 発表 1会場2日 84題</p> <p>特別講演 佐々木清綱 「産卵生理に関する血清学的研究」</p> <p>会報第22巻1号(外国文献抄録を入れる)</p> <p>支部発足 5月関西 9月北陸 10月東北 11月北海道・関東 名誉会員 3名 会員数 1074名 会員数多いが会費未納が多く経済状態不良</p>	<p>1月 1日 北朝鮮軍・中国軍が38度線を突破して南下</p> <p>1月 4日 国連軍がソウルから撤退、北朝鮮軍・中国軍がソウル入場、韓国政府は釜山へ移転</p> <p>1月 25日 朝鮮戦争で国連軍が再反撃を開始、3月7日ソウルを再奪回、4月3日再び38度線を突破して北進</p> <p>2月 14日 東京に猛吹雪、積雪30センチ</p> <p>3月 29日 次官会議、メーデーに皇居前広場の使用禁止決定</p> <p>4月 1日 東京・銀座に106本の街灯がよみがえる</p> <p>4月 5日 500円札(岩倉具視の像)発行</p> <p>4月 11日 朝鮮戦争をめぐる大統領との意見対立から、マッカーサーがGHQ最高司令官、国連軍最高司令官を解任される、後任リッジウェイ中將</p> <p>4月 24日 京浜東北線桜木町駅で63型国電火災、ドア開かず、車両間の移動できず、乗客107人焼死(桜木町事件)</p> <p>5月 1日 電力再編成による9電力会社発足</p>

昭和26年 1951 (2)		<p>5月 1日 戦後初の分散メーデー(第22回)、皇居前広場使用不許可のため</p> <p>6月 20日 第1次追放解除発表、三木武吉・石橋湛山ら政財界の2958人</p> <p>6月 21日 日本が国際労働機関(ILO)復帰、ユネスコ加盟</p> <p>7月 31日 日本航空設立、10月25日国内民間航空就航開始</p> <p>8月 4日 奄美大島の島民約8000人が名瀬小学校で日本復帰を要求し、24時間の断食</p> <p>8月 6日 第2次追放解除発表、鳩山一郎、緒方竹虎ら1万3904人</p> <p>8月 28日 フルブライト法に基づく日米教育交換計画に調印(1952年7月に第1回留学生渡米)</p> <p>9月 4日 サンフランシスコ講和会議開催(~8日)、52カ国参加、5日グロムイコ・ソ連全権が条約修正案を提出、中国代表参加を要求するが、アチソン米全権拒否、8日ソ連など3国を除く48カ国と日本の間で対日平和条約調印</p> <p>9月 8日 日米安全保障条約調印</p> <p>9月 15日 初の「としよりの日」(1966年、「敬老の日」となり祝日に)</p> <p>10月 14日 九州に台風上陸、死者・行方不明約1200人 (ルース台風)</p> <p>11月 3日 国鉄自動車南予線卯之町で、旅客持ち込みのフィルムが引火、死者32人</p> <p>12月 1日 中華人民解放軍がチベットのラサに進駐</p> <p>12月 18日 全三越従業員組合が解雇に反対、日本橋など3店でデパート業界初の48時間スト</p>
昭和27年 1952 (1)	<p>4月 3日 東大農にて第23回農学会大会 受賞6</p> <p>4月 4日～5日 東大農にて春季大会および総会 発表 2会場2日 133題</p> <p>9月 8日～9日 北大農にて秋季大会 発表 1会場2日 75題</p> <p>特別講演 丹下正治 「畜産学特に家畜繁殖学近年の進歩」</p> <p>9月 10日 エクスカーション 苫小牧での北海道乳牛共進会へ 会報第22巻2～4号合併号(第22巻2冊、原著25) 第23巻1、2、3号</p> <p>名誉会員 3名</p> <p>当初会員数1146名</p> <p>会費納入不良者に継続の意志を聞き年度末462名整理</p> <p>賛助会員 15名(18口)</p>	<p>1月 13日 黄変している輸入ビルマ米が神戸検疫所で見つかり、毒性と配給をめぐり是非論起きる (黄変米)</p> <p>1月 21日 札幌市で白鳥一雄警部射殺される(白鳥事件)、1955年8月犯人として共産党员・村上国治を起訴</p> <p>2月 20日 東大構内で、劇団ポポロの公演会場に入った3警官を学生が摘発、警察手帳を奪う (東大ポポロ事件)</p> <p>2月 26日 チャーチル英首相が英国の原爆保有を公表</p> <p>3月 4日 北海道南部と三陸地方を激震と津波が襲い、死者・行方不明33人(十勝沖地震)</p> <p>3月 8日 GHQ、兵器製造許可を政府に指令</p> <p>4月 1日 琉球中央政府発足</p> <p>4月 1日 砂糖の統制撤廃</p>

昭和27年  
1952  
(2)

- 4月 1日 GHQが神宮外苑の各競技場、旧国技館、帝国ホテルなど接收解除
- 4月 3日 国際経済会議がモスクワで開催(～12日)、49カ国から471人参加、世界各国の諸制度の平和的強調がテーマ、日本から高良とみ、宮腰喜助、帆足 計が参加
- 4月 9日 日航機「もく星号」が伊豆大島・三原山に墜落、漫談家の大辻司郎ら37人全員死亡
- 4月 10日 NHKラジオが「君の名は」の放送開始
- 4月 12日 総評・中立系約40組合が破壊活動防止法案(破防法)反対第1波スト(労闘スト)、18日第2波、6月7・17・20日第3波
- 4月 17日 鳥取市で大火、5200戸焼失
- 4月 28日 対日講和・日米安保両条約発効、独立を回復、極東委員会・対日理事会・GHQなど廃止
- 4月 28日 連合国占領軍の郵便物・電報・電話の検閲に関する件を廃止する法律施行
- 4月 28日 各大学で全学連主催の破防法粉碎第1波ゼネスト
- 5月 1日 第23回メーデー、デモ隊6000人が使用禁止の皇居前広場で警官隊5000人と衝突、1230人検挙、2人死亡、重軽傷500人余(血のメーデー)
- 5月 2日 天皇、初めて政府主催の全国戦没者追悼式に出席
- 5月 7日 財閥商号禁止等の政令が廃止され「三井」「三菱」「住友」など旧財閥名を冠した会社名の復活あいつぐ
- 5月 9日 メーデー事件捜査のため早稲田大学構内に入った警官が軟禁され、出動した警官500人が、学生・教職員ら100人余を負傷させる
- 6月 1日 麦の統制撤廃
- 6月 23日 日本国政府が国連に加盟申請書を提出、9月18日にソ連が安理会で拒否権を発動
- 7月 1日 米軍が羽田飛行場を返還
- 8月 1日 保安庁新設
- 9月 17日 八丈島南方で海底噴火、溶岩の明神礁が出現  
調査船第5海洋丸が爆発で沈没し、31人死亡
- 10月 15日 警察予備隊を保安隊に改組(定員11万人)
- 11月 16日 東京駅前に新丸ビル完成
- 11月 27日 池田勇人通産相が衆議院で中小企業の倒産・自殺もやむなしと発言、28日衆議院で不信任案可決、29日辞任
- 12月 20日 東京・青山にボーリング場第1号が開業

昭和28年 1953	4月 4日 東大農にて第24回農学会大会 受賞6 日本農学賞 本学会推薦の森本 宏 受賞 「茎葉類の飼料価値に関する研究」	1月 10日 ベトナム・ラオス・カンボジアの3国が対日国交回復を通告
	4月 5日～ 6日 東大農にて春季大会および総会 発表 3会場2日 138題 第4代会長として佐々木清綱東大教授が就任 特別講演 三田村健太郎 「コペンハーゲンに於ける第6回国際畜産会議に 出席して」	1月 20日 アイゼンハワー、米大統領に就任 1月 31日 南方8島の戦死者の遺骨収集のため日本丸が出発、3月19日400体の遺骨を収容して帰国
	特別講演 西川義正 「第2回国際家畜繁殖生理学、 病理学、人工授精会議に出席して」	2月 1日 NHKがテレビ本放送を開始(1日約4時間、契約数866)
	4月 5日 会則変更(副会長1名を2名)	2月 14日 東京都府中町で擬砲弾製造中の火薬工場が爆発、21人が死亡
	9月20日～21日 東北大農にて秋季大会 発表 2会場2日 88題 特別講演 斎藤道雄 「牧草の化学」 シンポジウム 「草地農業の諸問題」	2月 27日 韓国が日本海の竹島(独島)の領有権を主張、 7月14日外務省が竹島は日本領と発表
	11月 日本学術会議(第3期)会員選挙 学会推薦 全国区に越智勇一・佐々木林治郎当選 会報第23巻4号(第23巻4冊、原著43) 第24巻1、2号 東海支部発足し7支部となる 名誉会員 3名 正会員 802名 賛助会員 18名(22口)	3月 5日 スターリン・ソ連首相死去(74歳)、後任にマレンコフ 3月 23日 中国からの引き上げ再開、興安丸と高砂丸が 3968人を乗せて舞鶴に入港
		4月 1日 12国立大学に新制大学院設置
		4月 3日 沖縄の米民政府が土地収用令を公布(軍用地の強制収用続発)
		4月 20日 ボストンマラソンで山田敬蔵が2時間18分51秒 の世界最高記録で優勝
		5月 29日 英国登山隊のヒラリーとシェルパのテンジン がエベレスト(チョモランマ)に初登頂
		6月 7日 妙義浅間地区米軍演習地反対群馬県民大会
		6月 18日 広島市、原爆死没者数推定二十数万と発表
		6月 18日 米軍輸送機が立川基地離陸直後墜落、米兵 129人死亡
		6月 25日 九州に豪雨、死者・行方不明1100余人
		6月 26日 日米相互防衛援助協定(MSA協定)についての 日米交換公文発表、7月15日MSA交渉開始、國 会で防衛・戦力論争
		7月 27日 朝鮮休戦協定に調印(板門店)
		8月 28日 日本テレビ、本放送開始 (民間初のテレビ放送)
		9月 11日 国際理論物理学会議が東京と日光で開会、戰 後日本で初の国際会議
		9月 12日 ソ連共産党第1書記にフルシチョフを選任
		11月 3日 吉田首相が衆議院予算委員会で、保安隊は戰 力なき軍隊と答弁
		11月 25日 東京會館でフランスのデザイナー、クリスチ ヤン・ディオールがファッショニヨー
		11月 28日 東京・青山に紀ノ国屋開店 (初のスーパーマーケット)
		12月 25日 奄美群島が米から返還される

昭和29年 1954	4月 3日 東大農にて第25回農学会大会 受賞7 日本農学賞 本学会推薦の内藤元男・近藤恭司 受賞 「山羊間性に関する内分泌学的並びに遺伝学的研究」	1月 2日 皇居一般参賀者38万人、二重橋上で大混乱、死者16人(二重橋事件)
	4月 5日 虎ノ門共済会館にて創立30周年記念講演会 岩住良治「本学会創立当時の追憶」 井口賢三「世界の畜牛の分類」 増井 清「私の最近の研究」	1月 9日 東京都で騒音防止条例を公布
	会報30周年記念号発行	1月 11日 米国政府が日本航空に東京ーサンフランシスコ線、東京ー那覇線の開設を認可
	4月 6日～ 7日 東大農にて春季大会および総会 発表 3会場 150題	1月 21日 米で世界最初の原子力潜水艦ノーチラス号が進水
	特別講演 佐々木林治郎 「ハーグにおける第13回国際酪農會議に出席して」	2月 1日 駐日ソ連代表部の2等書記官ラストボロフが行方不明に、8月14日米国に亡命と判明
	11月 5日～ 6日 名大農にて秋季大会 発表 3会場 109題	2月 1日 米国の女優マリリン・モンローが夫のディマジオとともに来日
	特別講演 大島福造 「癌腫の発生からみた鶏種の改良」	2月 25日 エジプトでナギブ大統領辞任、後任ナセル、27日ナギブ再び大統領に就任、ナセルは首相
	特別講演 西川義正 「家畜の生殖腺機能におよぼすEstrogen 処置の影響」	3月 1日 静岡県焼津の第5福龍丸が太平洋ビキニ環礁の米水爆実験で放射能被災(ビキニ被災事件)
	シンポジウム 「家畜に於ける近交の意義」 「繁殖に於ける脳下垂体の機能」 「家畜に於ける動物性蛋白とAPFの問題」	3月 11日 防衛庁設置法・自衛隊法を国会に提出
	会報第24巻3、4号(第24巻4冊、原著26) 第25巻1、2～4号 別号1、2(第25巻2冊、原著46)	3月 29日 ネール・インド首相が水爆実験禁止を保有国に要請
名譽会員 3名 正会員 815名 賛助会員 17名	4月 1日 衆議院で原子兵器禁止を決議、参議院は4月5日に同様の決議	
	4月 20日 第1回全日本自動車ショーが東京で開会	
	6月 1日 52年に起きた東大ポポロ事件被告に東京地裁が「警官の学内調査は違法」と無罪判決	
	6月 2日 ソ連で世界最初の原子力発電による送電が開始される(5000瓩 <sup>ワット</sup> )	
名譽会員 3名 正会員 815名 賛助会員 17名	7月 1日 防衛庁、自衛隊発足	
	8月 31日 鉢路市桜ヶ丘の海底炭鉱で爆発事故、39人が死亡	
	9月 2日 小平邦彦東大助教授が数学のノーベル賞「フィールズ賞」を受賞	
	9月 16日 日本中央競馬会発足、25日第1回競馬開催	
	9月 23日 放射能被災の第5福龍丸久保山愛吉無線長が死亡、水爆による初の犠牲者	
	9月 26日 青函連絡船洞爺丸が台風15号による暴風のため転覆、死者1430人、不明17人(洞爺丸事件)	
	9月 26日 北海道岩内町で大火、3200戸焼失	
	10月 8日 相模湖で定員超過の遊覧船「内郷丸」が転覆東京・麻布中の修学旅行生22人が水死	
	11月 14日 エジプト革命評議会がナギブ大統領を解任、ナセルが大統領代理に	
	11月 15日 全国農業協同組合中央会設立	
	11月 28日 富士山の吉田口7合目付近で雪崩発生、雪の下敷になつた学生15人が死亡	

昭和30年 1955	4月 2日 東大農にて第26回農学会大会	1月 1日 共産党が「アカハタ」で極左冒険主義を自己批判
	4月 5日～ 6日 東大農にて春季大会および総会 発表 3会場175題	1月 28日 炭労・私鉄・電産など民間6単産が春季賃上げ共闘会議結成、3月27日第1波スト(以後の春闘方式の始まり)
	会則一部変更(4月5日) 会費 800円	2月 4日 静岡県の秋葉ダムでダイナマイトが爆発、土砂崩れで19人死亡
	特別講演 佐々木清綱 「第10回万国家禽学会に出席して」	2月 17日 英国が水爆製造開始を発表
	10月 27日～28日 岡山大農にて秋季大会 発表 3会場146題	2月 17日 横浜市の聖母の園養老院で火災、96人焼死
	特別講演 山根甚信 「睾丸性ヒアルロニダーゼの第一義作用」	3月 16日 フランスが原爆製造開始を発表
	特別講演 中原重樹 「豪州での羊毛紡織会議に出席して」	4月 5日 チャーチル英首相が辞任、7日イーデン内閣成立
	第1回農林資源調査所賞受賞者	4月 16日 佐世保炭鉱で豪雨のためボタ山が崩れ数十世帯が埋没、68人が死亡
	特別講演 大原久友 「北海道産笹類の家畜栄養学的研究」	5月 11日 宇高連絡船紫雲丸が貨物船と衝突して沈没、死者168人(紫雲丸事件)
	特別講演 菊池修二 「草類の成長に伴う化学組成の変化と栄養」	5月 28日 ヘレン・ケラー来日
シンポジウム 1. 量的形質の遺伝へのヘリタビリティ 2. 妊娠鑑定、泌乳生理 3. ミネラル反芻胃の消化 4. 草地改良酪農経営 5. 異常乳蛋白分解酵素 6. 役用能力疲労判定 会報第26巻1、2、3、4号、別号1(第26巻4冊、原著56)		6月 1日 初のアルミ貨(1円)を発行
名譽会員 3名		7月 9日 バートランド・ラッセル、AINシュタインらの世界の科学者・知識人が原子戦争の危険を訴える宣言を発表 (ラッセル・AINシュタイン宣言)
正会員 917名		7月 24日 東京・砂川町民大会で米軍立川基地拡張反対を決議
賛助会員 17名		7月 28日 三重県津市の海岸で水泳講習中に高波にさらわれた女生徒36人が死亡
		8月 7日 東京通信工業(現ソニー)がトランジスタラジオを発売
		8月 8日 長崎平和記念像(北村西望作)の除幕式
		8月 15日 原水爆禁止署名が3238万人に達した
		8月 24日 森永粉ミルクのヒ素中毒で幼児5人死亡、約140人発病、11月末には患者数1万0858人、死亡79人に達した
		9月 16日 山形県大高根射撃場拡張のための強制測量が警官隊の応援で行われ、70人余が重軽傷
		10月 1日 新潟市の県庁分館から出火、台風通過とともにフェーン現象の強風にあおられ、1000戸焼失
		10月 18日 長崎県大村湾口に西海橋開通(216m)
		11月 1日 北海道の雄別炭鉱茂尻鉱業所でガス爆発、60人死亡
		11月 14日 日米原子力協定、ワシントンで調印
		12月 3日 奄美大島の名瀬で大火、90戸焼失

昭和31年 1956	4月 7日 東大農にて第27回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の西川義正 受賞 「家畜に対するエストロジエン処理の影響、特に発情並びに卵巣機能を中心とした各種の現象とその発現機構について」	1月 1日 新潟県弥彦神社の初詣での餅撒きに群衆が殺到、人波が石段をなだれ落ちて124人が死亡
	4月 8日～ 9日 東大農にて大会および総会 発表 3会場196題 特別講演 中原重樹 「第1回国際羊毛紡織会議に出席して」	1月 23日 第34回芥川賞に一橋大生・石原慎太郎の「太陽の季節」、弟の石原裕次郎主演で映画化され、太陽族ブーム起きる
	11月 1日 臨時総会 特別講演 Dr. Lerner 「集団遺伝学の家畜育種への寄与」 会則一部変更(11月1日) 会費1000円(32年度より)	1月 26日 第7回冬季五輪がイタリアのコルチナで開催、猪谷千春がスキーレースで日本冬季初の銀メダル
	12月 日本学術会議(第4期)会員選挙 学会推薦の斎藤道雄・越智勇一全国区当選 国際遺伝学会 Nachtsheim博士来日 学会振興対策委員会設置 日本畜産学会賞制定 副賞 橋本賞 会報第27巻1、2、3号 別号1 名譽会員 3名 正会員 937名 賛助会員 17名	2月 10日 黒部峡谷猫又ダム工事現場の作業員宿舎が雪崩で倒壊、21人が死亡
		2月 14日 ソ連共産党第20回大会開催、フルシチヨフ第1書記がスターリン批判(平和共存路線の端緒)
		2月 19日 新潮社が「週刊新潮」を創刊、出版社では初の週刊誌、以後、週刊誌ブームが起きる
		3月 20日 秋田県能代市で大火、1482戸焼失
		4月 19日 教育委員の公選制をやめ任命制にする新教育委員会法案をめぐって衆院本会議が混乱、20日可決(暁の国会)、6月2日参議院も混乱、警官出動のなかで可決
		4月 21日 新日本窒素水俣工場付属医院に異常中枢神経疾患の5歳女兒が入院(水俣病の正式発見)
		5月 30日 小児マヒ予防薬ソークワクチンの初注射を国立東京第一病院で実施
		6月 13日 英軍が74年ぶりにスエズ運河基地から撤退、6月18日エジプトが正式に接収
		6月 23日 エジプトが国民投票により民政に移行、初代大統領にナセルを選出
		7月 26日 エジプトのナセル大統領がスエズ運河会社国有化を宣言、10月29日イスラエル軍がエジプトに侵入しスエズ戦争始まる(第2次中東戦争)
		30日英仏軍がスエズ運河に進撃、11月7日国連緊急総会、英仏・イスラエル軍の即時撤退要求を決議、同21日国連警察軍ポートサイドに進駐、12月22日英仏軍撤退完了
		8月 19日 秋田県大館市で大火、1321戸焼失
		9月 10日 富山県魚津市で大火、1755戸焼失
		10月 10日 文部省が教科書調査官を設置、教科書検定強化
		11月 8日 南極予備観測隊が観測船「宗谷」で東京港を出発、1957年1月オングル島に上陸、昭和基地設営
		11月 19日 東海道本線が全線電化完成
		12月 18日 国連総会が日本の国連加盟を可決
		12月 20日 NHK、カラーテレビ東京実験局開局

昭和32年 1957	4月 6日 東大農にて第28回農学会大会	1月 18日 植物分類学者牧野富太郎(94歳)死去、独学で世界的学者に
	4月 7日～ 8日 東大農にて大会および総会 発表 3会場238題	1月 30日 群馬県相馬ヶ原演習場で米兵ジラードが薬莢拾いの日本女性を射殺(ジラード事件)
	日本畜産学会賞(第1号)受賞 保田幹男 「鶏に於ける間脳・脳下垂体系の性腺機能に 及ぼす支配機構に関する研究」	2月 14日 初の日ソ漁業委員会開催、4月6日協定調印(以 後毎年漁獲高など交渉)
	7月 ドイツ・ギーセン大学より佐々木清綱へ 名譽博士の称号贈られる 会報第27巻4号(第27巻4冊、原著49) 第28巻1、2、3、4、5号、別号1	3月 25日 歐州6カ国(仏・西ドイツ・伊・ベネルックス3 国)が歐州共同体(EEC)、歐州原子力共同体(ユ ーラトム)両条約に調印
	名譽会員 3名	4月 12日 西ドイツの物理学者18人が、核兵器製造実験 参加を拒否するグッテンゲン宣言を発表
	正会員 1011名	4月 12日 瀬戸内海で定員の3倍を乗せた第5北川丸が座 礁して沈没、死者・行方不明113人
	賛助会員 41名	5月 15日 英国がクリスマス島で初の水爆実験、第3の水 爆保有国に
		6月 27日 政府が東京・砂川町で抜き打ち測量(立川基 地拡張のため)、7月8日反対派と警官隊が衝突 9月22日警視庁が刑事特別法違反で23人検挙
		7月 6日 第1回パグウォッシュ会議を、カナダ・パグ ウォッシュで開会(~10日)、世界の著名な科 学者20人が参加、核兵器の脅威と科学者の社 会的責任を確認、日本から湯川秀樹ら参加
		7月 25日 九州西部に集中豪雨、諫早を中心に死者・行 方不明964人
		8月 26日 ソ連がICBMの実験成功を発表
		8月 27日 茨城県東海村の原子力研究所で、米国製原子 炉に「原子の火」ともる
		9月 19日 米国ネバダ州ラスベガスで初の原爆地下実験
		9月 20日 糸川英夫東大教授らが秋田県の海岸で国産ロ ケット1号機カッパーC型発射成功
		10月 1日 日本が国連安保理非常任理事国に
		10月 1日 5000円札登場
		10月 4日 ネール・インド首相、来日、8日上野動物園で 8年前にインドが贈った象のインディラと再会
		10月 4日 ソ連、人工衛星スプートニク第1号の打ち上げ に成功(宇宙時代の幕開け)
		11月 1日 日本原子力発電会社が発足、茨城県東海村に 発電所着工
		12月 1日 日本ヘリコプター輸送株式会社が全日本空輸 株式会社と改称(全日空)
		12月 10日 伊豆天城山山中で、元満州国皇帝の姪、愛新 覚羅慧生と学習院大の同級生の心中遺体発見
		12月 11日 100円硬貨発行

昭和33年 1958	4月 5日 東大農にて第29回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の石原盛衛 受賞 「和牛の経済能力利用増進に関する研究」	1月 1日 欧州経済共同市場(ECC)発足
	4月 8日～ 9日 東大農にて春季大会および総会 発表 4会場267題	1月 13日 世界の著名科学者の44カ国9236人が国連に核実験停止請願書を提出
	特別講演 神立 誠 「第4回国際栄養學會議に出席して」	1月 26日 淡路島沖で突風を受けた南海丸が沈没、乗員乗客167人死亡
	日本畜産学会賞(第2号)受賞 有吉修二郎 「鶏の窒素代謝に関する研究」	2月 1日 東京宝塚劇場で火災、出演中の少女3人死亡
	8月 26日～ 27日 新大農にて秋季大会 発表 3会場123題	2月 19日 米国務省が国連軍は朝鮮撤退せずと言明
	特別講演 広瀬可恒 反芻胃の運動機能」	2月 24日 第2次南極観測隊が氷海に阻まれて昭和基地に接岸出来ず、越冬を断念、15頭の樺太犬を置き去りにしたため非難の声あがる
	特別講演 三村 一 「鶏の輸卵管に於ける上向機能について」	3月 9日 関門国道トンネル開通、3461㍍
	シンポジウム 「積雪寒冷水田中心地帯の酪農の問題点」 「肉畜に関する諸問題」	3月 24日 全日本農民組合連合会(全日農)結成、農民組織が統一される
	森永奉仕会賞 大条方義 「レンネットに関する研究」 会報第28巻6号(第28巻6冊、原著62、総説6) 第29巻1、2、3、4、5号、別号1、2	4月 30日 刑法・刑事訴訟法各改正公布(あっせん收賄罪、凶器準備集合罪など新設)
	名誉会員 1名 正会員 999名 賛助会員 44名	5月 2日 長崎の中国切手展で、一青年が中国国旗を引下ろす(長崎国旗事件)、中国は10日商談停止などを通告(日中民間貿易中断)
		5月 28日 長崎原爆病院開院
		6月 10日 本州製紙江戸川工場の排水放流に抗議する千葉県漁民700人が工場に乱入、警官隊と衝突して100人余が負傷
		6月 24日 阿蘇山大爆発、12人死亡
		7月 6日 大相撲が6本場所制となって、初の名古屋場所初日
		8月 8日 米原子力潜水艦ノーチラス号、北極潜行横断
		8月 12日 全日空のDC3型機が伊豆沖で遭難、乗員乗客33人が死亡
		8月 25日 日清食品が「即席チキンラーメン」を発売、手軽さがうけて爆発的人気
		9月 27日 台風22号、中伊豆に大被害、死者1189人、全壊流失1044戸(鹿野川台風)
		9月 30日 ソ連が核実験を再開
		10月 4日 日米安保条約改定第1回日米会談開催(東京) 安保改定交渉開始
		11月 27日 皇太子妃に正田英三郎・日清製粉社長の長女美智子が内定
		12月 1日 1万円札発行
		12月 9日 神奈川県教委・県教組が勧評の「神奈川方式」(自己反省の記録とする)を決める、文部省は反対、日教組は評価
		12月 23日 東京タワー完工式、333㍍
		12月 27日 奄美大島の瀬戸内町で大火、1600戸焼失

昭和34年 1959	4月 4日 東大農にて第30回農学会大会	1月 1日 メートル法施行
	4月 5日～ 6日 東大農にて大会および総会 発表 4会場272題 第5代会長に佐々木林治郎東大教授(畜産製造学)が就任 特別講演 増井 清 「第11回万国家禽会議に出席して」	1月 14日 第3次南極観測隊、1年間昭和基地に放置された樺太犬15頭のうち2頭(タロー・ジロー)の生存を確認
	日本畜産学会賞(第3号)受賞 澤崎 坦 「呼吸運動の機構に関する研究」	3月 10日 チベットで反政府反乱起きる、12日ダライ・ラマ14世が独立宣言、28日中国政府がチベット地方政府を解散、パンチエン・ラマをチベット自治区準備委員会主任に任命、31日ダライ・ラマはインドに亡命
	森永奉仕会賞 山本簾五郎 「チーズの製造に関する研究」	3月 19日 政府が、自衛のための敵基地攻撃は合憲との統一見解を発表
	後藤養鶏学術奨励賞 竹田 要 「名古屋種の改良とその雑種利用」	3月 28日 千鳥ヶ淵戦没者苑完成
	後藤養鶏学術奨励賞 吉田 実 「ヒナのビタミン要求量」	4月 10日 皇太子明仁・正田美智子結婚、結婚パレード、皇居前で馬車に飛び乗ろうとした少年出現
	12月 日本学術会議(第5期)会員選挙 学会推薦の三田村健太郎・越智勇一当選 九州支部、西日本支部と改称 会報第29巻6号(第29巻6冊、原著59、総説6) 第30巻1、2、3、4、5号、別号1 名誉会員 2名 正会員 1033名 賛助会員 45名	5月 15日 茨城県那珂湊沖で漁船200隻が米艦を包囲し、爆撃訓練を阻止
		5月 26日 国際オリンピック委員会(IOC)総会で1964年の第18回五輪大会の開催地を東京に決定
		6月 3日 シンガポールが独立(英連邦内自治区)
		6月 30日 沖縄の宮森小学校に米軍機が墜落、死者21人負傷者100人
		7月 1日 琉球立法院、主席公選・原水爆基地化反対・日本復帰要求の決議案を可決
		8月 1日 日産自動車がダットサン・ブルーバードを発売(マイカー時代始まる)
		8月 13日 日本・北朝鮮両赤十字社が在日朝鮮人帰還協定調印(カルカッタ)
		8月 29日 三井鉱山が三鉱連に4580人希望退職第2次再建案提示、10月7日団交決裂、12月11日会社側が指名解雇通告(戦後最大の三池争議始まる)
		9月 12日 大蔵省がドル為替の自由化を実施
		9月 26日 台風15号が中部地方を襲撃、死者5041人、被害家屋57万戸、この台風により養鶏場は壊滅的打撃、以後鉄骨鶏舎が発達(伊勢湾台風)
		10月 12日 日本、国連総会で経済社会理事国に当選
		10月 21日 通産省が新日本窒素に対し、水俣川への排水中止、浄化装置完備を指示
		11月 2日 水俣病の原因が工場汚水と分かり漁民1500人が新日本窒素水俣工場に乱入、警官隊と衝突
		11月 27日 安保阻止第8次統一行動、労組・全学連のデモ隊約2万人が国会構内に座り込み、約300人負傷
		12月 14日 北朝鮮帰還第1陣が新潟港を出港

昭和35年 1960	4月 2日 東大農にて第31回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の神立 誠 受賞 「反芻胃の消化における infusoria の役割」	1月 16日 岸 信介首相ら新安保条約調印全権団、米国に出発、全学連主流派学生と警官隊衝突
	4月 4日～ 5日 中央大学にて大会および総会 発表 4会場248題 佐々木林治郎会長急逝により 第6代会長に斎藤道雄日大教授(家畜飼養学)就任 森永奉仕会賞 長沢太郎 「発酵乳に関する研究」 会報第30巻6号(第30巻6冊、原著45、総説6) 第31巻1、2、3、4、5号 別号1 名譽会員 3名 正会員 1090名 賛助会員 37名	1月 19日 新日米安保条約・行政協定、ワシントンで調印 1月 25日 三井鉱山三池鉱業所が金山ロックアウト、三池労組は無期限ストに突入、3月17日労組分裂第2組合結成 2月 13日 フランスがサハラ砂漠で初の原爆実験、第4の核保有国に 2月 23日 皇太子妃、親王を出産、浩宮徳仁と命名 3月 28日 三井三池炭鉱、就労再開で第1組合と第2組合激突、29日第1組合員1人が暴力団員に刺殺される 4月 2日 暴力団批判記事にたいし松葉会会員が毎日新聞東京本社を襲撃、輪転機に砂を撒き3台を止める 4月 30日 ソニー、世界初のトランジスタテレビ発売 5月 20日 午前零時すぎ自民党が衆議院本会議で新安保条約を単独で採決 5月 24日 太平洋沿岸にチリ地震津波来襲、北海道南岸三陸に大被害、死者139人、被害家屋4万6214戸 5月 26日 安保改定阻止第16次全国統一行動、空前の国会デモ隊(17万人)が国会議事堂を包囲 6月 4日 安保改定阻止第1次実力行使、国鉄労組など交通部門で早朝スト 6月 15日 安保改定阻止第2次実力行使、580万人参加、右翼が国会周辺でデモ隊を襲撃、全学連主流派デモ隊は国会構内に突入、警官隊と乱闘、東大生・樺 美智子死亡、負傷者多数 (6. 15事件) 6月 19日 33万人の国会包囲デモの中、午前零時、新安保条約自然成立、22日第3次実力行使、620万人参加、23日批准書交換、新日米安保条約発効、岸首相が引退表明
		9月 10日 11のテレビ局がカラー本放送を開始 10月 1日 酒の公定価格撤廃(22年ぶり) 11月 1日 東京医労連、待遇改善要求でスト、初の病院統一スト 11月 19日 富士山で冬山訓練中の早稲田大、東京理科大の山岳部員らが雪崩に巻き込まれ、死者10人重軽傷30人 12月 20日 新道路交通法実施(歩行者優先)

昭和36年 1961	4月 1日 東大農にて第32回農学会大会 シンポジウム「酪農の飼料構造」	1月 20日 米、民主党のケネディ大統領就任
	4月 7日～ 8日 京大にて大会および総会 大会委員長 上坂章次	2月 18日 政府、農業基本法案を衆議院に提出
	特別講演Dr. Krueger 「牛の肥育」	2月 19日 日本医師会と日本歯科医師会が医療費単価引き上げを要求して全国一日一斉休診
	日本畜産学会賞(第5号)受賞 野沢 謙 「家畜の繁殖集団に関する研究」	3月 9日 福岡県上清炭鉱で火災発生、71人死亡
	森永奉仕会賞 穴釜雄三 「牛乳の成分に関する研究」	3月 15日 鳴き龍で知られた日光薬師堂焼失
	後藤養鶏学術奨励賞 西山久吉 「鶏の副生殖器に関する研究」	3月 28日 安保改定阻止国民会議が「安保反対・平和と民主主義をまもる国民会議」として発足
	後藤養鶏学術奨励賞 菅原道熙 「鶏の蛋白質代謝に関する研究」	3月 31日 政府が5年制の工業高等専門学校(高専)の設置を決定
	会報第31巻6号(第31巻6冊、原著58、総説6) 第32巻1、2、3、4、5号 別号1	4月 1日 国民皆年金・皆保険制度発足
	名誉会員 4名	4月 12日 ソ連が有人衛星船ボストーク1号(ガガーリン少佐)を打ち上げ、地球を一周、5月5日米も有人ロケット第1号を打ち上げ
	正会員 1116名	4月 19日 米駐日大使ライシャワー(前ハーバード大学教授)が着任
	賛助会員 74名	4月 21日 琉球立法院、沖縄県民代表の日本国会への参加要請を可決
		4月 29日 自民・民社両党、衆議院で農業基本法案を強行可決、6月6日参議院通過、同12日公布、高度経済成長による農業と工業の所得格差是正が目的であったが農家の兼業化が進み結果として農村の労働力が都市へ流失して、日本食糧の自給率を下げる要因となつた
		5月 13日 自民・民社両党、共同で政治的暴力行為防止法(政防法)案を衆議院に提出
		6月 2日 政防法に反対して国会周辺で3万5000人がデモ
		6月 3日 自民・民社両党が衆院で政防法案を強行可決、6月8日参議院議長の斡旋で継続審議に
		6月 24日 本州各地に集中豪雨が続き、死者357人、被災家屋43万戸に
		8月 13日 東ドイツが東西ベルリンの境界に壁を構築 (ベルリンの壁)
		9月 16日 台風18号が近畿に襲来し、東日本にも被害、死者202人、被害家屋 98万戸(第2室戸台風)
		9月 25日 日本航空が東京-札幌間にジェット機を就航
		9月 30日 愛知用水完工、通水式
		10月 26日 大分市の土砂崩れで電車が埋まり、31人死亡
		11月 10日 農業近代化資金助成法公布
		11月 13日 水資源開発促進法・水資源開発公団法公布
		12月 12日 池田首相ら内閣要人の暗殺計画発覚、旧軍人ら13人逮捕(三無事件) 29日破防法の初適用で10人起訴で有罪

昭和37年 1962	4月 5日 東大農にて第33回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の細田達男 受賞 「家畜の血液型」	2月 1日 東京都の常住人口が推計で1000万人突破 (世界初の1000万人都市)
	4月 7日～8日 農大にて大会および総会 大会委員長 海塩義男 発表5会場259題 特別講演 神立 誠 「ソビエトおよび東欧を見て」 日本畜産学会賞(第6号)受賞 鶴田文三郎 「チーズの熟成に関する研究」	2月 24日 憲法調査会、改憲の是非をめぐり初の公聴会 を東京で開催
	後藤養鶏学術奨励賞 田名部雄一 「鶏の換羽に関する研究」	2月 27日 日本電気、国産初の大型電子計算機(記憶容量 1万語)を発表
	後藤養鶏学術奨励賞 木部久衛 「ニワトリの発育に対する飼料センイの 栄養生理学的研究」	3月 1日 テレビ受信契約者数が1000万を突破 (普及率48.5%)
	11月 日本学術会議(第6期)会員選挙 学会推薦全員当選 上坂章次・越智勇一(全国区)および 梅津元昌氏(東北地方区) 会報第32巻6号(第32巻6冊、原著49、総説6) 第33巻1、2、3、4、5号 別号1	3月 19日 沖縄は日本本土の一部とする声明と行政命令 をケネディ大統領が発表
	名誉会員 4名	5月 3日 常磐線の三河島駅構内で2重衝突、死者160人、 重軽傷325人
	正会員 1255名	5月 9日 第1回科学者京都会議で湯川秀樹、朝永振一郎 らが核実験禁止協定の締結を要請する声明発 表
	賛助会員 74名	5月 17日 大日本製薬、西独で奇形児問題が起り、サ リドマイド系睡眠薬を自主的に出荷停止(9月 13日、製薬5社が製品回収)
		5月 23日 国立がんセンターが診療開始
		6月 30日 東京に端を発したA2型流感で、全国の患者47 万人、死者5868人
		7月 8日 九州に集中豪雨、死者・行方不明約200人
		7月 10日 佐世保重工業佐世保造船所で日章丸(13万トン、 世界最大=当時)が進水
		8月 12日 堀江謙一、日本人で初めて小型ヨットで太平 洋を横断しサンフランシスコに到着
		8月 24日 三宅島で22年ぶりに噴火
		8月 30日 戦後初めての国産飛行機YS-11が名古屋空港で 試験飛行に成功
		9月 12日 原子力研究所の国産第1号研究用原子炉に原子 の火ともる
		9月 26日 長崎県福江市で大火、中心街の400戸が全焼
		9月 29日 富士ゼロックス、国産初の電子複写機を完成 (コピー時代の幕開け)
		10月 22日 ケネディ米大統領、キューバにソ連がミサイ ル基地を建設中と発表、24日海上封鎖(キュ ーバ危機)、航行中のソ連船の一部が転進
		10月 28日 フルシチョフ・ソ連首相がキューバからの攻 撃的兵器の撤去を命令
		11月 18日 横浜港京浜運河で日本とノルウェーのタンカ ーが衝突、死者40人
		12月 11日 陸上自衛隊北海道島松演習場で、地元住民が 生活を守るために電話線を切断(恵庭事件)

昭和38年  
1963

4月 5日 東大農にて第34回農学会大会  
 4月 6日～7日 栄養大学にて大会および総会  
 　大会委員長 神立 誠 発表5会場234題  
 　第7代会長に上坂章次京大教授(家畜飼養学)就任  
 　特別講演 丹羽太左衛門 「わが国における豚の繁殖  
 　と改良に関する研究並びにその応用」  
 　日本畜産学会賞(第7号)受賞 横山 昭、太田克英  
 　「吸乳刺激の泌乳における役割」  
 5月 24日 東大農にて C.W.Turner博士来日、講演会  
 　「乳腺発育と泌乳に及ぼすホルモンの影響」  
 5月 29日 京大農にて C.W.Turner博士 講演会  
 　「甲状腺ホルモンの分泌とそれに  
 　　ぼす種々の要因」  
 7月 12日 向上会館にて R.A.Barton博士来日、講演会  
 　「ニュージーランドにおける肉畜生産」  
 森永奉仕会賞 今村経明  
 　「牛乳及び乳製品の無機塩類に関する研究」  
 後藤養鶏学術奨励賞 水間 豊  
 　「産卵鶏の改良目標と能力検定法に関する研究」  
 後藤養鶏学術奨励賞 田中康雄  
 　「鶏の活性硫酸塩代謝に於けるビタミンD<sub>3</sub> の  
 　作用に関する生化学的研究」  
 会報第33巻6号(第33巻6冊、原著62、総説6)  
 　第34巻1、2、3、4、5、6号、別号1  
 　(第34巻6冊、原著53、総説6)  
 名誉会員 6名  
 正会員 1310名  
 賛助会員 83名

1月 1日 北海道旭岳で北海道学芸大生が遭難、10人死  
 亡  
 1月 9日 ライシャワー米大使、大平正芳外相に原子力  
 　潜水艦の日本寄港承認を申し入れ、30日池田  
 　勇人首相、原則的に承認  
 1月 27日 北アルプス薬師岳で愛知大生13人遭難  
 2月 10日 北九州市発足、人口105万人  
 4月 28日 北緯27度線で初の沖縄祖国復帰要求海上大会  
 5月 1日 警察庁が新道路標識を実施(国連標識を大幅に  
 　採用)  
 5月 22日 最高裁が東大ボロ事件に「学生集会が政治的・社会的活動である場合は、大学自治の範  
 　囲外」との判決  
 6月 16日 ソ連、世界初の女性宇宙飛行士テレシコワら  
 　が乗る人間衛星船ボストーク6号打ち上げ  
 6月 28日 北朝鮮政府、対韓救援米の無償供与を声明、  
 　韓国側拒否  
 7月 8日 防衛庁が新島で国産初の空対空ミサイルの發  
 　射テストに成功  
 7月 15日 日本初の長距離高速道路として、名神高速道  
 　路が尼崎市～滋賀県栗東町間で部分開通  
 8月 22日 東京・池袋の西武百貨店で火災、死者7人、24  
 　日の冠水商品安売りに5万人が押しかける  
 8月 27日 茨城県の筑波山麓を「新官庁都市」にするこ  
 　とを閣議了承  
 9月 1日 国鉄が列車自動停止装置(ATS)の使用開始  
 9月 5日 東京の地下鉄京橋駅で時限爆弾が爆発、乗客  
 　10人負傷(草加次郎事件)  
 9月 12日 最高裁が松川事件再上告を棄却、14年目に被  
 　告17人全員の無罪確定  
 11月 1日 ニセ札の横行に大蔵省が新1000円札を発行、  
 　肖像は伊藤博文  
 11月 9日 東海道線鶴見で二重衝突、横浜市立大学長の  
 　三枝博音ら死者161人(鶴見事故)  
 11月 9日 三井三池三川鉱で坑内爆発、死者458人  
 　(戦後最大の炭坑事故)  
 11月 23日 初の日米衛星テレビ中継が成功  
 　(ケネディ大統領の暗殺を受信)  
 12月 7日 原爆被害者が国に損害賠償を求めた訴訟で、  
 　東京地裁が「原爆投下は国際法違反だが、個人の損害賠償請求権はない」と判決  
 12月 8日 プロレスラーの力道山、赤坂のキャバレーで  
 　暴力団員に刺され、15日に死亡

昭和39年  
1964

4月 5日 東大農にて第35回農学会大会  
 4月 3日～ 4日 日獣大にて大会および総会  
 大会委員長 勝木辰男 発表5会場236題  
 会則一部変更(4月3日)  
 役員選挙規程制定  
 日本畜産学会賞(第8号)授賞 亀岡暄一  
 「反芻家畜の消化に関する研究」  
 11月 6日～ 7日 日本都市センターにて創立40周年  
 記念事業として記念式典と記念シンポジウム  
 第1会場 卵巣機能及び卵子に関する諸問題  
 生産性の遺伝・育種と環境  
 第2会場 反芻胃に於ける発酵と物質代謝  
 家畜のエネルギー問題  
 家畜の蛋白質の問題  
 草類貯蔵の問題  
 第3会場 チーズの製造ならびに熟成に関する研究  
 異常乳に関する研究  
 肉製品の諸問題  
 皮革製造の諸問題  
 第4会場 多頭羽飼育の問題点  
 畜産学用語集の出版  
 森永奉仕会賞 有馬俊六郎  
 「牛乳のかゼインに関する研究」  
 日本学士院賞 西川義正  
 「ホルモン処理による家畜繁殖の生理学的研究」  
 会報第35巻1～ 6号、別号1、  
 第36巻1～ 3号(35/36計10冊、原著54、総説7、  
 解説6、計531頁)  
 創立40周年記念号(総説7編、原著24編、計212頁)  
 名誉会員 12名  
 正会員 1381名  
 賛助会員 87名(133口)

1月 27日 厚生省が、タバコによる肺癌問題を話し合う  
 初めての専門家会議を開く  
 2月 26日 東京地検が機密書類で大日本印刷を脅した白  
 系ロシア人ら3人を逮捕(初の産業スパイ事件)  
 2月 27日 大分空港で富士航空機が着陸に失敗して墜落、  
 死者20人  
 3月 24日 ライシャワー駐日米大使が大使館前で少年に  
 刺され負傷(輸血から血清肝炎にかかり、売血  
 が問題に)  
 4月 1日 海外渡航自由化(1人年間500ドルの制限付き)  
 4月 5日 東京都町田市の商店街に米軍ジェット機が墜  
 落、4人死亡  
 4月 7日 マグロ漁船第8共和丸が神津島沖で転覆、23人  
 が死亡  
 6月 1日 ビール・酒類、25年ぶりに自由価格に  
 6月 16日 新潟で強い地震(M7.5)、死者26人、全壊全焼  
 2250戸、山形、秋田も被害(新潟地震)  
 8月 2日 米国国防省、米駆逐艦がトンキン湾で北ベト  
 ナム魚雷艇に攻撃されたと発表  
 (トンキン湾事件)  
 8月 4日 米機が北ベトナム基地4カ所を報復爆撃、7日  
 米上下両院が大統領に戦時権限を付与  
 (米軍のベトナム介入開始)  
 8月 6日 東京で異常渇水のため水不足深刻化(初の1日  
 15時間断水)  
 8月 26日 原子力委員会が米原潜寄港は安全に支障なし  
 と発表、28日政府は寄港受諾  
 9月 17日 東京の浜松町一羽田間でモノレール開業(初の  
 営業モノレール)  
 10月 1日 東海道新幹線開業(工期5年半)  
 10月 2日 オリンピック記念1000円銀貨を発売  
 10月 10日 第18回オリンピック大会開催(～24日、東京)  
 94カ国参加、5541人(政府援助費約1兆円)、  
 日本は16個の金メダル  
 10月 16日 中国が第1回の原爆実験に成功、17日日本政府  
 が抗議の談話を発表、社会・民社・公明・総  
 評も抗議声明、共産党の宮本顕治書記長は「や  
 むをえない自衛手段」との見解発表  
 11月 3日 米大統領選で民主党のジョンソンが当選  
 11月 15日 シンザンがさつき賞、ダービーに続き、菊花  
 賞も制し、23年ぶりの3冠馬となる  
 12月 17日 日銀総裁に宇佐美 洵(三菱銀行頭取)就任、戦  
 後初の民間経済人総裁

昭和40年 1965	4月 5日 東大農にて第36回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の丹羽太左衛門 受賞 「豚の繁殖ならびに育種に関する研究」	1月 11日 伊豆大島・元町で大火、567戸焼失
	4月 8日～ 9日 日大農にて大会および総会 大会委員長 福島正次 発表5会場269題 特別講演 Dr. E. H. Hungate 「反芻胃内プロトゾアの役割」	1月 14日 中国で毛沢東が党内の「資本主義の道を歩む実權派」(劉少奇ら)を批判
	特別講演 Dr. J. Bell 「線型計画法による豚の栄養素要求量の判定」	1月 28日 慶應大生、学費値上げ反対で全学スト、2月5日解決(学園紛争の始まり)
	日本畜産学会賞(第9号)受賞 今村経明 「牛乳および乳製品の無機塩類に冠する研究」	2月 7日 米軍機が北ベトナムのドンホイ基地を爆撃 (北爆開始)
	5月 29日 京大農にて講演会 ジム太田 「牛舎の畜舎環境について」	3月 7日 南ベトナムで米海兵隊がダナンに上陸 (米の直接介入の始まり)
	10月 18日 東大農にて講演会 Dr. A. Orth 「泌乳生理の領域における最近の研究業績」	3月 8日 新南極観測船「ふじ」が進水
	10月 21日 名大農にて同上講演会	3月 16日 沖縄の西表島に生息のネコに「イリオモテヤマネコ」と命名
	11月 日本学術会議(第7期)会員選挙、学会推薦全員当選 (全国区)神立 誠、越智勇一、今道友則 (東北地方区)西田周作	3月 18日 ソ連の宇宙船ウォスホート2号搭乗のレオーノフが人類初の宇宙遊泳
	会報第36巻4～12号 第37巻1～ 3号(36/37計12冊、原著74、短報5 総説5、計838頁)	4月 24日 「ベトナムに平和を!市民連合(ベ平連)」が初のデモ行進
	名誉会員 13名	6月 1日 福岡県山野鉱でガス爆発、死者237人
	正会員 1525名	6月 6日 日本サッカーリーグ開幕(サッカー熱高まる)
	賛助会員 83名(127口)	6月 12日 新潟大医学部が阿賀野川流域で水俣病らしい中毒患者発生と発表(新潟水俣病)
		6月 26日 川崎市の新興住宅街で石炭殻の山が崩れ、生き埋めの29人が死亡(急造の住宅造成が問題)
		7月 1日 名神高速道路全線開通
		9月 17日 台風24号が愛知県に上陸し広範囲に被害、死者・行方不明100人以上
		9月 24日 国鉄が「みどりの窓口」を開設
		9月 27日 石川島播磨重工業横浜ドックで世界一のタンカー東京丸(15万トン)が進水
		10月 7日 マリアナで操業していた静岡県の漁船7隻が台風のため遭難、死者・不明209人
		10月 21日 朝永振一郎、ノーベル物理学賞受賞
		11月 1日 東京・世田谷に国立小児病院開院
		11月 10日 日本原子力発電・東海発電所で営業用発電に成功
		11月 19日 閣議が戦後初の赤字国債発行を決定(66年1月29日発行開始)
		12月 10日 日本、国連安保理事会非常任理事国に当選
		12月 20日 東大・名大・群大附属病院で、無給医局員約340人が、インター制度の改革を要求して、診療拒否闘争を開始
		12月 31日 南極の昭和基地が4年ぶりに再開、第7次観測隊が観測船「ふじ」で訪れ、半永久的な基地建設作業開始

昭和41年 1966	4月 5日 東大農にて第37回農学会大会	1月 11日 青森県三沢市で強風下の大火、450戸焼失
	4月 6日～ 7日 農工大にて大会および総会 大会委員長 吉川徹雄 発表5会場278題 特別講演 吉川徹雄 「家畜の咬筋」 日本畜産学会賞(第10号)受賞 藤岡俊健 「家畜の副腎に関する研究」	1月 17日 米戦略空軍機B52がスペイン海岸上空で墜落、水爆1個行方不明
	10月 11日 東大農にて Dr. B. Knapp 講演会 「アメリカにおける肉牛の改良」	1月 18日 早稲田大生が授業料値上げ反対・学生会館運営参加要求でスト、全学共闘会議学生が大学本部を占拠して籠城、2～3月機動隊導入、私服警官の護衛下で入試、4月23日大浜信泉総長ら辞意を表明、6月22日スト終結
	10月 18日 岡山大にて同上	2月 4日 全日空ボーイング727型機が着陸直前に羽田空港沖で墜落、133人全員死亡
	11月 7日 千葉相互銀行ホールにて 農林省畜産試験場50周年記念畜産シンポジウム 第1部会 家畜家禽の無機物の代謝 第2部会 畜産物の低温貯蔵 第3部会 家畜・家禽における雑種利用 第4部会 家畜の環境生理 第5部会 家畜の繁殖効率の増進について 第6部会 サイレージの品質と添加物 第7部会 乳用牛の肉利用の経済性について 森永奉仕会賞 遊佐孝五 「牛乳および乳製品の安定性に関する研究」	3月 4日 カナダ航空DC8型機が羽田への着陸に失敗、爆発炎上して死者64人
	会員名簿発行 会報第37巻4～12号 第38巻1～ 3号(37/38計12冊、原著56、短報3、 総説7、計642頁)	3月 5日 BOAC(現BA)ボーイング707型機が、富士山付近で空中分解して墜落、死者124人
	名譽会員 12名 正会員 1620名 賛助会員 81名(123口)	3月 31日 総人口が1億人を超える(法務省住民登録集計1億0055万4894人)
		4月 19日 第70回ボストンマラソンで君原健二が優勝、4位まで日本人
		4月 20日 日産自動車とプリンス自動車工業の合併調印、日産自動車として新たな発足(自動車産業再編成始まる)
		5月 6日 農林省、水銀系農薬の非水銀系への切り替えを通達
		5月 30日 米原子力潜水艦「スヌーク号」、横須賀に初入港、以後原潜の入港は日常化
		6月 28日 台風4号が関東・東海地方に豪雨をもたらし、死者・行方不明66人
		6月 30日 ザ・ビートルズ来日、日本武道館で公演
		7月 4日 閣議で新東京国際空港建設地を千葉県成田市三里塚に決定、29日公団設立
		8月 20日 中国で紅衛兵が4旧(旧思想、旧文化、旧風俗、旧習慣)打破を要求して街頭に進出
		9月 7日 石川島播磨重工業横浜工場で、タンカー出光丸(20万9000t)進水式
		9月 25日 台風26号が東日本に被害を与え、死者・行方不明が300人以上に
		10月 21日 総評54単産、ベトナム反戦統一スト、全国で547万人が参加
		11月 1日 国立劇場が開場
		11月 13日 全日空YS-11型機が松山沖で墜落、50人全員死亡(戦後初の国産旅客機事故)
		11月 24日 授業料値上げ反対の明治大生が無期限ストに突入、1967年1月末解決のまま授業再開

昭和42年 1967	<p>4月 5日 東大農にて第38回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の上坂章次 受賞 「和牛の生産能力に関する基礎的ならびに応用的研究」</p> <p>4月 3日～4日 同志社大にて大会および総会 大会委員長 西川義正 発表5開場297題 日本畜産学会賞(第11号)受賞 堤 義雄 「雌家兔の生殖機構に関する研究」</p> <p>森永奉仕会賞 宮辺豊紀 「異常乳の凝固と塩類均衡 とくにカゼイン磷酸カルシウムに関する研究」</p> <p>7月 7日付きをもって社団法人日本畜産学会が発足</p> <p>8月10日～12日 那覇市にて沖縄畜産シンポジウム</p> <p>8月23日 台糖ファイザーホールにて Dr. L. Larson の講演会 「牛乳蛋白質の生合成について」</p> <p>12月 6日東大農にて Dr. A. V. Nalbandov の講演会 「Hypothalamic releasing factors について」</p> <p>会報第38巻4～12号、学会号 第39巻1～3号(38/39計13冊、原著70、短報2、 総説7、計772頁)</p> <p>名譽会員 13名 正会員 1706名 賛助会員 80名(117口)</p>	<p>1月 12日 日本血液銀行協会が買血を4月から全廃し、預 血のみとすることを決定</p> <p>2月 4日 政府による初の原爆被爆者実態調査(1965年) で生存被爆者29万8500人</p> <p>2月 9日 インドネシア国会がスカルノ大統領解任を決 議、3月12日インドネシア暫定国民協議会がス ハルト議長を大統領代理に決定</p> <p>2月 11日 初の建国記念の日</p> <p>3月 14日 原爆ドーム保存募金、目標の4000万円を達成、 最終募金額は6680万円、保存工事は8月5日に 完成</p> <p>3月 29日 札幌地裁が、住民が陸上自衛隊の通信線を切 った恵庭事件で、自衛隊法の違憲問題には触 れず無罪判決、確定</p> <p>4月 5日 富山県の神通川流域で多発している骨の病気 イタタイイタイ病について、岡山大の小林 純 教授が、三井金属神岡工業所の廃水が原因と 発表(萩野 昇医師と共同調査)</p> <p>5月 30日 東洋工業がロータリーエンジン搭載のコスモ スポーツ発売(ロータリーエンジン実用化)</p> <p>6月 10日 東京教育大で評議会が筑波研究学園都市への 移転を強行決定</p> <p>6月 17日 中国が初の水爆実験</p> <p>6月 23日 家永三郎東京教育大学教授が教科書不合格処 分取り消しの行政訴訟を起こす</p> <p>7月 1日 ヨーロッパ共同体(EC)発足</p> <p>7月 20日 中国で武漢事件発生、武漢の労働者組織が中央 から派遣された謝 富治らを監禁 (この頃から造反派間の武闘拡大)</p> <p>8月 8日 東南アジア5カ国(タイ、マレーシア、シンガ ポール、インドネシア、フィリピン)が東南 アジア諸国連合(ASEAN)を設立</p> <p>8月 28日 羽越地方に豪雨、死者・行方不明138人</p> <p>9月 14日 法政大で学生処分問題をめぐり学生1000人が 総長らと団交し、監禁、機動隊が導入され、 275人逮捕</p> <p>9月 28日 三井三池三川鉱で火災が起り、大量のガス が発生、7人が死亡、200人以上がCO中毒に</p> <p>10月 20日 吉田 茂死去、89歳、31日戦後初の国葬</p> <p>12月 3日 南アフリカのバーナード教授が初の人間の心 臓移植手術、21日患者死亡</p> <p>12月 9日 東京都、都電の銀座線など8路線を廃止</p> <p>12月 31日 テレビ受信契約数2000万突破(普及率83.1%)</p>

昭和43年 1968	4月 5日 東大農にて第39回農学会大会	1月 1日 公明党、機関誌で安保条約解消後、非武装中立路線をとると発表
	4月 7日 教育大農にて第54回大会および総会 大会委員長 斎藤昌蔵 シンポジウム(課題) 1. ルーメン発酵の生産 2. 家畜の性周期の同期化 3. わが国における肉用牛の育種問題 4. 資料資源 5. 畜産物の貯蔵中の変化 6. 乳牛の多頭飼育の将来と問題点 7. 飼育条件と生産 8. わが国における開放牛舎方式の問題点 日本畜産学会賞(第12号)受賞 山内邦男 「カゼインの安定性に関する研究」 森永奉仕会賞 中江利孝 「乳業用乳酸菌に関する研究」 日本農業研究所賞 西川義正 「家畜の繁殖ならびに人工授精に関する研究」 日本学士院賞 神立 誠 「反芻胃内消化に対する 纖毛虫類の機能に関する生化学的研究」 8月31日～9月 1日 帯畜大にて第55回大会および 臨時総会 大会委員長 大原久友 発表6会場336題 特別講演 Dr. L. Krueger 「牛の育成と肥育における養分給与量」 特別講演 Dr. D. Bommer 「西ドイツの草地農業」 11月 日本学術会議(第8期)会員選挙、学会推薦全員当選 神立 誠、西川義正、越智勇一、今道友則(全国区) 西田周作(東北地方区) 会報第39巻4～12号 学会号 第40巻1～3号(39/40計13冊、原著63、短報11、 総説4、795頁)	1月 13日 中央大連合自治会、授業料値上げ撤回を要求して全学スト、2月16日理事会が値上げ案撤回、全理事辞職 1月 21日 水爆4個を積んだ米戦略爆撃機B52がデンマーク領グリーンランド沖で墜落、水爆回収不能 1月 29日 東大医学部学生自治会がインターナン制廃止に伴う登録制度に反対して無期限ストに突入 (東大闘争の発端) 2月 26日 成田市で空港建設反対の農民・反日共系学生が警官隊と衝突、重軽傷400人以上(成田闘争) 4月 5日 小笠原諸島返還日米協定調印、6月26日日本復帰、東京都に編入 4月 15日 日大の経理で使途不明金20億円が明るみにでた(日大闘争の発端)、5月27日全学共闘会議が結成され追求開始 4月 25日 霞ヶ関ビル完成(初の高層ビル) 5月 8日 厚生省が富山県神通川流域のイタイイタイ病を公害病と認定(原因は三井金属神岡鉱業所が排出したカドミウム) 5月 11日 京王帝都電鉄が通勤電車(井の頭線)に全国初の冷房車を使用 5月 16日 北海道・東北にM7.8の地震、死者50人、全壊900戸以上(十勝沖地震) 6月 15日 東大で青医連メンバーが安田講堂を占拠、17日に大学側が機動隊を導入して占拠者を排除 20日9学部がストに突入、28日全学共闘会議(反日共系)を結成、7月2日安田講堂再占拠 6月 26日 東京教育大で文学部学生、筑波移転に反対してスト突入、その後、大学本部を占拠 7月 30日 北海道夕張市の北炭平和鉱で坑内火災、31人死亡 8月 18日 岐阜県白川町の国道で土砂崩れが起き、観光バス2台が飛騨川に転落し、乗員・乗客104人が死亡 10月 17日 川端康成、ノーベル文学賞受賞 11月 2日 兵庫県有馬温泉の旅館「池之坊満月城」で火災、団体客ら30人死亡 11月 6日 米大統領選で共和党のニクソン元副大統領が当選 12月 10日 東京都府中市で2億9430万円を積んだ現金輸送車が奪われる(3億円事件)

昭和44年  
1969

4月 5日 東大農にて第40回農学会大会  
日本農学賞 本学会推薦の津郷友吉が受賞  
「牛乳成分の化学的研究」  
4月 6日～ 7日 東農大にて第56回大会および総会  
大会委員長 平林 忠 発表4会場231題  
第8代会長内藤元男東大教授(家畜育種学)が就任  
日本畜産学会賞(第13号)受賞 田中克英  
「鶏の排卵誘起ホルモンに関する研究」  
11月 2日～ 3日 鹿大農にて第57回大会および臨時総会  
大会委員長 西山久吉 発表4会場207題  
会報第40巻4～12号、学会号  
41巻1～ 3号(40/41計14冊、原著78、短報2、  
総説7、計901頁)  
名誉会員 17名  
正会員 1956名  
賛助会員 89名(128口)

1月 5日 千葉県野島崎沖で鉱石運搬船「ぱりばあ丸」  
が大シケのため沈没、乗組員31人死亡  
1月 18日 東大闘争支援の学生等が、お茶の水駅、中央  
大、明治大付近の道路をバリケード封鎖  
1月 18日 東大闘争で大学側が警官8000人を導入、機動  
隊が安田講堂の封鎖解除、631人逮捕  
1月 20日 坂田道太文相が東大の入学試験中止を加藤一  
郎学長代行に要望、東大当局受入  
2月 5日 福島県郡山市の磐梯熱海温泉の磐光ホテルで  
火災、宿泊客ら31人死亡  
2月 8日 航空自衛隊機が落雷に遭い、金沢市の住宅街  
に墜落、死者・行方不明100人以上  
2月 10日 東京駅八重洲地下街がオープン  
3月 6日 米国が南ベトナム駐留軍54万4500人と発表  
5月 1日 好景気連続43ヵ月目に入り、戦後最長記録  
(いざなぎ景気)  
5月 16日 政府が自主流通米制度発足を決定  
5月 26日 東名高速道路が全線開通(346.7キロ)  
6月 29日 東京・新宿駅西口地下広場の反戦フォークソ  
ング集会に7000人参加、機動隊がガス弾で規  
制、64人を逮捕  
7月 12日 早稲田大全学部でスト突入(革マル派と反革マル派の校舎封鎖・内ゲバ激化)  
7月 29日 衆議院本会議で戦後初の全野党共同提出の内  
閣不信任案を否決  
8月 3日 衆議院本会議で大学運営臨時措置法案を抜き  
打ち採択、可決成立、8月7日同法公布  
8月 29日 齒舞沖で日本の漁船を領海侵犯で捕獲しよう  
としたソ連の監視船が漁船と衝突、漁船の乗  
組員11人死亡  
9月 29日 農政審議会がコメの生産抑制(減反)などコメ  
過剰時代の総合農業政策を答申  
10月 29日 厚生省が発ガン性の疑いがあるとしてチクロ  
の使用禁止  
11月 5日 警視庁が大菩薩峠で武闘合宿訓練中の赤軍派  
53人を逮捕  
11月 16日 反安保全国実行委・沖縄連共催、首相訪米抗  
議集会(全国120ヵ所、72万人)、反日共系学生  
らは各地でゲリラ行動、蒲田駅前では火薬瓶  
闘争  
12月 9日 群馬県館林市の踏切で東武伊勢崎線の通勤電  
車と大型クレーン車が衝突、6人死亡、94人重  
軽傷

昭和45年 1970	4月 5日 家の光会館にて第41回農学会大会	1月 28日 1952年の「血のメーデー事件」の裁判で、東京地裁が一部騒乱罪の成立を認め、93人に有罪判決
	4月 7日～8日和洋女子大にて第58回大会および総会 大会委員長 大西靖彦 発表4会場218題 定款の一部変更(4月7日) 正会員費1500円を2000円に改正 日本畜産学会賞(第14号)受賞 姫野健太郎 「豚の新生児黄疸症に関する研究」 日本畜産学会賞(第15号)受賞 星野貞夫 「反芻動物の蛋白質消化に関する研究」 森永奉仕会賞 鵜田文三郎 会報第41巻4～12号、学会号 第42巻1～3号(41/42計13冊、原著74、短報2、 総説7、計820頁)	1月 28日 放火罪で懲役15年の判決を受け服役した金森健士が再審を請求していた裁判で、大阪高裁が逮捕から28年ぶりに無罪の判決 2月 11日 東大宇宙航空研究所が初の国産人工衛星「おおすみ」を打ち上げ、ソ、米、仏に次ぐ自力打ち上げ 3月 11日 パンアメリカンのジャンボジェット機(400人乗り)が初めて羽田空港に着陸 3月 14日 日本万国博覧会開幕(～9月13日、大阪)、77カ国参加、6421万8770人入場 3月 31日 赤軍派学生9人による日航機「よど号」乗っ取り事件発生、同機は韓国金浦空港に着陸したが、山村新治郎運輸政務次官が乗客の身代わりとなって出発、4月3日同機は北朝鮮の平壌着、山村次官は帰国 4月 8日 大阪の地下鉄工事現場でガス爆発、死者79人重軽傷約300人 4月 24日 中国が初の人工衛星打ち上げ、ソ、米、仏、日について5番目 5月 15日 農地法改正公布(農地移動制限の緩和) 6月 23日 日米安保条約が自動延長に 7月 1日 日本私学振興財団発足 8月 2日 警視庁、銀座・新宿・池袋などの繁華街で、休日の車両通行を禁止(歩行者天国の始まり) 9月 1日 広中平祐ハーバード大教授に数学のノーベル賞「フィールズ賞」、日本人で2人目 9月 28日 ナセル・アラブ連合大統領死去(52歳)、臨時大統領にサダト 10月 12日 宇井 純ら、東大で公開自主講座「公害原論」を夜間に講義開始 11月 25日 三島由紀夫が楯の会会員4人と陸上自衛隊東部方面総監部でクーデターを呼び掛け、失敗して割腹自殺(45歳) 11月 29日 総評と公害被害者団体共催で初の公害メーデー、全国150ヵ所に82万人参加 12月 15日 北海道上砂川町の三井鉱山砂川鉱でガス爆発、19人死亡 12月 20日 沖縄・コザ市で、5000人の市民が米国人の車73台に放火、米基地内の小学校を焼き討ち (コザ焼き討ち事件)
	名誉会員 18名 正会員 2010名 賛助会員 88名(130口)	

昭和46年 1971	4月 5日 農技研にて第42回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の野村晋一が受賞 「筋運動の機構と生理に関する研究」	1月 2日 和歌山市の旅館「寿司由楼」が全焼、16人が焼死
	4月 7日～8日 名古屋大農にて第59回大会および総会 大会委員長 中條誠一 発表5会場298題 定款の一部変更(4月7日) 正会員会費2000円を3000円に改正	1月 20日 セイロン、スリランカ共和国と改称
	日本畜産学会賞(第16号)受賞 佐々木康之 「子牛における低級脂肪酸利用性の発達に関する研究」	2月 22日 新東京国際空港公団が千葉・三里塚の1坪地主 ら111人の所有地の第1次強制代執行に着手、 反対派と機動隊衝突、3月6日執行終了(13日間 の逮捕者461人、負傷者1427人)
	日本畜産学会賞(第17号)受賞 田名部雄一 「家禽の甲状腺機能に関する研究」	3月 4日 山梨県富士吉田市の踏切で富士急行電車がト ラックと衝突、ブレーキが破損して暴走し脱 線、16人死亡
	日本農業研究所賞 上坂章次 「和牛の生産能力に関する基礎的ならびに応用的研究」	4月 20日 韓国で在日韓国人学生・徐勝(ソウル大大学院 学生)ら51人を北朝鮮スペイ容疑で検挙と発表 10月 22日 徐勝らに死刑判決 (ソウル大留学生スペイ事件)
	11月 日本学術会議(第9期)選挙 学会推薦全員当選 西川義正、越智勇一、今道友則、桑原志都夫、 神立 誠、井村 亮(全国区) 菊沼達也(地方区)	4月 28日 広島県呉市で発生した山火事で火に囲まれた 消防士ら18人が死亡
	国際家畜繁殖学シンポジウム 国立京都国際会館 会報第42巻4～12号 学会号 43巻1～3号(42/43 計13冊、原著70、短報10、 総説9、計862頁)	6月 5日 新宿副都心の超高層ビルの第1号・京王プラザ ホテル開業(170戸・47階)
	名誉会員 17名	7月 1日 環境庁設置(公害行政の一元化)
	正会員 2057名	7月 4日 東亜国内航空のYS-11「ばんだい」が函館山中 に墜落、乗員・乗客68人全員が死亡
	賛助会員 83名(122口)	7月 30日 自衛隊ジェット機が盛岡市上空で全日空機に 追突、162人死亡(零石事故)
		9月 8日 中国で、林彪がクーデターに失敗、13日飛行 機でソ連に逃亡中、モンゴルで墜落死
		9月 16日 新東京国際空港公団が空港予定地内駒井野団 結小屋などに第2次強制代執行、農民・学生ら 激しく抵抗、警官3人死亡、逮捕者234人
		9月 29日 新潟地裁が阿賀野川有機水銀中毒の原因は昭 和電工の排水にあるとの判決(新潟水俣病)
		10月 10日 NHK総合テレビが全カラーテレビ化
		10月 25日 三重県白川町の総谷トンネル内で近鉄特急が 正面衝突、25人が死亡、200人以上重軽傷
		11月 11日 川崎市で行われた人工崖崩れ実験で斜面が崩 れ落ち、技術者や報道関係者15人が生き埋め 死亡
		12月 18日 東京都豊島区の土田国保警視庁警務部長宅で 小包爆弾が爆発、夫人が死亡
		12月 24日 新宿伊勢丹前の交番横でクリスマスツリーに 見せかけた爆弾が爆発、警官2人と通行人10人 が重軽傷
		12月 26日 米軍機約200機が大規模な北ベトナム爆撃 (1968年11月の全面停止以来の規模)

昭和47年 1972	4月 5日 気象庁講堂にて第43回農学会大会	1月 24日 グアム島の密林で元日本兵・横井庄一さんが発見される、2月2日に帰国
	4月 7日～8日 日獸大にて第60回大会および総会 大会委員長 大条方義 発表5会場280題	2月 3日 第11回冬季オリンピック大会開催 (～13日札幌)
	日本畜産学会賞(第18号)受賞 正木淳二 「牛精液のリン脂質ならびに関連物質に関する研究」	2月 16日 群馬県妙義山中で連合赤軍の2人逮捕
	日本畜産学会賞(第19号)受賞 阿部又信 「反芻動物における非蛋白態窒素化合物の利用性に関する動力学的研究」	2月 17日 連合赤軍幹部の永田洋子、森恒夫逮捕
	9月 27日 台糖ファイザーホールにて講演会 Dr. W. Herre 「馬の系統分類に関する基本問題」	2月 19日 連合赤軍の坂東国男ら5人が軽井沢の浅間山荘に人質をとり籠城、
	11月 27日 武田薬品会議室にて講演会 Dr. H. Kraeusslich 「人工授精による育種計画と実践」	2月 28日 警察が浅間山荘を破壊する強行作戦で人質救出、全員逮捕、機動隊員2名殉職 (浅間山荘事件)
	会報第43巻4～12号 学会号 44巻1～3号(43/44計13冊、原著93、短報12、総説6、計898頁)	3月 15日 山陽新幹線、大阪～岡山間開通
	名誉会員 20名	3月 21日 奈良県明日香村の高松塚古墳で極彩色の壁画が発見される
	正会員 1976名	3月 30日 全国農業協同組合連合会発足
	賛助会員 80名(121口)	4月 16日 ノーベル賞作家の川端康成がガス自殺(72歳) 5月 13日 大阪・ミナミの千日デパートビルから出火、ホステスら118人死亡
		5月 30日 日本人ゲリラ3人がイスラエルのテルアビブ国際空港で自動小銃を乱射、26人死亡、73人負傷、犯人2人は死亡、岡本公三逮捕 (テルアビブ事件)
		6月 17日 米で民主党全国委本部に盗聴器を仕掛けようとして進入したニクソン再選本部員ら5人逮捕 (ウォーターゲート事件の発端)
		8月 2日 カシオ計算機がパソコン電卓「カシオミニ」を発売(電卓普及に先鞭)
		8月 16日 森永乳業が1955年のヒ素ミルク中毒事件の責任を認め、患者・家族への恒久的救済を受諾
		8月 26日 第20回ミュンヘン五輪開幕(～9月11日)、田口信教(100m平泳ぎ)と青木まゆみ(100mバタフライ)が世界新で優勝、男子体操、と男女バレーボールも優勝
		10月 19日 フィリピンのルバング島で地元警察隊が元日本兵2人を発見、銃撃戦で小塙金七一等兵は死亡、小野田寛郎少尉負傷して逃走
		11月 5日 上野動物園で中国政府寄贈のパンダ初公開
		11月 6日 北陸本線北陸トンネル内で急行「きたぐに」が火災を起こし、死者30人
		11月 29日 日航機がモスクワ空港離陸直後に墜落、61人死亡
		12月 27日 北朝鮮最高人民会議が社会主義憲法採択、金日成を国家主席に選出

昭和48年 1973	4月 5日 気象庁講堂にて第44回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の廣瀬可恒が受賞 「反芻胃の消化生理に関する基礎的研究ならびに 乳牛飼養におけるその応用的研究」	1月 1日 英、デンマーク、アイルランドがEC加盟 1月 27日 ベトナム和平協定、2段階方式で正式調印(パリ)、28日停戦発効
	4月 7日～ 8日 農工大農にて第61回大会および総会 大会委員長 川村 亮 発表5会場277題 第9代会長に西川義正京大教授(家畜繁殖学)が就任 細則(表彰規程)検討委員会設置	2月 10日 公労協がスト権奪還を要求して初の半日拠点スト
	日本畜産学会賞(第20号)受賞 大山嘉信 「サイレージ発酵を左右する諸要因に関する研究」	2月 17日 政府、教職員の人材確保法案を国会に提出、74年2月成立(小・中学校教員の給与を10%引き上げ)
	日本畜産学会賞(第21号)受賞 森地敏樹 「乳業細菌の凍結乾燥に関する研究」	3月 13日 高崎線上尾駅で順法闘争に怒った乗客6000人が、電車・駅舎を破壊(上尾事件)
	8月29日～30日 岩手大にて第62回大会および総会 大会委員長 丹羽多左衛門 発表5会場209題 シンポジウム 1. 大規模肉用牛生産上の問題点 2. 酪農の規模拡大とその問題点 3. 畜産物の品質と消費流通 4. 畜産公害の処理と対策 5. 養豚の規模拡大とその問題点 6. 飼料資源の開発と利用 7. 大規模畜産における生産率の向上と損耗防止 8. 放牧草地の利用 9. 養鶏の規模拡大とその問題点 10. 積雪寒冷地域における家畜飼養管理技術の問題点 会報第44巻4～12号 学会号2冊 第45巻1～ 3号(44/45計14冊、原著63、短報13、 総説6、625頁)	3月 29日 南ベトナムで米軍の撤退完了 4月 12日 国民の祝日法改正、「振り替え休日」実施 4月 20日 石巻市の菊田 昇医師、中絶希望の妊婦を説得、出産させ、子のない夫婦に斡旋、実子と届けさせていたことが判明、問題化
	名譽会員 20名 正会員 2078名 賛助会員 79名(121口)	4月 24日 順法闘争で電車が遅れ、首都圏28駅で乗客が暴動、国電マヒ、138人逮捕
		6月 11日 東京都のPCB環境汚染調査で、東京湾の魚介類から暫定規制値超えるPCBを検出
		6月 21日 東京・築地の中央卸売市場でマグロなどから水銀を検出(魚類汚染騒ぎ)
		7月 7日 徳山市の出光石油化学工場で爆発・炎上事故(以後、石油コンビナート爆発事故続発)
		7月 20日 日航ジャンボ機がオランダ上空で乗っ取られる、24日リビアのベンガジ空港で乗客等を解放、機体は爆破、犯人はパレスチナ・ゲリラ4人と手配中の丸岡 修で、リビア当局に逮捕
		8月 8日 韓国の金大中・元大統領候補が東京のホテルから拉致され13日ソウルで発見(金大中事件)
		9月 29日 筑波大学法公布(東京教育大廃校) 10月 6日 エジプト・シリア両軍がイスラエル軍と戦闘(第4次中東戦争=10月戦争)、10月24日停戦
		10月 23日 エサキダイオード発明の江崎玲於奈、ノーベル物理学賞受賞
		11月 6日 都市で広告ネオン消灯、デパート・スーパー営業時間短縮、ガソリンスタンド休日休業
		11月 14日 関門橋開通(1068ドル) 11月 16日 各地で主婦らがトイレットペーパー・洗剤・砂糖の買いだめに殺到
		11月 29日 熊本市の大洋デパートで火災、死者103人、負傷者109人
		12月 14日 愛知県の豊川信用金庫で、デマから7300人が14億円を引き出す取り付け騒ぎに

昭和49年 1974	<p>4月 5日 読売新聞社ホールにて第45回農学会大会</p> <p>4月 2日～3日 日大農にて第63回大会および総会 大会委員長 福島正次 発表5会場311題 参会者約900名 日本畜産学会賞(第22号)受賞 藤尾芳久 「鶏血液型の遺伝的研究と育種への応用」</p> <p>日本畜産学会賞(第23号)受賞 長沢 弘・矢内玲子 「乳腺の発育と機能に対するProlactinの関与」</p> <p>細則の一部改正(4月2日) 学会賞関係の表彰規程を全面改正</p> <p>10月19日～20日 都市センターホールにて 創立50周年記念式典とシンポジウム 記念講演 Dr. W. Baier 「繁殖性の限界」 記念講演 Dr. F. W. Hill 「1974年一栄養の展望」 シンポジウム「世界の食糧事情とわが国畜産の展望」 1. 家畜の改良増殖と性細胞の利用 2. 飼料資源の拡大 3. 環境制御の畜産進展に及ぼす効果 4. 畜産物の輸送と保存 5. 物質循環における家畜家禽の位置 6. 総合討論</p> <p>11月 日本国際学術会議(第10期)会員選挙 学会推薦全員当選 越智勇一、今道友則、神立 誠、川村 亮、藤巻正生 会報第45巻4～12号 第46巻1～3号(計12冊、原著77[和文54、英文23]、 短報14[和文7、英文7]、総説6、計693頁) 学会号1(162頁)、50周年記念号第45巻別号(129頁) 50周年記念シンポジウム抄録集(B5、66頁) 50周年記念シンポジウム記録「世界の食糧事情と わが国畜産事情の展望」(B5、163頁)</p> <p>日本畜産学会会員名簿 記念事業として畜産用語辞典を企画・編集し、 養賢堂から刊行</p> <p>記念事業として、東大内の獣医学会の片隅を借りてい た事務所を解消するため、マンションの1室の取得を 計画実行した。</p> <p>名誉会員 19名 正会員 2095名 賛助会員 76名(116口)</p>	<p>1月 26日 ベ平連が解散</p> <p>1月 31日 日本の赤軍派3人とパレスチナ解放人民戦線(PFLP)の1人がシンガポール沖合のシェル石油精製所を襲い5人を人質にした</p> <p>2月 6日 パレスチナ・ゲリラ5人がクエート日本大使館を占拠、16人を人質、シンガポールのゲリラの脱出機を要求、日本政府受諾、8日ゲリラ9人は日航機でアデンに脱出</p> <p>2月 12日 ソ連で作家ソルジェニーツィンを逮捕、国外追放の処分</p> <p>2月 20日 共産党、衆院予算委で伊藤忠商事の生活物資隠匿指示の文書を公開して追求、通産省が同社に警告書</p> <p>2月 27日 大阪地裁が大阪国際空港公害訴訟で、深夜の飛行禁止と国に1億余円の損害賠償支払いを命じる判決</p> <p>3月 10日 フィリピンのルバング島で残存日本兵小野田寛郎元少尉が30年ぶりに救出され、12日帰国</p> <p>3月 30日 名古屋の新幹線沿線の住民が騒音・振動の差し止めと慰謝料を請求する訴訟を名古屋地裁に提訴</p> <p>4月 25日 筑波大学開校</p> <p>5月 9日 伊豆半島南部にM6.8の大地震、死者30人</p> <p>5月 18日 インドが初の地下核実験</p> <p>6月 26日 国土庁設置</p> <p>7月 9日 台風8号、九州から関東へ、豪雨で死者104人</p> <p>8月 30日 東京・丸の内の三菱重工ビルで時限爆弾爆発死者8人、重軽傷385人、東アジア反日武装戦線の犯行(企業連続爆破事件)</p> <p>10月 8日 佐藤栄作元首相、ノーベル平和賞受賞</p> <p>10月 14日 東京・西新橋の三井物産本館前で時限爆弾が爆発、17人重軽傷、東アジア反日武装戦線が犯行声明</p> <p>11月 9日 東京湾浦賀水道で大型LPGタンカー第10雄洋丸とリベリア貨物船が衝突、タンカー爆発炎上死者33人</p> <p>12月 18日 倉敷市の三菱石油水島精油所から重油流出(瀬戸内海沿岸漁業に打撃)</p> <p>12月 25日 インドネシアのモロタイ島で台湾出身の中村輝夫元一等兵発見、台湾に帰国</p> <p>12月 28日 共産党と創価学会、相互不干渉・共存など期限10年の合意協定を締結(創共協定=75年公表)</p>

昭和50年 1975	4月 5日 日本都市センターにて第46回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の三村 耕が受賞 「群飼家畜の生理生態学的研究」	1月 1日 長野県青木湖にスキーパスを乗せたバスが転落、 24人死亡
	4月 1日～2日 神戸大教養にて第64回大会および総会 大会委員長 福原豊一 発表5会場293題 参会者約800名 日本畜産学会賞(第24号)受賞 上家 哲 「家畜におけるProlactin分泌のradioimmunoassayによる研究」	1月 16日 歌舞伎俳優の八世坂東三津五郎(68歳)がフグ 中毒で急死
	日本畜産学会賞(第25号)受賞 小野寺良次 「反芻胃内鞭毛虫の栄養と存在意義に関する研究」	2月 11日 英保守党大会でサッチャーを党首に選出、初 の女性党首
	6月 21日 東大農にて講演会 Dr. C. J. Stormont 「世界における家畜血液型研究の最近の動向」	2月 28日 東京・青山の間組本社と同大宮工場で爆弾同時破裂、5人重軽傷、東アジア反日武装戦線が 犯行声明
	8月 18日 50周年記念事業で取得した事務所の不動産登 記完了 会報第46巻 4～12号 第47巻 1～3号(計12冊、原著79[和文52、英文27]、 短報14[和文5、英文9]、総説5、計738頁) 学会号1(150頁)	3月 10日 山陽新幹線、岡山～博多間延長営業開始
	名誉会員 17名 正会員 2083名 賛助会員 72名(105口)	4月 30日 南ベトナム政権が無条件降伏、解放勢力がサイゴンに無血入城、臨時革命政府が全権掌握 (ベトナム戦争終結)
		5月 7日 私鉄大手10組合が24時間スト(9日第2波)、8日 国労・労働が72時間スト
		6月 8日 暴走族600人が、鎌倉・七里ヶ浜で乱闘、車16 台を焼き、8人けが
		7月 17日 ソ連のソユーズ19号・米のアポロによる史上 初の宇宙での国際ドッキングが成功
		7月 20日 沖縄海洋博開幕(～76年1月18日)
		8月 4日 日本赤軍の5人がクアラルンプールで、米、ス ウェーデン両大使館占拠、日本で服役中の活 動家7人の釈放を要求、うち5人出国、8日ゲリ ラの乗った日航機がトリポリ着、人質を解放 してリビアに投降
		8月 6日 東北地方豪雨、青森県で鉄砲水、27人死亡
		8月 23日 中央自動車道恵那山トンネル(8489メートル)開通、 日本一長い車用トンネル
		9月 4日 横須賀市のアパートで中核派活動家が爆弾製 造に失敗し、爆発事故、5人死亡
		11月 15日 第1回主要先進国首脳会議(サミット)、フランスのランブレイエで開催、米、英、仏、西独、 伊、日の6カ国参加、17日ランブレイエ宣言を発 表
		11月 20日 スペイン、フランコ総統死去(82歳)、22日44 年ぶりに王政復古
		11月 26日 公労協が空前のスト権スト(スト権奪還のため のストライキ)に突入、国鉄全線は国鉄史上最 長の12月3日まで8日間スト決行
		11月 27日 北炭幌内炭鉱でガス爆発、24人死亡
		12月 10日 昭和43年府中市で起きた3億円事件の時効成立
		12月 20日 東京高裁、第2次家永三郎教科書訴訟の控訴審 で検定の違法性を認め、文部省の控訴棄却

昭和51年 1976	4月 5日 東大農にて第47回農学会大会	1月 6日 京都・平安神宮の本殿など全焼 (極左派の時限発火装置による放火)
	4月 2日～3日 明大農にて第65回大会および総会 大会委員長 神谷 誠 発表5会場293題 参会者約800名 定款・細則の一部改正(4月2日) 事務所を台東区池之端永谷コーポラス201号に移す 学生会員を設ける。正会員会費5000円を学生会員は 3000円にする 研究奨励賞を設ける	1月 8日 中国の周恩来首相(78歳)が死亡
	日本畜産学会賞(第26号)受賞 宮崎 昭 「飼料中の硝酸塩が反芻動物に及ぼす影響に関する 研究」	2月 4日 米上院外交委多国籍企業小委公聴会でロッキード社の海外での違法政治献金が暴露される
	日本畜産学会賞(第27号)受賞 鈴木 悅 「家畜の骨格筋線維の組織学的分類とその機能的 意義に関する研究」	2月 6日 ロッキード社のコーチャン副会長が対日工作資金約30億円を日本政府高官に流したと証言 (ロッキード事件の発端)
	日本農業研究所賞 細田達雄 「家畜の血液型とその応用に関する研究」	2月 16日 衆議院予算委員会でロッキード事件の第1次証人喚問始まる
	10月 25日 東大農にて講演会 Dr. J. H. Weniger 「P.S.E. 豚について」	3月 2日 北海道庁ロビーで時限爆弾爆発、2人死亡、95人重軽傷(東アジア反日武装戦線の犯行)
	10月 25日 東大農にて講演会 Dr. W. Leidl 「電気抵抗による発情鑑定」	4月 5日 北京で天安門事件(故周恩来首相哀悼禁止措置に抗議した人達への弾圧)
	会報第47巻 4～12号 第48巻 1～3号(計12冊、原著79[和文52、英文27]、 短報9[和文4、英文5]、総説6、計766頁) 学会号1(134頁)	5月 14日 衆議院ロッキード問題調査特別委員会が発足
	名譽会員 16名	6月 10日 1954年のビキニ被災事件で死の灰を浴びた、 第5福竜丸の展示館が東京・夢の島に開館
	正会員 2095名	7月 8日 東京地裁がロ事件で全日空の若狭得治社長を 逮捕、9日渡辺尚次副社長も、8月20日佐藤孝 行元運輸政務次官、8月21日橋本登美三郎元運 輸相も逮捕(全日空ルート)
	学生会員 67名	7月 17日 第21回モントリオール五輪開幕、日本は9個の 金メダル獲得(男子体操、女子バレー)
	賛助会員 79名(121口)	7月 27日 東京地裁がロ事件(丸紅ルート)にからみ田中 角栄前首相を外為法違反で逮捕、8月16日収賄 罪(5億円)で起訴
		9月 6日 ベレンコ・ソ連空軍中尉が函館空港強行着陸、 9日、米へ亡命(ミグ25事件)
		9月 9日 毛沢東中国共産党首席(82歳)死去
		9月 9日 台風17号で長良川決壊、岐阜県安八町水没
		10月 22日 中国で華国鋒首相の党主席就任と江青(毛沢東 夫人)、王洪文副主席、張春橋副首相、姚文元 政治局員の「4人組」グループのクーデター計 画摘発を公表
		10月 29日 酒田市で大火、焼失1200戸
		11月 12日 衆院法務・ロッキード問題調査特別両委が検 事総長の名をかたったニセ電話事件で鬼頭史 郎京都地裁判事補を証人喚問、13日宣誓拒否 罪で告発(同判事補が、74年に網走刑務所で宮 本共産党委員長の服役中の身分帳を写したこと も判明)
		12月 26日 静岡県沼津市の繁華街で雑居ビルが放火によ る火災、有毒煙で15人死亡

昭和52年 1977	<p>4月 5日 東大農にて第48回農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の杉江 信が受賞 「牛および山羊の人工妊娠に関する研究」</p> <p>4月 1日～2日 東農大にて第66回大会および総会 大会委員長 鈴木正三 発表5会場263題 参会者約700名 第10代会長に勝木辰男日獸大教授(家畜飼養学)就任 定款の一部改正(4月1日) 賛助会員会費 1口20,000円 会計年度を毎年3月1日～翌年2月末日に改める</p> <p>日本畜産学会賞(第28号)受賞 山本禎紀 「家畜の温熱環境に関する環境生理学的研究」</p> <p>日本畜産学会賞(第29号)受賞 田中桂一 「脂肪の添加給与と乳牛の乳脂肪生産に関する研究」</p> <p>9月 1日～2日 北大文系にて第67回大会および 臨時総会 大会委員長 先本勇吉 発表5会場231題 参会者約600名 50周年記念事業として、企画・編集された 畜産用語辞典が養賢堂より刊行</p> <p>11月 日本学術會議(第11期)会員選挙 学会推薦全員当選 三村 耕、今道友則、柴田重孝、藤巻正生、川村 亮 (以上全国区) 菊池修二(東北地方区)</p> <p>畜産用語委員会設置(3月31日) 会報第48巻 4～12号 49巻 1～3号(計12冊、原著85[和文54、英文31] 短報22[英文11、和文11]、総説6、計842頁 学会号2(133頁、122頁)</p> <p>名誉会員 22名 正会員 1861名 学生会員 139名 賛助会員 76名(100口)</p>	<p>1月 27日 東京地裁でロッキード事件丸紅ルート初公判 31日全日空初公判</p> <p>2月 10日 日米漁業協定調印(200カイ漁業水域初の協定)</p> <p>2月 23日 北朝鮮で金日成主席の後継者に息子の金正日 推挙が判明</p> <p>3月 1日 米・ソ連が200カイ漁業専管水域実施(200カイ時代)</p> <p>3月 9日 自民党福田派解散、10日大平派、16日旧田中 派、31日三木派も解散決定、派閥一応解消</p> <p>4月 24日 日本初の高速増殖実験炉「常陽」が臨界点に 達し「原子の火」ともる</p> <p>5月 2日 国立大学共通第1次試験のための大学入試セン ター発足</p> <p>5月 6日 新東京国際空港公団が反対派の鉄塔2基を抜き 打ち撤去、8日三里塚・芝山空港反対同盟など 「鉄塔撤去」に抗議の集会、機動隊と衝突し て400人負傷、直後に1名死亡</p> <p>5月 11日 北海道三井石炭鉱業芦別鉱業所でガス爆発、 25人死亡</p> <p>7月 1日 領海法・漁業水域暫定措置法施行、領海12カイ 200カイ漁業水域設定</p> <p>7月 14日 日本初の静止気象衛星「ひまわり」を米ケ ープカナベラルから打ち上げ</p> <p>9月 27日 米軍F4ファントム機が横浜市緑区の民家に墜 落、幼児2人死亡、重軽傷7人</p> <p>9月 27日 日本航空DC8型機がクアラルンプール空港で墜 落、33人死亡</p> <p>9月 28日 日本赤軍がボンベイ上空で日航機をハイジャ ックし、ダッカに強制着陸、日本に拘留中の 同志ら9人の釈放要求、政府は超法規的措置で 10月1日に6人を釈放(3人は残留)、身代金600 万ドル支払う、10月3日にアルジェで人質解放 投降</p> <p>10月 29日 東京地裁で東京スモン訴訟の和解成立(国・武 田薬品・日本チバガイギーが和解派に和解金 8億円余りを支払い、原因ウイルス説の田辺製 薬同調せず)</p> <p>11月 30日 米軍立川基地が全面返還</p> <p>12月 15日 初の静止通信衛星打ち上げに成功、「さくら」 と命名</p> <p>12月 21日 閣議が78年度予算編成方針を決定、景気回復 をはかる財政運営とし、国債依存率30%以内 の線を放棄</p>

昭和53年 1978	1月 21日 国際会議(WCAP)対応委員会設置	1月 10日 総理府が初の「婦人白書」発表
	4月 5日 東大農にて第49回農学会大会	1月 14日 伊豆大島近海でM7.0の地震発生、伊豆半島に被害、死者25人
	4月 3日～4日 千葉文化会館にて第68回大会および総会 大会委員長 阿部猛夫 発表5会場314題 参会者約770名 日本畜産学会賞(第30号)受賞 若杉昇 「マウス初期胚における核-細胞質相互作用の遺伝子支配」	1月 21日 自民党旧田中派国會議員、政治団体「政治同友会」結成(以後、派閥復活、急速に地方の自治体議員を系列化)
	日本畜産学会賞(第31号)受賞 楠原征治 「家畜および家禽の骨組織における石灰化および脱灰化に関する機能形態学的研究」	3月 16日 香港・ソ連型流感が流行る、患者296万9000人
	日本畜産学会奨励賞(第1号)受賞 佐藤博 「乳牛における糖質ならびに脂質の流動に関する研究」	3月 26日 三里塚・芝山連合空港反対同盟が新東京国際空港開港阻止の総決起集会、赤ヘルグループが管理塔に突入、管制機器類を破壊、逮捕者156人、開港は延期
	5月 9日 イタリア文化会館 講演会 Dr. T. Bonadonna 「ヨーロッパにおける家畜生産と家畜繁殖の現状」	4月 4日 78年度予算成立、景気浮揚を目指し大赤字予算、国債依存率32%
	8月 20日～26日 ブエノスアイレスにて 第4回世界家畜生産会議 西川義正(学術会議代表)と田中亮一(学会派遣)が出席	4月 6日 東京・池袋に超高層ビル「サンシャイン60」、開館
	第5回世界家畜生産会議の日本開催が決定	5月 9日 イタリアで武装ゲリラ組織「赤い旅団」に誘拐されたモロ前首相がローマで射殺体で発見される
10月	マドリッドにて第1回家畜行動学会議に 三村 耕(学術会議代表)出席 会報第49巻 4～12号 第50巻 1～2号(計11冊、原著87[和文60、英文27] 短報9[和文7、英文2]、総説6、計879頁 学会号1(161頁))	5月 20日 新東京国際空港(成田空港)開港
	名誉会員 21名 正会員 1904名 学生会員 146名 賛助会員 75名(100口)	6月 1日 福岡市で異常渴水、1日5時間給水
		6月 12日 宮城県沖で地震発生、M7.4 仙台市を中心に1都7県におよび死者27人
		6月 27日 石油開発公団法改正、備蓄制度化
		7月 5日 農林水産省発足(旧農林省)
		7月 25日 英で世界初の体外受精児誕生
		8月 3日 東京地裁が東京スモン訴訟で、スモン病はキノホルムが原因とし、国と製薬3社に賠償金の支払いを命令、被告側は控訴
		9月 29日 ローマ法王ヨハネ・パウロ1世が急死(66歳)、10月22日ヨハネ・パウロ2世即位、イタリア人以外の法王は456年ぶり、初の社会主义国(ポーランド)出身
		10月 10日 本州四国連絡橋公団が児島-坂出ルート建設に着工
		10月 12日 警察庁が初のサラ金実態調査発表、貸し金業者からの借金が原因で1月から8月までの自殺者130人、一家心中、強盗も
		10月 16日 原子力船「むつ」が修理のため佐世保に入港反対派は陸海で抗議行動
		10月 17日 靖国神社が東條英機、広田弘毅らA級戦犯14人を合祀
		12月 27日 政府の税制調査会が一般消費税の80年からの実施方針を首相に答申

昭和54年 1979	4月 5日 学士会館にて第50回日本農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の山田行雄が受賞 「家畜育種理論の研究と鶏育種への応用」 日本農学会創立50周年記念式典挙行	1月 4日 米証券取引委(SEC)の報告によりグラマン社の航空機売り込みをめぐる日商岩井と政府高官の不正取引疑惑が明るみに、2月1日日商岩井常務が自殺、4月2日東京地裁が海部八郎副社長逮捕(日商岩井航空機疑惑事件)
	4月 3日～ 4日 日獣大にて第69回大会および総会 大会委員長 森田重広 発表5会場266題 参会者約780名 日本畜産学会賞(第32号)受賞 大石孝雄 「豚の血液型および生化学的遺伝形質の育種・遺伝学的利用に関する研究」	1月 13日 初の国公立大学共通1次学力試験実施
	日本畜産学会賞(第33号)受賞 左 久 「めん羊の採食行動と第一胃内容物性状との関連性」	1月 25日 世界最長の山岳トンネル・上越新幹線大清水トンネル(22.228 <sup>+</sup> km)が貫通
	日本畜産学会奨励賞(第2号)受賞 佐藤英明 「家畜における卵胞の発育調節物質に関する研究」	2月 9日 衆議院予算委員会、ダグラス・グラマン両社の航空機不正取引の疑惑究明で集中審議開始
	日本畜産学会奨励賞(第3号)受賞 橋口峰雄 「家禽における性腺刺激ホルモン分泌の日内変動に関する研究」	3月 14日 電話のダイヤル即時通話が完成
	8月 27日 第5回世界家畜生産会議組織委員会 準備委員会を設置	3月 28日 米ペンシルベニア州のスリーマイル島原子力発電所で大量の放射能洩れ事故、原発空前の事故(スリーマイル島原発事故)
	8月 28日～29日 信州大教養にて第70回大会および総会 大会委員長 鵜田文三郎 発表5会場245題 参考者約650名	5月 8日 日本電気、パーソナルコンピュータPC・8001を発表(パソコンブームの口火)
	10月 9日 東大農にて講演会 Dr. D. O. Schmit 「西ドイツの家畜育種学領域における 家畜血液型研究の現況」 世界畜産学会(WAAP)会長に西川義正就任 会報第50巻 3号～12号	5月 15日 北海道の三菱石炭鉱業南大夕張鉱でガス突出と爆発の二重事故、死者16人
	第51巻 1号～ 2号(計12冊、原著110[和文66、英文44]、短報13[和文6、英文7]、総説6、計857頁 学会号2(136頁、126頁)	7月 1日 ソニーが「ウォークマン」(ヘッドホーンステレオ)を発売
	名譽会員 24 正会員 1886名 学生会員 155名 賛助会員 75名(98口)	7月 11日 静岡県の東名高速道路日本坂トンネルの中で車5台が玉突き衝突して炎上、7人が死亡し、173台にも延焼
		7月 20日 カーター米大統領が在韓米地上戦闘部隊撤退の2年間凍結を発表
		9月 15日 「スモンの会全国連絡協議会」と厚生省・製薬3社が和解確認書に調印
		10月 19日 台風20号が列島縦断、北海道では海難事故多発、死者・行方不明42人
		10月 28日 木曾・御嶽山が初噴火
		11月 28日 ニュージーランドの南極遊覧飛行機墜落、日本人24人を含む258人死亡
		12月 12日 NATO合同理事会が米国の新型中距離核ミサイルの欧州配備を進める一方、米ソ間の中距離核戦力(INF)削減交渉を進めるとの方針を決める
		12月 12日 韓国の全斗煥国軍保安司令官(戒厳司令部合同捜査本部長)が、盧泰愚第9師団長らと兵力を動員、鄭昇和戒厳司令官らを逮捕(肅軍クーデター)
		12月末日 79年の卸売物価年間上昇率17.5%、輸入物価の上昇率は72.8%で過去最高、企業倒産数 1万6030件

昭和55年 1980	4月 5日 東大農にて第51回日本農学会大会	1月 18日 警視庁が宮永幸久元陸将補と現職尉官2人をソ連に防衛機密を渡した疑いで逮捕(宮永に懲役1年)
	3月 30日～31日 農工大農にて第71回大会および総会 大会委員長 森田琢磨 発表5会場313題 参会者約870名 畜産学研究奨励賞規程の一部改正(3月29日) 名誉会員推薦内規に関する委員会設置(3月29日) 日本畜産学会賞(第34号)受賞 阿部 亮 「炭水化物の分画を基礎とした反芻家畜用飼料の栄養評価法の開発に関する研究」	1月 21日 デンマーク大使に初の女性大使・高橋展子を起用
	日本畜産学会賞(第35号)受賞 角田幸生 「哺乳動物卵子の抗原性に関する生殖免疫学的研究」	1月 25日 大平正芳首相、ソ連軍のアフガニスタン介入を非難、ココムによる輸出規制など対ソ措置を表明
	日本畜産学会奨励賞(第4号)受賞 坂田 隆 「酪農が成めん羊の第一胃粘膜の組織構造における影響」	2月 21日 舞踏家の花柳幻舟が家元制度に反対し、家元の花柳寿輔に切りつけ、傷を負わす
	定款・細則の一部改正(3月30日、56年度より実施) 正会員7000円、学生会員4000円、会報購読料8000円	2月 26日 中部太平洋で環太平洋合同演習(リムパック'80)開始、日本(海上自衛隊)初参加
	日本農業研究所賞 丹羽太左衛門 「豚の繁殖と改良技術に関する研究」	2月 29日 中国共産党が総書記に胡耀邦を選出、劉少奇前国家主席の名誉を回復
	8月 31日～9月 7日にマレーシアで開催の第1回アジア・オーストララシア(以下AAAPと略)へ 森田琢磨(会長代理)、山田行雄を派遣	3月 6日 東京地裁のロッキード裁判で、小佐野賢治被告がロッキード社から受け取った20万ドルは、浜田幸一代議士のラスベガスでの賭博の借金の支払いに充てられていたことが判明、4月11日に議員辞職
	世界家畜生産会議(WCAP)を世界畜産学会議と呼称する事にした(11月14日)	4月 25日 東京・銀座で自動車運転手が風呂敷包みの現金1億円を拾う、半年後落とし主現れず拾い主に
	第5回世界畜産学会議(V WCAP、1983年8月開催予定)の日本学術会議との共催を申請した	5月 7日 富士通が日本語電子タイプライター発売(ワープロ普及時代スタート)
	欧州畜産学会(EAAP)のE.P.Cunninghamが来日、V WCAPについて関係者と懇談	7月 19日 第22回モスクワ五輪開催(8月3日まで)81カ国参加、ソ連のアフガニスタン軍事介入に抗議の日・米・中・西独など不参加
	11月 学術会議第12期選挙、学会推薦全員当選 三村 耕、梁川 良、藤巻正生、川村 亮(全国区) 菊池修二(東北地方区)、田先威和夫(中部地方区) 会報第51巻 3～12号	8月 16日 静岡駅前の地下街でガス漏れ検査中に大爆発が発生、消防士ら15人が死亡、約200人重軽傷
	第52巻 1～2号(計12冊、原著103[和文74、英文29] 短報18[和文9、英文9]、総説7、計888頁) 学会号1(159頁)	8月 19日 東京・新宿駅西口で住所不定の男が停車中のバス車内にガソリンで放火、6人が死亡、14人が重軽傷
	名誉会員 23名 正会員 1890名 学生会員 130名 賛助会員 77名(100口)	9月 10日 中国で華国鋒首相が辞任、後任に趙紫陽副首相
		10月 15日 東大寺大仏殿の昭和大修理落慶法要
		10月 24日 農林省が異常冷夏による農作物被害は6919億円と発表、戦後最悪
		11月 20日 栃木県川治温泉の川治プリンスホテルで火災、東京の老人クラブの会員らが逃げ遅れ、45人が焼死
		12月 8日 ジョン・レノンがニューヨークで射殺される
		12月 12日 80年の日本の自動車生産台数が1000万台を突破し、米国を抜き世界一に

昭和56年  
1981

4月 5日 学士会館にて第52回日本農学会大会  
日本農学賞 本学会推薦の松本達郎が受賞  
「家畜家禽の飼料中特殊成分の栄養生理  
に関する研究」  
3月 29日～30日 九州大文系にて第72回大会および総会  
大会委員長 西山久吉 発表5会場382題 参会者約700名  
第11代会長に三村 耕広大教授(家畜管理学)が就任  
アジア・オーストララシア(AAAP)加盟を承認(3月29日)  
日本畜産学会賞(第36号)受賞 小原嘉昭  
「反芻家畜における尿素の生理学的意義と  
その再循環に関する研究」  
日本畜産学会賞(第37号)受賞 上野川修一  
「タンパク分解酵素によるカゼイン成分の  
分解機作に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第5号)受賞 大谷 元  
「β-ラクトグロブリンの抗原性に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第6号)受賞 横浜道成  
「馬のTransferrin systemにおけるSilent Gene存在  
の発見とそれに伴う新親子判定法の開発に関する  
研究」  
森永奉仕会賞受賞 細野明義  
「乳酸の抗菌現象に関する研究」  
3月 日本学術会議運営にて第5回世界畜産学会議の日本  
学術会議との共催内定  
8月 ハンガリーにて第2回家畜行動学会議に  
三村 耕(日本学術会議代表)が出席  
9月 ユーゴスラビアにてEAAP大会に三村会長出席し  
WCAPについて関係者と懇談  
11月 畜産学会編 新編畜産学用語集 養賢堂より刊行  
会報第52巻 3～12号  
第53巻 1～2号(計12冊, 原著101[和文55、英文46]  
短報21[和文11、英文10]、総説4、計906頁)  
学会号1(194頁)  
名誉会員 24名  
正会員 1905名  
学生会員 150名  
賛助会員 76名(99口)

1月 9日 東北、日本海側に豪雪被害相次ぐ、死者・不  
明15人  
1月 25日 中国最高人民法院・特別法廷が林彪・江青反  
革命集團裁判に判決、江青、張春橋に死刑(執行猶予2年)、83年1月無期懲役に減刑  
2月 15日 東京・有楽町の日劇が48年の歴史に幕  
3月 3日 国鉄経営再建特別措置法施行令を正式決定、  
赤字ローカル線77線廃止へ  
3月 28日 早稲田大学商学部の成績表原簿偽造が明るみ  
に、前年の入試問題漏洩事件からさらに大が  
かりな入試工作が判明、不正入学55人の学籍  
抹消  
4月 18日 日本原子力発電敦賀発電所で高濃度の放射能  
洩れが発覚、4度の事故隠しと作業員101人の  
被爆が明らかに  
4月 22日 軍備撤廃・核兵器廃絶をめざす世界宗教者集  
会が東京で開幕、60カ国から160人  
5月 17日 米元駐日大使ライシャワー、核搭載の米艦船  
・航空機の日本領海・領空の通過・寄港は  
「核持ち込み」に当たらないとの日米口頭了解  
があり、核積載米艦船は日本に寄港してい  
る旨発言、18日政府、自民党首脳、ライシャワ  
ー発言につき協議、口頭了解の存在否定の態  
度を確認  
6月 7日 第4回科学者京都会議が開かれ、湯川秀樹らが  
核軍縮の達成を訴える声明発表  
6月 29日 中国共産党第11期6中全会で華国鋒主席辞任、  
胡耀邦書記が主席昇格、鄧小平副主席が党軍  
事委主席就任、文革全面否定の「歴史問題に  
する決議」採択  
8月 22日 台湾で遠東航空機墜落、作家の向田邦子ら日  
本人18人を含む110人死亡  
9月 14日 鈴木首相が沖縄を公式訪問、祖国復帰後初の  
現職首相の訪問  
10月 6日 エジプトでサダト大統領が第4次中東戦争(73  
年10月)戦勝記念軍事パレード閲兵中、兵士ら  
に銃撃され死亡  
10月 16日 北海道の北炭夕張新鉱でガス突出、93人死亡  
10月 19日 京都大教授・福井謙一、ノーベル化学賞受賞  
11月 13日 沖縄本島与那覇岳で日本で約100年ぶりの新種  
の鳥が発見される、ヤンバルクイナと命名  
12月 15日 科学者3678人が核兵器廃絶と戦争防止を訴え  
る声明発表

昭和57年 1982 (1)	4月 5日	学士会館にて第53回日本農学会大会	1月 6日	日魯漁業所属の「第38あけぼの丸」がベーリング海で操業中転覆、32人死亡
	3月 27日	V WCAP組織委員会準備委員会を改組するため WCAP委員会規則、第5回世界畜産学会議募金 小委員会規則制定	1月 13日	イタリア共産党がソ連・東欧型社会主义体制 を拒否する宣言を採択
	3月 28日～29日	日大農にて第73回大会および総会 大会委員長 福島正次 発表8会場410題 参会者約820名 WAAP事務局長 Dr. K. Kallay 学会の招きで来日 総会で挨拶	1月 26日	ロッキー事件全日空ルート裁判で、東京地 裁が若狭得治全日空会長に懲役3年、その他の 5被告懲役1年2月から6月(いずれも執行猶予) の判決
		日本畜産学会賞(第38号)受賞 秋葉征夫 「鶏における脂肪代謝の制御に関する研究」	2月 8日	東京都千代田区のホテル・ニュージャパン(横 井英樹社長)で火災、33人死亡、29人負傷(防 火設備の不備が問題に)
		日本畜産学会賞(第39号)受賞 佐々木義之 「和牛の改良に関する統計遺伝学的研究」	2月 9日	日航機が羽田空港着陸直前に墜落、乗客24人 死亡、150人負傷、機長の心神喪失が原因
		日本畜産学会奨励賞(第7号)受賞 石田光晴 「フタル酸エステルの鶏卵への汚染と その産卵鶏への影響に関する研究」	3月 21日	北海道日高で地震(M7.3)、重軽傷125人
		日本畜産学会奨励賞(第8号)受賞 新村末雄 「走査電子顕微鏡による家畜生殖腺の 構築に関する研究」	3月末	中・高校卒業式で全国637校に警察官が立ち入り 警戒、校内暴力を懸念
		森永奉仕会賞 伊藤敏 「乳用微生物β-ガラクトシダーゼの 開発に関する研究」	4月 1日	500円硬貨発行
	8月 6日	閣議了解によりV WCAP を日本学術会議と共に 決定、8月25日 日本学術会議会長と学会長と の間で合意書交換	4月 2日	アルゼンチンが英植民地フォークランド諸島 占領(フォークランド紛争)
	8月 8日～11日	にカナダのゲルフで開かれた、米国畜産 学会(ASAS)とカナダ畜産学会の合同年次大会 に招かれて、西川義正WAAP会長と三村 耕 会長が出席	4月 13日	閣議、8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈念 する日」に制定する事を決定
	8月	レニングラードで開かれたEAAP大会に西川義正WAAP 会長が出席	5月 31日	中国の趙紫陽首相が来日
	10月 30日	名誉会員推薦内規改正	6月 8日	東京地裁、ロッキー事件で政治家被告に初 の判決公判、受託収賄の橋本登美三郎元運輸 相に懲役2年6月、佐藤孝行元運輸政務次官に 同2年(いずれも執行猶予付き)の判決
	11月 10日～13日	マニラで開かれたAAPAに三村 耕会長 (日本学術会議代表)、市川忠雄、清水寛一、 田先威和夫、長野 実、乗附 岩、山田行雄を 派遣	6月 14日	フォークランド紛争で英軍勝利
		国際会議委員会(学術会議)と運営委員会(学会)が合体 し、V WCAP組織委員会発足(35名) 委員長 三村 耕 副委員長 森田琢磨 事務局長 姫野健太郎(後 龜岡暉一に交代) 山田行雄	6月 18日	大量リンチ殺人の連合赤軍事件で、東京地 裁が殺人容疑などの元最高幹部・永田洋子、坂 口 弘に死刑判決
			6月 23日	東北新幹線が大宮～盛岡間で開業
			7月 23日	第34回国際捕鯨委員会総会が、85年11月から 遠洋捕鯨、86年4月から沿岸捕鯨の全面禁止を 可決
			7月 23日	長崎に集中豪雨、死者・行方不明376人
			8月 2日	台風10号が本州中部を横断、東海道線の富士 川鉄橋橋脚流失など27都府県に被害
			8月 17日	老人保健法公布、70歳以上の医療無料制廃止
			8月 31日	大学・研究機関での遺伝子組み換え実験規制 大幅緩和
			10月 9日	北炭夕張鉱閉山
			11月 1日	ホンダ・オブ・アメリカ操業開始、米で初の 日本車生産

昭和57年 1982 (2)	会報第53巻 3~12号 第54巻 1~2号(計12冊、原著90[和文65、英文25] 短報27[和文12、英文15]、総説4、計861頁) 学会号1(210頁) 名譽会員 24名 正会員 1925名 学生会員 165名 賛助会員 75名(94口)	11月 12日 現職やOB警官の汚職に発展した大阪のゲーム機とばく汚職事件に関連して、杉原正警察学校校長(事件当時、大阪府警本部長)が自殺 11月 15日 大宮~新潟間、上越新幹線開業 11月 18日 ホテル・ニュージャパンの火災で防火義務を怠った横井英樹社長を業務上過失致死傷容疑で逮捕 11月 20日 医薬品メーカーの日本ケミファが新薬のデータをねつ造して厚生省に申請、承認されたことが判明 11月 30日 奈良県櫻井市の国の特別史跡山田寺跡で、倒壊・埋没していた窓や柱など最古の木造建築物が出土
昭和58年 1983 (1)	4月 5日 学士会館にて第54回日本農学会大会 日本農学賞 本学会推薦の田名部雄一が受賞 「家禽の比較内分泌学的研究とその応用」 3月 28日 ~ 29日 東北大にて第74回大会および総会 大会委員長 玉手英夫 発表8会場386題 参会者845名 日本畜産学会賞(第40号)受賞 内海恭三 「哺乳動物卵子の凍結と移植に関する研究」 日本畜産学会賞(第41号)受賞 柴田正貴 「高温環境下における乳牛のエネルギー代謝と 乳生産に関する研究」 日本畜産学会奨励賞(第9号)受賞 鈴木裕之 「家兔の生殖器道の収縮運動に及ぼす 外因性ホルモンの影響」 日本畜産学会奨励賞(第10号)受賞 寺田文典 「ヤギの消化率に及ぼす試験期間の影響」 第5回世界畜産会議(VWCAP)と関連して 5題のサテライトシンポジウムを開催 1. 8月 11日 ~ 13日 京都国際会議場 主催京都大学 「最も効率的な肉牛生産のための戦略」 参加者205名(国内148、国外57) 2. 8月 12日 ~ 13日 筑波大学 主催筑波大学 「水牛シンポジウム」 参加者44名(国内17、国外27) 3. 8月 12日 ~ 13日 東京農業大学 主催養豚研究会 「養豚シンポジウム」 参加者250名(国内239、国外11) 4. 8月 13日 台糖ファイザーミーティング 主催家畜管理研究会・農業施設学会 「家畜管理におけるマイクロコンピュータの利用」 参加者209名(国内202、国外7)	1月 9日 中川一郎自民党代議士が札幌のホテルで急死、 11日自殺と判明 1月 14日 政府が対米武器技術供与を決定 1月 17日 中曾根首相が訪米、レーガン大統領と会談し 日米は運命共同体と表明、「全日本列島を不 沈空母のようにする」とも発言 2月 4日 初の実用静止通信衛星「さくら2号a」打ち上 げ 2月 15日 東京・町田市立忠生中学の教諭が生徒の威嚇 行為を恐れ、果物ナイフで10日の傷を負わせ る(教諭は論旨退職、校内暴力多発) 3月 8日 1月の完全失業率が2.72%となり、1953年の統 計開始以来の最高を記録 3月 28日 名古屋市の短銃強奪・2人殺傷事件の容疑者、 元消防士・勝田清孝が次々と犯行自供(犠牲 者は9人に) 4月 4日 NHKテレビが「おしん」の放映開始(高視聴率 の人気番組に) 4月 15日 千葉県浦安市に東京ディズニーランドが開業 4月 19日 航空自衛隊機2機が三重県鳥羽沖で墜落、14人 が死亡 4月 26日 山口県岩国基地付近で自衛隊の対潜飛行艇が 墜落、10人死亡、4人重傷 5月 26日 秋田県沖でM7.7の地震、死者・行方不明104人 (日本海中部地震) 6月 13日 3人の訓練生を死亡させ、教育か暴力かと議論 を呼んだ愛知県の戸塚ヨットスクールの戸塚 宏校長が傷害致死容疑で逮捕される 7月 22日 島根県を中心に集中豪雨、死者・行方不明107 人

昭和58年 1983 (2)	5. 8月13日 京王プラザホテル 主催食肉研究会 参加者約120名	9月 1日 大韓航空機がサハリン沖でソ連領空侵犯、ソ連軍機に撃墜される、乗員・乗客269人行方不明
	8月14日～19日 京王プラザインター・コンチネンタルホテルにて第5回世界畜産学会議(VWCAP)を開催 WAAP会長 西川義正 組織委員長 三村耕 メインテーマ「人類の福祉のために家畜の生産向上をはかる新戦略」 公用語：日本語・英語 参加者：1196名(国内690、国外60カ国506)	10月 1日 米原子力空母カール・ビンソンが佐世保に入港 10月 3日 三宅島21年ぶりに噴火、阿古集落の90%焼失 10月 9日 ラングーンのアウン・サン廟で爆弾テロ、ビルマ訪問中の韓国4閣僚ら21人死亡、11月4日ビルマが北朝鮮工作員の犯行と断定、北朝鮮と断交、国家承認を取り消す 10月12日 東京地裁ロッキー事件丸紅ルート公判で、田中角栄・元首相に懲役4年・追徴金5億円の判決、桧山広・元丸紅会長に懲役2年6ヶ月、伊藤宏元丸紅専務に懲役2年、大久保利春・元丸紅専務に懲役2年(執行猶予4年)、榎本敏夫・元首相秘書官に懲役1年(執行猶予3年)の判決
	8月14日 16:30 開会式 " 17:00 記念講演 小倉武一 「日本畜産業の特質」 S.H.Wittwer 「畜産における科学・技術の役割ー未来へのビジョン創造のためにー」	10月14日 東北大学附属病院で日本初の体外受精児出産 10月22日 米国製新型中距離核ミサイルの欧州配備に対する運動が最高潮に(~30日、ヨーロッパの「暑い秋」)、西独のボンで50万人の反核集会が開かれたのをはじめ、ロンドン、ローマ、パリ、ストックホルム、ウィーンなどでも開かれ、計200万人に、23日ブリュッセル、29日ハーグでも大規模集会
	8月15日～18日 プレナリーセッション 1. 家畜生産の育種戦略 2. 家畜生産のための飼料資源の効率的利用 3. 効率的家畜生産システム 4. 家畜生産物の質的改善 5. 特別シンポジウムーアジアにおける家畜の生産と健康ー生物生態学的、社会経済学的条件からみて	10月22日 国鉄赤字ローカル線の北海道白糠線が廃止第1号に
	8月15日～19日 フリーコミュニケーション 9専門分野別 461題 (口頭3会場268題、ポスター2会場193題)	11月 9日 レーガン米大統領が来日
	8月19日 17:00 閉会式 レセプション(8月14日)、晚餐会(8月17日) お別れパーティー(8月19日) ソーシアルプログラム：レディースプログラム 会議後の見学旅行：4コース	11月14日 欧州配備の米国製中距離核ミサイルの巡航ミサイル第1号がロンドン西方の米軍基地に到着
	11月 26日 創立60周年記念事業実行委員会設置 VWCAP運営委員会の解散と、これに伴う関連規則・規程を年度末をもって廃止する	11月15日 北朝鮮が冷凍船第18富士山丸を南浦港で拿捕、紅粉勇船長ら5人をスペイ容疑で抑留
	11月 学術会議第13期選挙について学会として候補者を決定したが、学術会議法の改正に伴い選挙は中止 会報第54巻3～12号 第55巻1～2号(計12冊、原著93[和文55、英文38]短報15[和文6、英文9]、総説7、計826頁) 学会号1(198頁)	11月18日 立川涼・愛媛大教授、松山市のゴミ焼却場の残灰から猛毒性のダイオキシンを検出と発表
	名譽会員 28名 正会員 1909名	11月22日 西独連邦議会が米国製新型中距離核ミサイルペーシングIIの国内配備を認める政府決定支持を可決
	学生会員 176名 賛助会員 75名(94口)	11月23日 胡耀邦・中国共産党総書記が来日
		11月28日 日本学術会議法改正公布、会員選出を公選制から学会推薦・首相任命制に
		11月29日 公職選挙法改正公布(運動期間短縮・立会演説会廃止など)
		12月 7日 スペインで旅客機2機が衝突、日本人34人を含む93人が死亡

昭和59年 1984	4月 5日 学士会館にて第55回日本農学会大会	1月 5日 中曾根康弘首相が、現職首相としては戦後初めて靖国神社に新春参拝
	3月 29日～30日 名古屋大農にて第75回大会および総会 大会委員長 藤岡俊健 発表417題 参会者845名 日本畜産学会賞(第42号)受賞 泉本勝利 「食肉の色調管理のための基礎研究とその応用」	1月 18日 福岡県の三井三池有明鉱で火災、死者83人 1月 19日 国連食糧農業機関(FAO)が「アフリカ24カ国の大約5000万人が飢餓状態」と報告
	日本畜産学会賞(第43号)受賞 並河鷹夫 「東南アジア家畜牛の系統に関する遺伝学的研究」	1月 23日 日本初の実用放送衛星「ゆり2号a」(BS-2a) 打ち上げ
	日本畜産学会奨励賞(第11号)受賞 久米新一 「ホルスタイン種牛の肝臓および腎臓の セレン濃度に及ぼす給与飼料の影響」	2月 8日 第14回冬季サラエボ五輪開幕
	日本畜産学会奨励賞(第12号)受賞 渋 芳明 「卵胞内卵子の成熟誘導に関する研究」	2月 12日 冒険家・植村直己が北米マッキンリー山に世界初の冬季単独登頂成功後、消息を絶つ
	8月 フィンランドにて開催の第17回国際家禽学会議に 田先威和夫(日本学術会議代表)出席	3月 18日 大手菓子メーカー江崎グリコの江崎勝彦社長が西宮の自宅から誘拐され、身代金を要求される、3日後自力で脱出、「怪人21面相」を名乗る犯人による一連のグリコ・森永事件の始まり
	9月 19日～20日 明治大農にて第76回大会 大会委員長 高橋直身 発表163題 参会者446名	4月 1日 初の第3セクター「三陸鉄道」(地元自治体を中心)岩手県久慈一宮古間、釜石一盛岡間で開業(国鉄の赤字ローカル線廃止に伴う民営化)
	9月 20日 明大農にて創立60周年記念講演会および式典 講師 近藤康男 「畜産業－温故知新－」 講師 山本文二郎 「日本の畜産に望むこと－ ジャーナリストの目から見て－」	4月 7日 日米農産物交渉が決着、協定期間4年、日本が牛肉・オレンジ輸入増やす
	記念式典 功労者18名を表彰、3団体4社に感謝状贈呈 祝賀懇親会 会員名簿発行(112頁) WCAP会議録(英文)2冊1組刊行(1650部) (第1巻：全体会議議事録、第2巻：一般講演)	5月 12日 NHKが衛星テレビ放送を開始
	会報第55巻 3～12号 第56巻 1～2号(計12冊、原著111[和文62、英文49] 短報29[和文8、英文21]、総説5、計1015頁) 学会号2(210頁、83頁) 名誉会員 27名 正会員 1915名 学生会員 206名 賛助会員 75名(94口)	6月 30日 日本人の平均寿命が女79.8歳、男74.2歳となり「世界一の長寿国」と厚生省が発表
		7月 1日 総務庁が発足
		7月 26日 石川県のイカ釣り漁船第36八千代丸が北朝鮮警備艇の銃撃を受け、拿捕される、船長死亡
		9月 3日 東京国立近代美術館フィルムセンターの火災で保存外国映画421本のうち330本が焼失
		9月 14日 長野県西部地震(M6.9)、玉瀬村で死者29人
		9月 23日 藏前国技館が35年の歴史に幕
		10月 1日 北京で中国建国35周年記念日中青年友好交流集会、日本から3000人参加
		10月 5日 有楽町マリオン完工式、翌6日百貨店有楽町西武・阪急、映画館が開業
		10月 25日 オーストラリアから6匹のコアラが友好親善大使として来日
		11月 1日 1万円、5000円、1000円の新札発行
		11月 6日 米大統領選でレーガンが再選
		11月 16日 東京・世田谷で電話地下ケーブル火災、9万回線が不通に
		12月 10日 米原子力空母カールビンソンが横須賀に入港、首都圏への米原子力空母の初寄港、長洲一二神奈川県知事が抗議

昭和60年 1985	2月 19日 特許庁長官指定学術団体指定の交付を受ける	1月 9日 大相撲の新殿堂「両国国技館」が完成
	4月 5日 学士会館にて第56回日本農学会大会 昭和60年度日本農学賞授賞 津田恒之 「反芻家畜の生産に及ぼす代謝動態の 環境生理学的研究」	1月 28日 日本福祉大のスキーツアー・バスが長野県笠 平ダムに転落、25人死亡
	3月 27日～28日 東農大にて第77回大会および総会 大会委員長 一戸健司 発表387題 参会者823名 第12代会長に田先威和夫名大教授(家畜飼養学)が就任 日本畜産学会賞(第44号)受賞 金丸義敬 「ウシ初乳免疫グロブリンの免疫化学的研究」	2月 27日 グリコ・森永事件の犯人「怪人21面相」が 「森永ゆるしたろ」の休戦状
	日本畜産学会賞(第45号)受賞 唐澤 豊 「ニワトリの食餌性アンモニア代謝に関する 栄養生理学的研究」	3月 10日 ソ連のチェルネンコ共産党書記長(73歳)が死 去、後任にゴルバチョフ党政治局員
	日本畜産学会奨励賞(第13号)受賞 土井 守 「ニワトリひな松果体のセロトニンN-アセチル トランスフェラーゼ活性の光周期変化」	3月 10日 青函トンネル(53.85 <sup>km</sup> )の本坑貫通、21年ぶり
	日本畜産学会奨励賞(第14号)受賞 松井 徹 「めん羊におけるカルシウムおよびリン代謝 に対するカルシトニンの役割」	3月 14日 東北・上越新幹線が大宮から上野の始発にな る
	3月 26日 細則等検討委員会設置 委員長 正田陽一 委員6名	3月 17日 「科学万博・つくば'85」が茨城県の筑波研究 学園都市で開幕(9月16日まで)
	3月 26日 畜産用語委員会設置 委員長 中村亮八郎 委員6名	4月 1日 民営化によりNTT(日本電信電話会社)、JT(日 本たばこ産業会社)がスタート
	5月 5日～10日ソウル市で開催の第3回アジア・オース トララシア畜産学会議(AAAP)に紺野 耕、長澤 弘、 三村 耕、吉本 正が学会派遣で出席	5月 17日 北海道の三菱石炭鉱業南大夕張鉱業所でガス 爆発、死者62人
	会報第56巻 3～12号 第57巻 1～2号(計12冊、原著112[和文62、英文50] 短報17[和文8、英文9]、総説5、計1015頁) 学会号1(198頁)	5月 20日 72年のテルアビブ空港小銃乱射事件の犯人の 1人、日本赤軍の岡本公三が捕虜交換により 釈放される
	名誉会員 30名	7月 10日 京都市、古都保存協力税実施、拝観停止寺院 続出
	正会員 1895名	6月 8日 淡路島一鳴門間に「大鳴門橋」が開通、1690 <sup>トル</sup>
	学生会員 177名	8月 7日 初の日本人宇宙飛行士に毛利 衛・北大助教授 ら3人が選ばれる
	賛助会員 71名(94口)	8月 12日 羽田発大阪行きの日航ボーイング747ジャンボ 機が群馬県御巣鷹山山中に墜落、炎上、歌手 の坂本 九ら520人死亡、4人が奇跡の生還、9 月14日事故原因の後部隔壁の金属疲労はボー イング社の修理ミスが原因と判明
		9月 5日 文部省、学校行事等で日の丸掲揚、君が代斎 唱の徹底を求める通達
		9月 19日 メキシコで大地震(M8.1)、死者9500人以上
		10月 1日 国勢調査を実施、人口1億2104万8923人
		10月 2日 関越自動車道東京～新潟間が全通
		10月 11日 政府、87年4月の国鉄6分割・民営化を決定
		10月 23日 文部省初の「いじめ」全国調査で急増が判明
		10月 29日 奈良県明日香村の傳飛鳥板蓋宮付近から木簡 1083点を発掘、「大津皇子」などの文字も
		11月 29日 国鉄の分割・民営化に反対の中核派の同時多 発グリラで国鉄の通信ケーブル34カ所が各地 で切断・放火され、首都圏の国電マヒ
		12月 22日 天皇が初めて首相官邸を訪問、内閣制度100 周年記念式典を開催

昭和61年 1986	4月 5日 東京弥生会館にて第57回日本農学会大会 3月 28日～29日 農林水産技術会議筑波事務所にて 第78回大会および総会 大会委員長 渡邊昭三 発表413題 参会者1022名 日本畜産学会賞(第46号)受賞 佐藤 博 「牛の脂質・糖質代謝の特性に関する 血液生化学的研究」	1月 22日 社会党が第50回大会の続開大会で新しい綱領である「新宣言」を満場一致で採択、マルクス・レーニン主義から西欧式社会民主主義路線に転換
	日本畜産学会賞(第47号)受賞 長谷川 信 「鶏の体脂肪蓄積機構に関する栄養生理学的研究」	1月 28日 米のスペースシャトル・チャレンジャーが打ち上げ72秒後に爆発、乗組員7人が死亡、宇宙開発史上最大の事故
	日本畜産学会奨励賞(第15号)受賞 古瀬充宏 「無菌ヒナの栄養生理学的研究」	2月 11日 静岡県東伊豆町の熱川温泉「ホテル大東館」が全焼、24人が死亡
	日本畜産学会奨励賞(第16号)受賞 守屋和幸 「反芻類の血糖値制御に関する研究」	4月 1日 男女雇用機会均等法が施行
	会報第57巻 3～12号 第58巻 1～2号(計12冊、原著123[和文71、英文52] 短報17[和文6、英文11]、総説4、計1085頁) 学会号1(210頁)	4月 11日 企業に60歳定年制を義務づける「中高年齢者等の雇用促進に関する特別措置法」が成立
	名誉会員 31名 正会員 1955名 学生会員 109名 賛助会員 71名(94口)	4月 26日 ソ連の Chernobyl 原子力発電所で大規模な事故発生、近隣諸国の放射能汚染の恐怖が広がる (Chernobyl 原発事故)
		5月 14日 東京高裁がロッキード事件で受託収賄罪に問われた元運輸政務次官佐藤孝行衆院議員に対する1審判決を支持し、佐藤側の控訴を棄却、16日元運輸相の橋本登美三郎も2審有罪判決、7月9日佐藤議員が最高裁への上告を取り下げ
		5月 27日 日本の対外純資産額が85年末時点での世界第1位に
		6月 19日 ベトナムの二重体児ベト・ドク(6歳)のベトが危篤になり、本格治療のため来日
		8月 15日 中曾根首相が靖国神社公式参拝をA級戦犯合祀などを理由に見送り、16閣僚は参拝
		9月 6日 社会党委員長に土井たか子が当選、日本の議会政党では初の女性党首に
		9月 8日 日産自動車のイギリス工場が本格始動、日本メーカーの欧州での乗用車生産は初めて
		9月 22日 中曾根首相が自民党研修会で、「米国には黒人などがいるから知識水準が低い」と発言、米国内から批判
		11月 10日 85年国勢調査の確定値を公表、総人口は1億2104万8923人
		11月 21日 伊豆大島三原山が209年ぶりに噴火、島民約1万300人と観光客に避難命令、22日避難完了
		11月 26日 国鉄分割・民営化関連8法案が成立
		12月 19日 中国・上海で民主化を要求する学生デモ、少くとも7省に民主化運動拡大
		12月 28日 兵庫県の国鉄山陰線余部鉄橋から客車など7両が突風で転落し、橋下の水産工場を直撃、従業員ら6人が死亡

昭和62年  
1987

2月 1日～6日ニュージーランド・ハミルトンで開かれた第4回アジア・オーストララシア畜産学会議に川島良治、吉本正を派遣  
4月 6日東京大学山上会館にて第58回日本農学大会 昭和62年度 日本農学賞受賞 田先威和夫  
「家畜・家禽、特に鶏にエネルギー利用に関する栄養生理学的研究」  
4月 1日～2日 岐阜大農にて第79回大会および総会 大会委員長 磯貝岩弘 発表444題 参会者822名  
第13代会長に正田陽一東大教授(家畜育種学)が就任  
定款など検討委員会設置(4月1日) 委員長 水間 豊  
細則改正(4月1日)  
投稿規程一部改定(規程10、4月2日)  
日本畜産学会賞(第48号)受賞 大谷 元  
「牛乳蛋白質の抗原性に関する研究」  
日本畜産学会賞(第49号)受賞 川島光夫  
「家禽における性ステロイドホルモンの 生理作用に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第17号)受賞 野村哲郎  
「黒毛和種における集団構造の」  
解明に関する遺伝学的研究  
日本農業研究所賞 杉江 信  
「家畜の胚(受精卵)移植に関する栄養生理学的研究」  
会報第58巻 3～12号  
第59巻 1～2号(計12冊、原著121[和文65、英文56]  
短報28[和文14、英文14]、総説3、計1134頁)  
学会号1(226頁)  
名誉会員 37名  
正会員 1986名  
学生会員 185名  
賛助会員 73名(96口)

1月 1日 北京の天安門広場で学生数百人が「デモの自由」などを求めてデモ、警官隊が数人を連行、6日人民日報が自由化思想に警告、民主化運動は全国の150の大学に波及  
1月 16日 胡耀邦・中国共産党総書記が学生デモなどの混乱の責任をとって辞任、総書記代行に趙紫陽首相を選出  
4月 1日 国鉄が分割・民営化、JRグループ11法人と国鉄精算事業団が発足  
5月 10日 1948年に起きた「帝銀事件」の死刑囚平澤貞通(95歳)が肺炎のため八王子医療刑務所で死亡、約39年の獄中生活は日本の死刑囚としては最長  
7月 29日 ロッキー裁判丸紅ルート控訴審で東京高裁が田中角栄の控訴を棄却、他の3被告の控訴も棄却、伊藤 宏被告のみ執行猶予4年に減刑  
9月 18日 天皇の腸に疾患判明、22日宮内庁病院に入院  
皇太子が国事行為の臨時代行に、29日慢性膀胱と発表  
10月 1日 チベットのラサでデモをした僧を逮捕、群衆が警察署を襲撃、死亡者も  
10月 12日 米マサチューセッツ工科大学の利根川 進教授(48歳)が87年度ノーベル医学・生理学賞を受賞  
11月 2日 中国共産党中央委で趙紫陽首相を総書記に選出、24日首相代行に李鵬副首相  
11月 2日 ゴルバチョフ・ソ連共産党書記長が革命70周年記念集会でソ連史を全面的に総括、スターリンが行った、肅清や個人崇拜を厳しく批判  
11月 18日 日本航空が純民間会社として再出発  
11月 29日 大韓航空機がビルマ上空で行方不明、12月1日不明の大韓航空機を途中で降りた日本人名(蜂谷)の偽造旅券を持つ男女2人がバーレーンで服毒し、男は死亡、テロの疑い強まる。  
12月 8日 15日男の遺体と女性「蜂谷真由美」こと金賢姫の身柄が韓国に到着  
ゴルバチョフ・ソ連共産党書記長がレーガン米大統領と会談、INF全廃条約に調印、10日米ソ間の戦争防止と軍事的優位を求めない決意を盛り込んだ共同声明を発表  
12月 16日 韓国大統領選、17日与党の民主正義党の盧泰愚候補が金泳三、金大中に200万票差をつけて当選

昭和63年  
1988  
(1)

4月 4日 東京大学山上会館にて第59回日本農学会  
3月 30日～31日 日獣大にて第80回大会および総会  
大会委員長 田中亮一 発表438題 参会者1045名  
日本畜産学会賞(第50号)受賞 寺島福秋  
「反芻家畜における無機質代謝の特異性と  
その代謝に関する研究」  
日本畜産学会賞(第51号)受賞 甫立孝一  
「家畜における成長ホルモンおよび甲状腺ホルモン  
の分泌とその調節機構に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第18号)受賞 竹村勇司  
「高地環境適応過程における  
自立神経機能の推移に関する実験的研究」  
学会活動強化委員会設置(3月29日) 委員長 水野秀夫  
定款および細則一部改正(3月30日)  
奨励賞表彰規程一部改正(3月30日)  
6月 27日～7月 1日 フィンランド・ヘルシンキにて開催  
の第6回世界家畜生産会議に 田先威和夫(日本学術会  
議代表)、正田陽一、津田恒之(学会派遣)出席  
9月 4日～9日 名古屋市において第18回万国家禽会議  
日本家禽学会、鶏病研究会、日本養鶏境界と共催  
メインテーマ「高度先端技術に基づく効率的家禽生産」  
参加者：国内 953名  
：国外 59カ国 872名  
計 1825名  
会報第59巻 3～12号  
第60巻 1～2号(計12冊、原著120[和文70、英文50]  
短報23[和文8、英文15]、総説3、計1112頁)  
学会号1(224頁)  
名誉会員 37名  
正会員 2029名  
学生会員 181名  
賛助会員 67名(89口)

1月 15日 韓国政府が大韓航空機事件はソウル五輪妨害  
を狙った北朝鮮の「爆弾テロ事件」と断定、  
「蜂谷真由美」を名乗った金賢姫が犯行を認  
める記者会見、北朝鮮は「南の捏造」と非難  
韓国が「北」外交官との接触撤回など北朝鮮  
制裁措置を発表、20日米国が北朝鮮を「テロ  
支援国家」と認定し、対抗措置を決定、26日  
日本政府も人的交流の制限などの措置4項目を  
決定  
2月 2日 北朝鮮が大韓航空機事件にからむ日本政府の  
制裁措置を非難、第18富士山丸('83年11月15  
日北朝鮮に拿捕され、紅粉 勇船長ら5人がス  
パイ容疑で抑留中)の日本人乗組員問題の折衝  
を断絶するなど3項目の対抗措置を発表  
2月 2日 關税貿易一般協定(ガット)理理事会が、日本の  
農産物12品目問題に関する紛争処理委員会の  
報告書を採択、雑豆と落花生を除く10品目の  
輸入制限をガット違反として自由化を勧告  
3月 13日 世界最長の青函トンネル(53.85キロ)が開業、青  
函連絡船80年の歴史に幕  
3月 24日 中国の上海市郊外で高知学芸高校生らの乗つ  
た列車が衝突事故、同高校生と引率の教師等  
27人が死亡、6月7日重体の生徒1人も死亡  
5月 10日 兵庫県警などが、70年に日航機「よど号」を  
ハイジャックして北朝鮮に逃げた犯人の1人、  
柴田泰弘を都内で6日逮捕したと発表  
6月 18日 小松秀熙・川崎市助役がリクルートコスモス社の  
未公開株を公開前に取得、公開で売却益  
1億2000万円を得ていたことが明るみに  
(リクルート疑惑の発覚)  
6月 14日 自民党が税率3%の消費税を導入する税制抜本  
改革大綱を決定  
6月 20日 日米交渉が妥結し、牛肉・オレンジの輸入自  
由化が決まる(牛肉とオレンジ生果は91年4月  
から、オレンジ果汁は92年4月から)  
7月 5日 リクルートコスモスの未公開株譲渡問題で中曾根  
康弘前首相、安倍晋太郎自民党幹事長、宮沢  
喜一蔵相の各秘書が関係していたことが明る  
みに、6日江副浩正リクルート会長が引責辞任  
未公開株を譲渡されていた森田 康日経新聞社  
社長も辞任、竹下首相の元秘書も関係してい  
たことが明るみに、12日塙本三郎民社党委員  
長も秘書の関与を認める

昭和63年  
1988  
(2)

- 7月 23日 神奈川県横須賀沖で自衛隊潜水艦「なだしお」と釣船第1富士丸が衝突、釣船が沈没、29日までに不明の30人すべて遺体で見つかる、8月25日瓦力防衛庁長官が事故の責任を取つ辞任、後任は田沢吉郎元農水相
- 9月 17日 第24回ソウル五輪が開幕(～10月2日)、160カ国・地域から1万3626人が参加、過去最多
- 9月 19日 天皇、吐血で容体が急変、22日天皇の告示行為を皇太子に全面委任、一般記帳を開始、24日病状がさらに悪化、25日輸血によって安定した状態(宮内庁)
- 9月 20日 衆議院本会議でコメ自由化反対を決議
- 9月 27日 ソウル五輪陸上男子100m優勝のベン・ジョンソン(カナダ)から薬物が検出されたとして金メダル剥奪、9秒79の世界新も取り消し(ドーピング疑惑)
- 10月 6日 日教組が天皇の病気で学校行事の自肃に反対の見解発表
- 10月 11日 共産党がリクルートコスモス株の譲渡先として、宮沢喜一、加藤孝・前労働事務次官ら9人のリストを公表
- 11月 2日 高石邦男前文部事務次官、浜田卓二郎外務政務次官、池田克也公明党代議士(実弟名義)らがリクルートコスモスの未公開株を譲渡されていた事が明るみに、池田代議士は党副書記長を辞任
- 11月 4日 社会党の上田卓三代議士が、リクルート疑惑で元秘書の名前が出たことの責任をとつて議員辞職
- 12月 9日 宮沢副総理・蔵相がリクルートコスモス未公開株の取引をめぐる国会答弁が再三変わった責任をとつて辞任、後任は竹下首相が兼任
- 12月 12日 リクルート疑惑の眞藤恒NTT会長が辞任、牛尾治郎ウシオ電機会長、諸井虔秩父セメント会長も公職を辞任、15日式場英NTT取締役も辞任
- 12月 21日 自民党が参院特別委で税制改革6法案(消費税導入)を強行採決、23日衆院で竹下内閣不信任案否決、24日参院本会議で税制改革6法が成立社共は牛歩戦術で抵抗
- 12月 27日 竹下登改造内閣発足、30日リクルート社から政治献金受けていた長谷川峻・新法相が辞任後任は高辻正己元法制局長官

平成元年  
1989  
(1)

1月 10日 学会活動強化委員会答申  
4月 8日 東京大学山上会館にて第60回日本農学会  
平成元年度日本農学賞授賞 安井 勉  
「食肉の加工特性に関する蛋白質化学的研究」  
3月 30日～31日 農工大農にて第81回大会および総会  
大会委員長 野附 巖 発表348題 シンポジウム5題  
参考者1074名  
第14代会長に川島良治京大教授(家畜飼養学)就任  
日本畜産学会賞(第52号)受賞 西田 朗  
「家畜育種理論の改善と育種法の  
効率化に関する研究」  
日本畜産学会賞(第53号)受賞 古谷 修  
「小腸フィステル装着豚に基づく  
飼料栄養評価法の開発に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第19号)受賞 牛田一成  
「反芻胃内纖毛虫類の存否が  
飼料消化におよぼす影響に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第20号)受賞 佐野宏明  
「反芻動物における血液グルコース代謝とその調節」  
8月 25日～26日 酪農大にて第82回大会  
大会委員長 牛島純一 発表256題 シンポジウム25題  
参考者 844名  
8月 28日～9月 1日 仙台市市民会館にて  
第7回国際反芻動物生理学シンポジウム  
招待公演30題、ポスター発表184題  
参加者 国内 261名  
国外34カ国 199名  
計 460名  
投稿規程改定 規程9(12月1日)  
会報第60巻 3～12号  
第61巻 1～2号(計12冊、原著135[和文96、英文39]  
短報21[和文12、英文9]、総説2、計1166頁)  
名誉会員 40名  
正会員 2064名  
学生会員 200名  
賛助会員 89名

1月 7日 昭和天皇が十二指腸部の腺がんで死去、87歳  
皇太子明仁親王が新天皇に即位、新元号は平  
成、9日朝見の儀、「皆さんとともに憲法を守  
る」と発言  
1月 14日 国の行政機関の土曜閉庁がスタート  
1月 24日 原田 憲経企庁長官がリクルート社から政治献  
金を受け取っていた責任をとって辞任、リク  
ルート疑惑に連絡して辞任した閣僚は3人目  
2月 7日 民社党の塙本三郎委員長がリクルートコスモ  
ス社の未公開株を譲り受けた責任を取つて辞意  
2月 13日 リクルート疑惑で東京地検がリクルート前会  
長・江副浩正ら2人を贈賄で、NTT元取締役2人  
を収賄で逮捕  
2月 24日 昭和天皇の大喪の礼、元首級55人を始めとする  
164カ国・28国際機関の代表・使節が参列  
3月 6日 リクルート疑惑で東京地検が真藤 恒NTT前会  
長を逮捕、8日加藤 孝元労働事務次官を逮捕、  
26日高石邦男元文部事務次官を逮捕  
4月 1日 消費税実施(税率3%)  
4月 11日 竹下 登首相が衆院予算委員会で85年から87年にかけ、リクルート社から総額1億5100万円の  
資金提供を受けたと公表、22日首相の元秘書  
が同社から5000万円借り入れたことが明るみ  
に  
4月 15日 中国の胡耀邦前総書記が死去、17日学生が追  
悼行進、上海でも17日にデモ、民主化の動き  
4月 25日 竹下首相が政治不信の責任をとて89年度予  
算成立後に内閣総辞職する意向を表明、26日  
青木伊平元秘書が自殺  
5月 15日 ゴルバチョフ・ソ連共産党書記長が中国を訪  
問、学生等の民主化要求デモのため歓迎式典  
会場を変更、16日鄧小平中央軍事委首席と会  
談、国家、党の関係正常化を確認、両国最高指  
導者の会談は30年ぶり  
5月 18日 中国の天安門広場に民主化を要求して100万を  
上回る群衆、17日趙紫陽総書記、李 鵬首相ら  
が広場の学生を見舞う、20日「動乱」として  
北京に戒厳令、趙紫陽総書記が失脚、軍隊が  
出動、25日李 鵬首相が権力掌握  
5月 22日 リクルート疑惑で東京地検が藤波孝生元官房  
長官(自民党を離党)と池田克也代議士(公明党  
を離党)を受託収賄罪で起訴

平成元年  
1989  
(2)

- 6月 2日 自民党が第13代総裁に宇野宗佑外相を選出、同日第75代の首相に就任、宇野内閣スタート
- 6月 3日 深夜から4日にかけ、中国・北京で戒厳部隊が天安門広場を装甲車、戦車で武力制圧、発砲も、市民多数が死傷(天安門事件)
- 6月 24日 歌手の美空ひばり死去(52歳)
- 6月 27日 宇野首相が女性スキヤンダルに関連して周辺に進退について言及
- 7月 24日 第15回参議院議員選挙で自民党惨敗した責任を取って宇野首相が退陣を表明
- 8月 8日 自民党が両院議員総会の投票で第14代総裁に海部俊樹を選出、9日国会の首相指名投票で衆院は海部自民党総裁、参院は土井たか子社会党委員長を指名、両院協議会でも一致せず、衆院指名の海部総裁が第76代首相に、初の昭和生まれ
- 8月 25日 昭和天皇の次男の礼宮と學習院大の後輩で同大学院生の川嶋紀子との婚約が固まる
- 8月 25日 山下徳夫官房長官が女性問題で辞任、後任に森山真弓環境庁長官、女性の官房長官は初めて
- 9月 2日 埼玉、東京を舞台とする一連の幼女連続誘拐殺人事件で、東京地検が東京都五日市町の印刷業手伝い宮崎勤容疑者を誘拐、殺人などの罪で起訴
- 10月 5日 89年度ノーベル平和賞はチベット仏教の最高位聖職者ダライ・ラマ14世に、8日中国政府がノルウェー政府に抗議
- 11月 4日 横浜の弁護士・坂本堤一家3人が行方不明に (オーム真理教事件の口火)
- 11月 9日 東独政府が海外旅行と海外移住手続きを自由化、東西対決の象徴「ベルリンの壁」は事実上崩壊、東西両独の市民が国境に殺到して自由に交流、10日壁の一部を取り壊す
- 12月 16日 妻子を連れた中国人が中国民航機を乗っ取つて福岡空港に着陸、逮捕、政府は機体、乗客、犯人を中国に引き渡すことを決定
- 12月 17日 ルーマニアで反政府デモ、治安部隊による弾圧で流血拡大、20日国軍が民衆側につきチャウシェスク政権崩壊、24日新政権が全土制圧を宣言、25日チャウシェスク前大統領夫妻を処刑、26日国家元首にイリエスク元共産党中央委書記

平成 2年  
1990

4月 5日 東京大学山上会館にて第61回日本農学会  
3月 29日～30日 宇都宮大農にて第83回大会および総会  
大会委員長 大井澄雄 発表404題 参会者1009名  
日本畜産学会賞(第54号)受賞 菅野長右エ門  
「ラクトフォリンの発見とその特性の解析」  
日本畜産学会賞(第55号)受賞 辻 荘一  
「ニワトリ・オルニチントランスカルバミラーゼ  
に関する遺伝・育種学的研究」  
日本畜産学会奨励賞(第21号)受賞 及川卓郎  
「沖縄の黒毛和種集団の改良方法に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第22号)受賞 梶 雄次  
「豚におけるアミノ酸要求量の推定  
ならびに表示法に関する研究」  
5月 27日～6月 1日に台北市で開催された、  
第5回アジア・オーストラシア畜産学会議に  
川島良治、菅野 茂(学会派遣)が出席  
会報英文名の改訂62巻1号  
会報第61巻 3～12号  
第62巻 1～2号(計12冊、原著135[和文66、英文69]  
短報32[和文15、英文17]、総説5、計1188頁)  
学会号1(210頁)  
名誉会員 39名  
正会員 2072名  
学生会員 178名  
賛助会員 73名(102口)

1月 16日 俳優の勝新太郎がハワイ入国の際、コカイン所持容疑で逮捕される  
1月 18日 本島 等長崎市長(67歳)が市役所玄関前で短銃で撃たれ、1ヶ月の重傷、県警は地元の右翼団体幹部を殺人未遂容疑で逮捕、市長の「天皇に戦争責任」との発言に反発と自供」  
2月 27日 特別国会で第77代首相に海部俊樹自民党総裁を指名、28日第2次海部内閣が発足  
3月 18日 尼崎市のスーパー長崎屋尼崎店で火災発生、店員ら15人死亡  
4月 1日 学習指導要領の改訂により小・中・高校の入学式での日の丸掲揚と君が代斎唱が義務化  
6月 10日 ペルーの大統領選で日系のフジモリ前国立農科大学長が当選  
7月 6日 兵庫県立神戸高塚高校で登校門限時間に門扉を閉め始めたところ生徒が殺到、女子生徒が頭をはさまれて死亡、26日県教委は閉めた教諭を懲戒免職、9月14日神戸地検が元教諭を業務上過失致死容疑で起訴  
8月 1日 石油問題をめぐるイラクとクエートの交渉が決裂、2日イラク軍がクエートに進攻、全土を制圧、国連安保理の緊急理事会がイラクの即時撤退を求める決議を採択  
8月 7日 90年度経済白書、景気は戦後最高のいざなぎ景気(4年9ヶ月)に並ぶ可能性を示唆  
8月 8日 イラクがクエートとの国家統合を宣言、9日国連安保理が無効を決議  
8月 21日 森 重文京都大数理解析研究所教授が数学のノーベル賞の「フィールズ賞」を受賞、日本人で3人目  
8月 28日 ソ連サハリン州で火傷を負った3歳の男児コンスタンチンが札幌医科大学病院で手術成功  
10月 1日 ドイツが国家統一を回復  
11月 12日 天皇が即位の礼で即位を宣言、158カ国・2国際機関の代表が出席  
11月 17日 長崎県の雲仙・普賢岳が約200年ぶりに噴火  
11月 29日 国連安保理が、イラクが91年1月15日までにクエートから撤退しない場合は加盟国が武力行使を含むあらゆる必要な手段を講ずることを容認する決議を採択  
12月 20日 日本貿易振興会によると、89年の世界各国の海外直接投資額は1979億ドルとなり、日本の441億ドルが英米を抜いて世界一に

平成 3年  
1991  
(1)

1月 1日 投稿規程(規程5)改訂  
 4月 5日 東京大学山上会館にて第62回日本農学会  
 3月 29日～30日 麻布大にて 第84回大会および総会  
 大会委員長 中村経紀 発表502題  
 ミニシンポジウム1題 参会者1274名  
 第15代会長に水野秀夫静岡大教授(家畜育種学)が就任  
 3月 28日 会報編集委員会 委員8名体制  
 日本畜産学会賞(第56号)受賞 岡本全弘  
 「反芻家畜における粗飼料の物理的消化に関する研究」  
 日本畜産学会賞(第57号)受賞 佐藤英明  
 「哺乳類における卵母細胞の成熟と  
     退行の制御機構に関する研究」  
 日本畜産学会奨励賞(第23号)受賞 有原圭三  
 「食肉色調の酵素的制御機構に関する研究」  
 日本畜産学会奨励賞(第24号)受賞 広岡博之  
 「肉用牛の成長と  
     生産過程のシステム分析に関する研究」  
 会報第62巻 3～12号  
 第63巻 1～2号(計12冊、原著120[和文59、英文61]  
     短報39[和文19、英文20]、総説5、計1215頁)  
 学会号1(260頁)  
 名誉会員 40名  
 正会員 2086名  
 学生会員 228名  
 賛助会員 91名

1月 17日 米軍を主体にペルシャ湾岸地域に展開する多国籍軍がイラク軍に攻撃開始「砂漠の嵐作戦」と命名、湾岸戦争始まる、海部首相が確固たる支持を表明  
 1月 24日 政府・自民党が湾岸支援策として多国籍軍に90億ドル(1兆2000億円)を追加支出する事を決定  
 1月 29日 自民党の幹事長・書記長が「鈴木俊一東京都知事の4選出馬不支持」を確認  
 1月 30日 日本と北朝鮮が国交正常化のための第1回政府間交渉を平壌で開催  
 2月 12日 ソ連がワルシャワ条約機構の軍事機構を4月1日迄に廃止することで条約加盟国が合意と発表  
 2月 24日 多国籍軍がイラク、クエートに進攻、27日ブッシュ米大統領がクエート解放の完了を確認して勝利宣言、イラクがすべての国連決議を受諾  
 3月 14日 広島市の新交通システム工事現場で鋼鉄製橋げたが落下して車11台を直撃、14人が死亡、9人が重軽傷  
 4月 7日 都道府県知事選挙、道府県議会選挙、東京都知事に現職の鈴木俊一が当選、自公民3党から推薦された磯村尚徳元NHK特別主幹は落選、道府県議選では自民党が過去最高の、社会党は過去最低の議席  
 4月 16日 ゴルバチョフ・ソ連大統領がソ連の元首としては初めて来日、17日国会で演説、18日首脳会談で「北方4島対象で平和条約交渉」で合意  
 4月 24日 政府がペルシャ湾岸の機雷除去のため海上自衛隊掃海部隊の派遣を決定、社公共は反対、民社は賛成、25日出港、10月30日帰国  
 5月 3日 海部首相がシンガポールで日本のアジア政策について演説、歴史認識で厳しい反省を表明  
 5月 14日 滋賀県信楽町の信楽高原鉄道で普通列車と乗り入れのJR西日本・快速列車が衝突、世界陶芸祭の乗客ら42人が死亡、400人が重軽傷  
 5月 15日 自民党の安倍晋太郎元幹事長が死去(67歳)  
 5月 21日 ハワイから帰国した俳優の勝新太郎を警視庁が麻薬の国外持ち出し容疑で逮捕  
 6月 3日 長崎県の雲仙・普賢岳で大規模な火砕流が発生、集落を焼き、消防・報道関係者ら37人が死亡、4人行方不明、8日再び大火砕流発生、島原市の住民が避難

平成 3年  
1991  
(2)

- 6月 4日 中国の新華社通信、江青・毛沢東夫人が5月14日に北京で自殺したことを確認
- 6月 15日 IOCが98年冬季五輪開催地を長野市に決定
- 6月 28日 ソ連と東欧諸国で構成する経済相互援助会議(コメコン)が解散、設立から42年
- 7月 10日 ソ連ロシア共和国大統領にエリツィンが就任
- 7月 12日 五十嵐 一・筑波大助教授が同大構内で刺殺体で発見、小説「悪魔の詩」の日本語版翻訳者【悪魔の詩はイスラム聖典コーランを指し、侮辱しているのでイスラムは本の出版を嫌っている】
- 7月 31日 米ソが戦略兵器削減条約(START)に調印、弾頭数削減へ
- 8月 19日 ソ連タス通信がゴルバチョフ大統領が健康上の理由で職務を遂行できなくなったと報道、代行にヤナーエフ副大統領、一部地域に非常事態宣言、保守派の非常事態国家委員会によるクーデター
- 8月 21日 ゴルバチョフ大統領を軟禁していた非常事態国家委員会が解散、クーデター失敗
- 8月 24日 ゴルバチョフ大統領がソ連共産党書記長を辞任、共産党解散を提唱、74年間の共産党支配に幕
- 9月 17日 韓国、北朝鮮が国連に同時加盟、エストニア、ラトビア、リトアニアのバルト3国も加盟
- 9月 19日 台風18号の豪雨で東海、関東で死者・行方不明11人、千葉県松戸市では工事中の放水路が水没、作業員7人が水死
- 9月 28日 台風19号が九州から北海道まで吹き抜け、死者44人、行方不明6人
- 11月 21日 成田空港問題で政府と反対派住民との初の直接対話のシンポジウムが成田市で開かれ、奥田敬和運輸省が用地強制収用などを陳謝
- 12月 24日 平壌放送が、金正日書記が朝鮮人民軍最高司令官に決定と放送
- 12月 25日 ゴルバチョフ・ソ連大統領が辞任、核兵器の発射ボタンは、エリツィン・ロシア大統領が継承する方針を決める
- 12月 26日 法務省が外国人登録の指紋押捺を永住資格者に限り廃止する事を
- 12月 30日 八丈島沖でレース参加のヨット(広島県尾道市・日本海洋技術専門学校所属)が転覆、4人死亡、4人不明

平成4年 1992	4月 6日 東京大学山上会館にて第63回日本農学会 3月30日～31日 広島大にて第85回大会および総会 大会委員長 岡田育穂 発表483題 参会者1039名 日本畜産学会賞(第58号)受賞 酒井仙吉 「プロラクチン受容体による 乳腺機能の調節に関する研究」	1月 6日 日本一グアム間レース参加のヨット(7人乗り組み)が消息を絶ち捜索開始、25日漂流中の佐野三治(31歳)1人だけが28日ぶりに救助される
	日本畜産学会賞(第59号)受賞 村松達夫 「家畜・家禽における体蛋白質代謝 回転に関する研究」	1月 8日 来日したブッシュ米大統領と宮澤喜一首相が会談、世界経済の強化を目指す共同声明を発表
	日本畜産学会奨励賞(第25号)受賞 楠比呂志 「家畜精子における先体反応の判定法 および誘起法の開発にかんする研究」	1月 11日 大学入試センター試験が始まる
	日本畜産学会奨励賞(第26号)受賞 粟原光規 「高温時における乳牛のエネルギー 要求量に関する研究」	2月 8日 第16回アルベールビル冬季五輪開幕、12日スピードスケート女子1500㍍で橋本聖子が3位、日本女子初の冬季五輪メダル、21日フィギュア女子シングルで伊藤みどりが銀メダル
	8月28日～29日 岩手大にて第86回大会 大会委員長 兼松重任 発表366題 シンポジウム5題 参考文献約700名	3月 14日 東海道新幹線に「のぞみ」が登場
	11月23日～28日 バンコクにて 第6回アジア・オーストララシア畜産學會議 水野秀夫(日本學術會議代表)、蒲田寿彦(學會派遣) が出席	3月 27日 青森県六ヶ所村に完成した国内初の民間ウラン濃縮工場が本格操業を開始
	会報第63巻 3～12号 第64巻 1～2号(計12冊、原著121[和文60、英文61] 短報28[和文11、英文17]、総説9、計1299頁) 学会号2(250頁、165頁)	4月 8日 宮城県岩沼市の病院が「顕微授精」による女児が7日誕生したと発表、日本初の顕微授精ベビー
	名誉会員 37名 正会員 2108名 学生会員 299名 賛助会員 111名(204口)	7月 1日 東京～山形間でミニ新幹線「つばさ」が開業 7月 15日 ヨットで日本女性初の単独無寄港世界一周を目指した今給黎教子(27歳)が約5万4000㌔の航海を終え278日目に鹿児島に帰港
		7月 25日 スペインのバルセロナで第25回五輪が開幕(～8月9日)
		7月 31日 タイ国際航空機がネパールのカトマンズ北方の山中に墜落、日本人18人含む113人が死亡
		8月 11日 北京郊外で遊覧飛行中の観光ヘリが墜落、日本人10人を含む15人が死亡
		8月 24日 中国と韓国が国交を樹立
		9月 12日 宇宙飛行士の毛利衛ら7人を乗せた米スペースシャトル「エンデバー」打ち上げ、20日帰還
		9月 12日 「学校5日制」スタート、月1回5日制、95年4月から月2回
		9月 18日 ロッキー事件全日空ルートの若狭得治全日空名誉会長の上告審で最高裁が上告を棄却、懲役3年、執行猶予5年が確定
		10月 23日 天皇、皇后が中国訪問、歓迎晩餐会で「中国国民に多大の苦難を与えた事は私の深く悲しみとするところ」と語る
		10月 27日 国際協同組合同盟(ICA)の第30回大会が東京で開幕(～30日)、アジアで初のICA大会
		12月 10日 自民党竹下派が分裂、18日小沢一郎グループが羽田派を旗揚げ

平成 5年  
1993

4月 5日 東京大学山上会館にて第64回日本農学会  
3月 30日～31日 東大農にて第87回大会および総会  
大会委員長 河本 鑿 発表471題 シンポジウム11題  
参会者1250名  
第16代会長に森地敏樹農水畜試場長が就任  
創立70周年記念地形実行委員会設置  
委員長 渡邊誠喜 委員11名  
第8回AAP大会組織委員会準備委員会設置  
  
日本畜産学会賞(第60号)受賞 後藤和文  
「牛卵子の顕微授精および体外培養に関する研究」  
日本畜産学会賞(第61号)受賞 林 國興  
「甲状腺ホルモンによる蛋白質代謝の  
制御と家禽への応用」  
日本畜産学会奨励賞(第27号)受賞 新井克彦  
「家畜毛のサイトケラチン蛋白質に関する  
比較生化学的および免疫組織化学的分析」  
日本畜産学会奨励賞(第28号)受賞 佐藤正寛  
「多形質のアニマルモデルによる  
豚の繁殖能力の改良に関する基礎的研究」  
6月 28日～7月 2日 カナダ・エドモントンで開催された  
第7回世界畜産学会議に  
朝日田康司、鎌田寿彦(学会派遣)が出席  
会報第64巻 3～12号  
第65巻 1～2号(計12冊、原著118[和文54、英文64]  
短報33[和文10、英文23]、総説5、計1234頁)  
学会号1(319頁)  
名譽会員 41名  
正会員 2154名  
学生会員 281名  
賛助会員 111名(206口)

1月 1日 EC統合市場が発足、12カ国、3億5000万人、世界最大の単一市場  
1月 5日 フランスから返還のプルトニウム1㌧を積んだ  
「あかつき丸」が茨城県東海港に入港、反核団体が抗議集会  
1月 19日 皇太子妃、小和田雅子に決定  
2月 19日 連合赤軍事件の永田洋子被告と坂口弘被告に  
対し、最高裁が上告棄却の判決、死刑が確定  
2月 25日 國際原子力機関(IAEA)理事会が北朝鮮に対し  
未申告の2施設の特別査察を受けるよう要求する  
決議を採択、北朝鮮は拒否、3月12日北朝鮮  
は核不拡散条約(NPT)からの脱退を表明  
3月 27日 中国共産党の江沢民総書記が国家主席に  
5月 15日 初のプロサッカー・Jリーグが開幕  
6月 9日 皇太子、小和田雅子と「結婚の儀」  
6月 23日 新生党結成、自民党から44人が参加、代表に  
羽田孜、代表幹事に小澤一郎  
7月 12日 M7.8の北海道南西沖地震が発生、津波が奥尻  
島を直撃、死者・行方不明230人余  
8月 5日 宮沢内閣総辞職、6日特別国会が細川護熙日本  
新党代表を第79代首相に指名、衆院議長は土  
井たか子社会党元委員長、女性議長は国会史  
上初  
8月 31日 気象庁が「1954年以来の冷夏になった」と発  
表  
9月 3日 台風13号が九州、四国、中国地方を縦断、死  
者・行方不明48人、負傷者210人  
8月 6日 7月末に続き鹿児島に集中豪雨、死者40人以上  
8月 17日 ドルが一時100円40銭に  
9月 22日 ロシアの権力闘争が決定的事態に、10月3日の  
市街戦の後、4日エリツィン大統領が制圧  
9月 30日 93年産コメ作況指数は80で戦後最悪、凶作で  
政府が緊急輸入を決める  
10月 17日 ロシア海軍が日本海に放射性廃棄物を投棄、  
日本の自治体、環境保護団体、平和団体など  
の抗議で20日の2回目投棄は中止  
11月 1日 国連総会が北朝鮮にIAEAの核查察の完全実施  
を求める決議を採択  
12月 9日 世界遺産条約の委員会が、屋久島(鹿児島)、  
白神山地(青森・秋田)、法隆寺地域の仏教建  
造物(奈良)、姫路城(兵庫)を世界遺産に決定  
12月 14日 政府がコメ市場の部分開放を決める  
12月 16日 田中角栄元首相(75歳)が死去

平成 6年 1994	4月 8日 東京大学山上会館にて第65回日本農学会 平成6年度日本農学賞授賞 花田 章 「反芻家畜の体外受精に関する研究」	1月 13日 政府が最高裁判事に高橋久子元労働省婦人少年局長を任命する事に決定、初の女性最高裁判事
	3月 29日～30日 日大農にて第88回大会および総会 大会委員長 柴田章夫 発表516題 参会者1193名 日本畜産学会賞(第62号)受賞 加藤清雄 「反芻動物における臍液の意義と その分泌調節に関する研究」	1月 25日 原爆被爆者として核廃絶運動に奔走した、森滝市郎広島大名誉教授が死去(92歳)
	日本畜産学会賞(第63号)受賞 向井文雄 「黒毛和種の産肉形質の選抜法 ならびに遺伝的評価に関する研究」	3月 21日 グリコ・森永事件の発端となった江崎グリコの江崎勝久社長誘拐事件の時効成立(10年)
	日本畜産学会奨励賞(第29号)受賞 大久津昌次 「キメラマウスにおける性腺の分化に関する研究」	4月 5日 動力炉・核燃料開発事業団(動燃)が敦賀市に開発した高速増殖原型炉「もんじゅ」が初臨界に
	日本畜産学会奨励賞(第30号)受賞 北澤春樹 「 <i>Lactococcus lacis ssp. cremoris</i> の 生産する粘質物の生物活性」	4月 8日 細川首相が東京佐川急便からの1億円借り入れ問題などによる国会空転などの責任を取って、辞任する意向を表明 (細川連立政権は8ヵ月で幕)
	7月 11日～16日 インドネシア・バリ島にて 第7回アジア・オーストララシア畜産学会議へ 森地敏樹、渡邊昭三、鎌田寿彦を派遣	4月 25日 国会が新生党党首の羽田孜副総理・外相を第80代、51人目の首相に指名、新生・日本新・民社・自由の4党と「革命の会」が社会党抜きで衆院の統一会派「改革」を結成したことにより、社会党が反発、連立政権を離脱、28日羽田内閣発足
	10月 2日～3日 新潟大にて 第89回大会および総会 大会委員長 石橋晃 発表284題 参会者595名	4月 26日 台北発名古屋行き中華航空機が名古屋空港で着陸に失敗、炎上、271人の内264人が死亡
	10月 2日 ホテル新潟にて 日本畜産学会創立70周年記念式典および講演会 記念式典(功労者表彰、感謝状贈呈) 記念講演会 吉野雅美 「日本農業の方向と新農政」 花田 章 「畜産領域のバイオテクノロジー」	6月 21日 佐川急便グループからの1億円借り入れ問題などで、衆院予算院委員会が細川前首相を証人喚問
	会報第65巻 3～12号 第66巻 1～2号(計12冊、原著114[和文52、英文62] 短報25[和文8、英文17]、総説3、計1200頁) 学会号2(322頁、176頁) 別冊 創立70周年記念号Vol. 1. 「最近20年間における畜産学の進歩」136頁 別冊 創立70周年記念号Vol. 2. 座談会「黎明期における日本の牛胚移植技術」 44頁	6月 22日 製造物責任(PL)法が成立、施行は95年6月 6月 27日 長野県松本市の住宅街で住民が有毒ガスによる中毒症状を訴え、7人が死亡、58人が重軽傷 7月 3日 県警が猛毒神經ガス「サリン」と推定される物質を検出したと発表 松本サリン事件
	名譽会員 39名 正会員 2183名 学生会員 399名 賛助会員 111名(203口)	7月 8日 北朝鮮の金日成主席が死去(82歳) 7月 8日 日本人女性初の宇宙飛行士向井千秋(42歳)が乗った、スペースシャトル・コロンビアがケネディ宇宙センターから打ち上げられる、23日帰還
		8月 3日 東京で39.1℃と41年ぶりに最高気温を更新、4日静岡県天竜で40.6℃と全国歴代2位
		9月 4日 関西国際空港が開港
		10月 4日 北海道東方沖でM7.9の地震、300人以上がケガ
		10月 13日 作家の大江健三郎にノーベル文学賞
		12月 10日 新進党結成、初代党首・海部俊樹、幹事長に小澤一郎
		12月 28日 三陸沖地震(M7.5)、青森県中心に死傷者287人

平成 7年 1995	平成 7年度日本農学賞授賞 入谷 明 「家畜精子の受精能獲得と 顕微授精による体外受精に関する研究」 3月29日～30日 宮崎大農にて第90回大会および総会 大会委員長 大橋登美男 発表475題 参会者912名 第17代会長に渡邊誠喜東農大教授(家畜生理学)就任 日本畜産学会賞(第64号)受賞 久米新一 「高温環境下における乳牛の ミネラル代謝に関する研究」 日本畜産学会賞(第65号)受賞 橋爪 力 「牛の下垂体前葉細胞からの 成長ホルモン等の放出調節に関する研究」 日本畜産学会奨励賞(第31号)受賞 小櫃剛人 「若齢小牛のエネルギーと 窒素の利用におけるプロピオン酸の意義」 日本畜産学会奨励賞(第32号)受賞 万年英之 「DNAフィンガープリント法の家畜育種への応用」 第8回アジア・オーストラシア畜産学会議(AAAP) 開催準備 日本学術会議と合意書を締結 運営委員会委員長 吉本 正 組織委員会院長 渡邊昭三 募金委員会委員長 菅野 茂 募金活動を開始、免税措置は(特)国際観光振興会と 委託契約 会報第66巻 3～12号 第67巻 1～2号(計12冊、原著108[和文63、英文45] 短報37[和文14、英文23]、総説4、計1142頁) 学会号1(269頁) 名誉会員 41名 正会員 2189名 学生会員 332名 賛助会員 105名(190口)	
	1月 17日 午前5時46分、淡路島付近の深さ14キロを震源とするM7.2の直下型地震が発生、兵庫県を中心に建物の倒壊や火災が相次ぎ、交通、通信、電気、水道などのライフラインが寸断された、(阪神大震災)、気象庁は「平成7年兵庫県南部地震」と命名、31日警察庁によると、死者5102人、行方不明12人、負傷者2万6803人家屋損壊10万5564棟に達した、12月27日に消防庁が死者総数6308人と発表 1月 21日 成田空港問題で国から謝罪の文書を受け取った三里塚・芝山連合空港反対同盟小川派の、小川嘉吉代表が反対運動終結を表明 2月 22日 ロッキーード裁判丸紅ルートで、最高裁が田中角栄元首相への5億円賄賂の受け渡しを認めた1、2審の有罪判決を維持、最後まで残った元丸紅会長と元秘書官ら2人の上告を棄却、16人が起訴された裁判は公判中死亡の5人を除く全員の有罪で決着 2月 28日 東京都品川区で、目黒公証役場の仮谷清志事務長が連れ去られる、後オウム真理教信者によると判明 3月 20日 都内の地下鉄日比谷・丸の内・千代田各線の電車内に猛毒のサリンがまかれ、乗客や駅員ら10人が死亡、5000人以上が重軽傷(地下鉄サリン事件)、同22日警視庁がオウム真理教関連施設を捜査、その後、教団の幹部を多数逮捕 5月 16日には松本智津夫(麻原彰晃)代表を殺人容疑で逮捕、9月6日～21日には89年11月以来失踪の横浜の坂本 堤弁護士一家3人の遺体が長野県などで発見され、松本ら6人を起訴、95年6月の松本サリン事件でも松本らを起訴 3月 30日 国松孝次警察庁長官が、東京都荒川区の自宅のあるマンション前で男に撃たれ重傷 4月 23日 東京・青山のオウム真理教東京総本部前で、教団「科学技術者」トップの村井秀夫が右翼を自称する男に腹など刺され翌日死亡 5月 28日 ロシア・サハリン州北部で地震、石油採掘の町ネフチエゴルスクが壊滅状態に、死者2000人を超す 11月 1日 新食糧法施行(食糧管理法廃止) 12月 8日 福井県敦賀市にある動力炉・核燃料開発事業団(動燃)の高速増殖炉「もんじゅ」の2次冷却系配管から液体ナトリウムが漏れ運転中止	

平成 8年  
1996  
(1)

3月27日～28日 名古屋大にて第91回大会および総会  
大会委員長 渡邊 徹 発表523題 参会者約1200名  
日本畜産学会賞(第66号)受賞 原田 宏  
「超音波による肉用牛および  
豚の屠肉形質推定法に関する研究」  
日本畜産学会賞(第67号)受賞 三津本 充  
「ビタミンEとビタミンCによる  
牛肉品質の改善と保持にかんする研究」  
日本畜産学会奨励賞(第33号)受賞 口田圭吾  
「画像解析による肉牛の体測定値に基づく  
枝肉形質推定法に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第34号)受賞 村井篤嗣  
「ウズラにおける脂質代謝の制御に関する研究」

10月13日～18日 千葉幕張メッセ国際会議場にて  
第8回アジア・オーストラリア畜産学会議を  
日本学術会議と共同主催で開催  
参加者 国内839人 国外30カ国 271人  
公開講演会 6題  
シンポジウム 8題  
ワークショップ 4題  
一般講演 口頭 156題  
一般講演 ポスター 363題

会報第67巻 3～12号  
第68巻 1～2号(計12冊)  
原著124[一般論文：和文34、英文53、  
研究ノート：和文10、英文21  
速報英文：6]、総説6、計1160頁

学会号1(298頁)

第8回アジア・オーストラリア畜産学会議  
プロシーディング

第1巻 620頁  
第2巻 1128頁  
第3巻 201頁  
VIIAAAP報告書 106頁

名誉会員 38名  
正会員 2219名  
学生会員 318名  
賛助会員 101名(183口)

1月 5日 村山富市首相が「人心を一新して内外の諸問題に取り組んで貰いたい」と退陣を表明、11日、衆参両院本会議で橋本龍太郎自民党総裁が第82代、53人目の首相に指名され、第1次橋本内閣を組閣、自民、社会、さきがけの3党連立としては2代目の政権

1月 11日 日本人初の搭乗運用技術者・若田光一ら6人塔乗のスペースシャトル・エンデバーがケネディ宇宙センターから打ち上げられ、20日帰還

1月 19日 社会党が党名を「社会民主党」と変える

2月 10日 北海道余市町と古市町を結ぶ豊浜トンネルで岩盤が崩れ、バスの乗客ら20人が下敷きになつて死亡

2月 16日 輸入血液製剤でHIV(エイズウイルス)に感染した血友病患者に菅直人厚相が厚生省を代表して謝罪、3月29日、患者と家族が国と製薬会社に損害賠償を求めていた東京HIV訴訟が、東京地裁で和解成立

3月 25日 坂本 堤弁護士一家殺害事件に絡み、TBSが坂本弁護士へのインタビューを収めた未放映ビデオをオウム真理教幹部に見せたことを認め、4月9日同社の磯崎洋三社長が引責辞任

3月 25日 狂牛病の人間への感染の可能性を英政府が認めたため、欧州委が英国からの牛肉を全面禁輸に

5月 31日 2002年のサッカー・ワールドカップは日本と韓国の共同開催と決定

7月 20日 大阪府堺市の小学校で発生した病原性大腸菌「O(オ)157」の集団食中毒患者が6031人に全国に広がり、この菌では世界最大規模の蔓延で、死者も23日までに計7人、厚生省は31日伝染病に指定

8月 29日 血友病患者が非加熱の輸入血液製剤によるエイズ感染で死亡した事件で、東京地検が安部英・前帝京大副学長を業務上過失致死容疑で逮捕、9月19日、大阪地検が加熱濃縮製剤承認後も非加熱濃縮製剤の出荷を続け、男性患者をエイズで死亡させたとして、製薬会社ミドリ十字(大阪市)の松下廉蔵・元社長、須山忠和・前社長、川野武彦・現社長を同容疑で逮捕、10月4日、東京地検が血液行政の担当責任者だった松村明仁・元厚生省生物製剤課長を同容疑で逮捕

平成 8年 1996 (2)		<p>9月 26日 尖閣諸島の領有権問題で日本に抗議するため周辺を航行していた香港の貨物船から5人が海に飛び込み1人が死亡、10月7日、台湾の活動家ら300人が同諸島海域に入り、一部が上陸</p> <p>9月 28日 自民、新進に対抗する第3極をめざす民主党の結党大会が開かれ、党代表に鳩山由紀夫代議士、菅 直人厚相を選出、さきがけ、社民などから57人が参加</p> <p>11月 7日 橋本首相が衆参両院で第83代の首相に指名され、第2次橋本龍太郎内閣組閣、3年3ヵ月ぶりの自民党単独内閣、社民、さきがけは閣外協力</p> <p>12月 5日 世界遺産条約の委員会で、広島の原爆ドームが厳島神社とともに文化遺産リストに登録される</p> <p>12月 17日 ペルーの首都リマの日本大使公邸を左翼都市ゲリラ「トゥパク・アマル革命運動(MRTA)」が襲撃、天皇誕生日を祝うレセプションに出席中の外交団や在留邦人ら約600人を監禁、その後、人質を次々に開放、97年4月22日特殊部隊が突入、解決</p>
平成 9年 1997 (1)	<p>3月 12日 VII AAP組織委員会解散</p> <p>3月 28日～29日 明大農にて第92回大会および総会 大会委員長 尾川昭三 発表433題 参会者1176名 第18代会長に菅野 茂東大教授(家畜生理学)が就任 日本畜産学会賞(第68号)受賞 佐野宏明 「反芻動物におけるインスリン分泌反応 および作用に関する研究」</p> <p>日本畜産学会賞(第69号)受賞 高橋和昭 「家禽における生体防御機構の 栄養的調節に関する研究」</p> <p>日本畜産学会奨励賞(第35号)受賞 藤村 忍 「比内鶏およびブロイラー肉の呈味有効成分の特定 ならびに呈味有効成分におよぼす飼養条件の影響」</p> <p>ワーキンググループの設置：畜産学教育・研究の再構 畜、大会のあり方、国際交流、学会広報</p> <p>6月 27日 ソウルで開催の第8回世界畜産学会議の プレシンポジウムへ 菅野 茂、石橋 晃、矢野秀雄、金井幸雄を派遣</p> <p>6月 30日 VII AAP運営委員会特別会計の閉鎖</p>	<p>1月 2日 島根県・隠岐島沖でロシアのタンカー・ナホトカが沈没、流出した重油が日本海沿岸に漂着</p> <p>1月 29日 警視庁が友部達夫参議員議員を詐欺容疑で逮捕、自らの政治団体が運営するオレンジ共済組合の組合員から1億4500万円をだまし取った疑い</p> <p>1月 31日 公安審査委員会が、公安調査庁から請求されていたオウム真理教への破防法適用を棄却</p> <p>2月 12日 北朝鮮の黄長燁(ファン・ジャンヨブ)労働党中央委書記が日本からの帰国途中、北京の韓国大使館に亡命、3月18日フィリピンに出国、4月20日ソウル着</p> <p>2月 17日 テルアビブ国際空港事件(72年)の岡本公三ら日本赤軍幹部5人のレバノン公安当局に拘束中であることが明らかに</p> <p>2月 19日 中国の最高実力者、鄧小平(92歳)が死去</p> <p>3月 11日 動力炉・核燃料開発事業団(動燃)東海事業所の再処理工場内のアスファルト固化処理施設で火災・爆発事故、作業員37人が被爆、8月26日低レベル放射性廃棄物貯蔵庫の放射能汚染も判明</p>

平成 9年  
1997  
(2)

8月 27日～28日 帯畜大にて第93回大会  
大会委員長 藤田 裕 発表327題 シンポジウム3題  
参考者648名  
11月 22日 東大農にて公開講演会 実行委員長 菅野 茂  
「暮らしの中の動物たち  
—動物利用の歴史とフロンティア」  
演題5、参加者532名

- |         |  |
|---------|--|
| 3月 24日  | リクルート裁判で受託収賄罪に問われた藤波孝生・元官房長官に東京高裁が1審の無罪を破棄し、懲役3年執行猶予4年、追徴金4270万円の判決                                      |
| 3月 30日  | 三井三池鉱が閉山(124年の歴史に幕)  |
| 4月 1日   | 消費税率3%から5%に引き上げ  |
| 4月 14日  | 幼女連続誘拐殺人事件(89年)の宮崎勤被告に東京地裁が死刑の判決('08.6.18に処刑)  |
| 4月 22日  | リマの日本大使公邸占拠事件でペルー政府が特殊部隊を突入させ、トゥパク・アマル革命運動(MRTA)の14人全員を射殺、青木盛久ペル一大使ら日本人24人を含む71人の人質を救出<br>(127日目の解決)     |
| 5月 27日  | 神戸市須磨区で小学6年の土師淳(11歳)の切断された頭部が発見される、6月28日中学3年の男子生徒(14歳)を殺人・遺体遺棄で逮捕、女兒4人が相次いで殺傷された事件についても同生徒を殺人・殺人未遂などで再逮捕 |
| 7月 1日   | 香港が英國から中国に返還される  |
| 7月 10日  | 鹿児島県出水市の針原地区で大雨による土石流が発生、15世帯21人が死亡  |
| 7月 23日  | ミャンマーとラオスが東南アジア諸国連合(ASEAN)に加盟(9カ国体制に)  |
| 8月 31日  | ダイアナ元英皇太子妃がパリ・セーヌ川沿いで交通事故死、同乗のドディ・アルファイドらも死亡   |
| 9月 8日   | 自民党総裁選で橋本龍太郎首相が無投票で再選、11日第2次橋本改造内閣が発足、ロッキード事件で有罪確定の佐藤孝行代議士が総務長官で初入閣、22日世論の批判に佐藤長官が辞任                     |
| 9月 25日  | 39年間にわたって共産党の最高指導者だった宮本顯治中央委議長が引退、名誉議長に  |
| 10月 8日  | 金正日・朝鮮労働党書記(55歳)が党総書記に就任   |
| 11月 17日 | 北海道拓殖銀行が営業権を北洋銀行に譲渡すると発表(都銀初の経営破綻)   |
| 11月 24日 | 営業不振に陥った山一証券が自主廃業を決める  |
| 11月 25日 | 宇宙飛行士・土井隆雄がスペースシャトル・コロンビアで日本人として初の宇宙遊泳   |
| 12月 1日  | 温暖化防止京都会議が開幕、11日先進国の温暖化ガス削減目標を盛り込んだ議定書採択   |

平成10年  
1998  
(1)

平成10年度日本農学賞授賞 高橋興威  
「熟成に伴う食肉の軟化機構に関する研究」  
3月30日～31日 神戸大にて第94回大会および総会  
大会委員長 辻 壮一 発表509題 参会者1228名  
学会ロゴマークの制定  
細則の改正：日本畜産学会報を英文号と和文号へ分冊  
と、10回発行への変更  
学会報の英文名称をAnimal Science Journal と変更  
英文号購読者の設置 投稿規程の変更  
畜産用語辞典編集のための委員会を設置  
日本畜産学会賞(第70号)受賞 花田博文  
「黒毛和種におけるロバートソン型転座と  
その遺伝的影響に関する研究」  
日本畜産学会賞(第71号)受賞 真鍋 昇  
「骨格筋生理学的特性の定量組織化学および  
構造生物学的解析に関する研究」  
日本畜産学会奨励賞(第36号) 山本朱美  
「産卵鶏のリジン要求量を求めるための  
指標としての血漿リジンの有効性」  
6月28日～7月 4日 韓国・ソウルで開かれた  
第8回世界畜産学會議(VIIIWCAP)へ  
菅野 茂、石橋 晃、金井幸雄を派遣  
WAAP 1st International Animal Agriculture Award  
受賞 矢野秀雄  
本学会と中国獸医・畜産学会および韓国畜産学会の連  
携強化のための協議会(CJK)を設立  
12月 5日 北大にて公開講演会 実行委員長 清水 弘  
「北の大地と家畜と私たち  
—環境と調和した畜産を考える」  
演題5 参加者270名

1月 26日 東京地検が大蔵省金融検査部管理課の金融証券検査官室長と課長補佐を収賄で逮捕、4銀行から接待を受け検査日程を漏らした疑い  
1月 28日 栃木県黒磯市立北中学校で1年男子生徒が英語科女性教師をナイフで刺殺  
2月 4日 アフガニスタン東北部のタカール州でM6.1の地震が発生、住民4000人が死亡  
2月 7日 第18回オリンピック冬季大会が長野市で開幕(～22日)、72カ国・地域から約3500人が参加  
2月 15日 預金者保護と金融機関に公的資金を投入する改正預金保険法と金融機能安定化緊急措置法が成立  
2月 19日 日興證券から不正な利益供与を得たとして国会に逮捕許諾請求された新井将敬自民党代議士(50歳)自殺  
3月 4日 東京地検、経営破綻した山一証券の行平次雄前会長、三木淳夫・前社長、白井隆二・前副社長を証券取引法違反で逮捕  
4月 27日 民主、民政、新党友愛、民主改革連合が合流して新しい民主党を結成、代表に菅 直人、幹事長に羽田 孜  
5月 11日 インドが24年ぶり2度目の地下核実験  
5月 26日 地下鉄サリン事件のオウム真理教元幹部・林郁夫(51歳)に東京地裁が求刑通り無期懲役の判決  
6月 1日 自民党が自民、さきがけに閣外協力の解消を伝える(4年間の自社さ体制に幕)  
6月 3日 ドイツ北部で超高速列車の脱線事故死者96人  
6月 12日 97年度の国内総生産(GDP)が前年度比で0.7%減に、マイナス成長は23年ぶりで戦後最悪  
7月 5日 石川県畜産総合センターで「体細胞クローン牛」誕生  
7月 24日 自民党総裁選で小渕恵三外相が当選、30日小渕内閣が発足、蔵相に宮澤喜一元首相、経済企画庁長官に作家の堺屋太一  
7月 25日 和歌山市内で自治会の夏祭りにカレーライスを食べた小学生や自治会長ら4人が死亡、63人が中毒症状に、9月2日死亡者の胃の内容物から猛毒のヒ素を検出(毒物カレー事件)  
10月 4日 知人にヒ素入り牛丼を食べさせた、保険会社から入院給付金をだまし取ったとして元保険外交員・林 真須美を殺人未遂容疑などで逮捕、夫の林 健治も詐欺容疑で逮捕

平成10年 1998 (2)		<p>8月25日 6月に起きた中国の大洪水で死者が4000人近くに達した、と中国政府が発表</p> <p>8月31日 北朝鮮が弾道ミサイル「テポドン」を発射し、三陸沖の太平洋に着弾</p> <p>9月27日 日本長期信用銀行系のノンバンクの日本リースが負債総額2兆1800億円で最大の企業倒産</p> <p>10月20日 新党さきがけが解党</p> <p>10月23日 政府が日本長期信用銀行を特別公的管理(一時国有化)に置くことを決定 (初の民間銀行国有化)</p> <p>11月25日 中国の江沢民・国家主席が日本を初めて公式訪問、26日日中首脳会談で小渕首相が戦争責任について「反省とおわび」を口頭で表明、共同宣言に「侵略」「中国は一つ」と明記</p> <p>12月13日 日本債券信用銀行も一時国有化</p> <p>12月25日 11月の完全失業率4.4%、1953年以来最悪に</p>
平成11年 1999 (1)	<p>平成11年度日本農学賞授賞 細野明義 「発酵乳の保健効果に関する研究」</p> <p>3月28日 東農大にてシンポジウム 「21世紀における畜産学の構築」 を日本学術会議畜産学研連」と共同開催 演題4 参加者約400名</p> <p>3月29日～30日 東農大にて第95回大会および総会 大会委員長 伊藤澄磨 発表495題 参会者1196名 第19代会長に上原孝吉農工大教授が就任 定款および細則の一部改正：会費を細則へ移行、会議 の定足数の変更 学会の英文名称を変更： Japanese Society of Animal Science</p> <p>表彰事業検討委員会設置 畜産用語調整委員会設置 外国人編集委員(A. Chwalibog, J. F. Humik, C. Y. Lin, M. T. Rose)の設置</p> <p>日本畜産学会賞(第72号)受賞 坂田亮一 「食肉製品中の赤色色素の 物理化学的特性に関する研究」</p> <p>8月24日 スイス・チューリッヒにて WAAPボードミーティングに 矢野秀雄を派遣</p> <p>10月11日～12日 鹿児島大にて第96回大会 大会委員長 中西喜彦 発表336題 参会者713名</p>	<p>1月 1日 欧州連合(EU)の単一通貨「ユーロ」が仮、独など11カ国に導入される</p> <p>2月 12日 金融再生委大手行など15行に総額7兆4500億円規模の公的資金による資本注入を内定</p> <p>3月 1日 対人地雷全面禁止条約が発効</p> <p>5月 7日 情報公開法が衆議院本会議で可決、成立</p> <p>4月 11日 東京都知事選で作家の石原慎太郎が当選</p> <p>6月 2日 中央薬事審議会が低用量の経口避妊薬(ピル)を医療用医薬品として承認</p> <p>7月 30日 総務庁の労働力調査で6月の完全失業率(季節調整値)が4.9%となり、最悪記録を更新</p> <p>8月 9日 日の丸・君が代を国旗・国歌とする法律が参院本会議で可決、成立</p> <p>8月 17日 トルコ西部でM7.4の地震、死者1万7000人以上</p> <p>9月 17日 クリントン米大統領が北朝鮮への経済制裁緩和を発表、24日北朝鮮がミサイル発射凍結を発表</p> <p>9月 21日 台湾中部でM7.7の地震が発生、死者2000人を超す</p> <p>9月 25日 民主党代表選で鳩山由紀夫幹事長代理が当選</p> <p>9月 30日 茨城県東海村の民間ウラン加工施設「ジェー・シー・オー(JCO)東海事業所」で国内初の臨界事故、作業員ら150人が被爆、県が半径10<sup>+</sup>以内の約31万人に屋内退避勧告、12月21日に大内 久作業員が死亡(日本原子力開発史上初の死者)</p> <p>10月 12日 世界人口が60憶を突破</p>

平成11年  
1999  
(2)

10月11日鹿児島大にて第1回日中韓畜産学協議会(CJK)  
研究集会  
日本学術会議畜産学研連と共に  
「環境にやさしい畜産  
－日本、中国、韓国の現状と課題－」  
基調講演1、報告3、参加者300名  
12月11日 福岡・都久志会館にて公開講演会  
「人と動物の絆を考える  
－動物が私達の生活にもたらすもの－  
実行委員長 信國喜八郎  
演題5、 参加者200名  
会報：英文号  
第70巻 2～6号  
第71巻 1号  
和文号  
第70巻 8～10号  
第71巻 7号  
計10冊 1216頁 総説3、原著117  
一般：英文69、和文39  
英文速報：9  
学会号2(162頁、149頁)  
シンポジウム 30頁  
公開講演会 31頁

12月 3日 オウム真理教対策を年頭にした団体規制法と  
被害者救済法(オウム2法)が参院本会議で可決  
成立  
12月 19日 日本と北朝鮮の赤十字会談が北京で開かれる、  
22日日本人配偶者の一時帰国再開、日本人  
拉致疑惑の調査を北朝鮮の当該機関に依頼な  
どで合意  
12月 31日 パナマ運河が米国からパナマに返還される

日本畜産学会の年譜は、創立50周年記念誌、創立60周年記念誌、創立70周年記念誌、創立80周年記念誌を纏めた  
日本および世界の主な動きは「別冊朝日年鑑早わかり20世紀年表」(発行朝日新聞社2000年3月31日)より抜粋